臺灣日日新報 夕刊
九月十三日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 前野銷若
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
臺中市(電話七八五) 臺中支局
臺南市(電話一〇七) 臺南支局
花蓮港 花蓮港支局
大阪市 大阪支局
東京市 東京支局

滿洲國承認基本條項
けふ滿場一致で可決
聖上陛下御親臨の下に
樞密院本會議を開いて

（東京十三日午後零時十分發電通至急報）十三日午前宮中に於て聖上陛下御親臨の上樞密院本會議を開き滿洲國承認基本條項を同十一時五十分滿場一致可決した

石井子が熱烈な賛成演說
岡田、石黑氏質問 樞府本會議にて

（東京十三日發電通）滿洲國承認に伴ふ日滿關係に歷史的事態を畫する重要事項審議決定の樞府本會議は十三日午前十時より宮中東溜間に開會、樞府側より倉富平沼正副議長以下各顧問官二上書記官長、政府より齋藤首相以下各大臣、堀切法制局長官、有田外務次官、柳川陸軍次官、松田條約局長、谷亞細亞局長出席、定刻天皇陛下の親臨あるや倉富議長開會を宣し直ちに會議に入り承認に伴ふ基本事項御諮詢に關する件を緊急上程、審査委員會に於ける經過に就き平沼副議長より說明し質疑に入つた、岡田良平、石黑忠悳兩顧問官より國際關係其他に就き質問し、之に對し內田外相、荒木陸相より答辯して質問を終り、石井菊次郎子より長時間に亙り熱烈なる賛成演說あり、黑田長成侯も賛成演說をなし、午前十一時五十分滿場一致議決し陛下退出を奉送して散會、斯くて承認は既定方針通り進捗した

滿洲國側の署名者
鄭國務總理に變更
我が外務當局も承認

【東京十三日發電通】十五日新京にて調印せらるべき日滿議定書に對する滿洲國側署名者は最初外交總長謝介石氏と內定してゐたが滿洲國はその歷史的重大性に鑑み國務總理鄭孝胥氏に依り右調印を爲したしと十二日午後申込んで來たので、外務當局は軍部と意見交換の結果之を承諾し、その旨を全權部に回訓を爲した

失地は飽まで武力で奪還
蔣公使の交涉は無根…林首席の聲明

【上海十二日發電通】國民政府首席林森氏は支那記者に對し滿洲問題に關し左の聲明を爲した
政府は滿洲失地の武力奪還を考慮しその準備を怠つてゐないが軍事上の準備何時完了するか言明出來ぬ、人は私有財產の一部を失つても時夜に燈火を點じてまで探し求める、況んや我が國土である滿洲が他に奪はれることを默視する筈はない、蔣作賓が日本政府に折衝云々を出したとのルーター電報は事實無根である、滿洲問題に關する政府の方針は終始一貫不變で既定方針に依り對處することになつてゐる

又國際法規に依り日本の國際的〇〇〇〇を確認し之が制裁を要求されんことを希望す

支那が出す
聲明書の內容
滿洲國承認に對して

【上海十二日發電通】我が滿洲國承認に對して支那側が如何なる對策をとるか注目されてゐるが、恐らくべき情報に依れば支那は左の如き聲明を出すに決した
日本の滿洲國承認はワシントン條約國聯規約に背反し、支那の國土主權を破壞するものである、滿洲國は民意に依らず〇〇の力で造つたものだから如何なる點から見ても國家と言ふことは出來ぬ、國際聯盟加入國と世界各國が國際正義の為に依り[illegible]

愛蘭首相が
挑戰的言明
英本國との關係險惡

【ダブリン十一日發聯合】アイルランド自由國と英本國の關係はその後引續き險惡の狀を呈しつつあるがデ・ヴァレラ首相は本日キル[illegible]

日系市民
廿六名立候補
布哇總選擧に

【ホノルル十二日發電通】日系市民の十一月行はるる總選擧に於ける立候補者はハワイ縣會議員、裁判所書記等二十六名を擧げた

ケニーに於ける演說中左の如き挑戰的言明をなした
この際率直に口にすべきでない、自由國政府は英國に對して今後も土地年賦金支拂を絕對に停止する意向だ、我々は戰つて自由を勝ち得る、英國と穩かに交涉を進め得る見込みはないからこの際雌雄を決せねばならない

國同の臨時總會
宣言綱領政策を決定

【東京十三日發電通】國民同盟では十二日午後一時より九の內本部に於て臨時總會を開き安達委員長以下五十餘名出席、山道襄一氏座長となり宣言綱領、政策及び規約の原案を朗讀し、逐條審議を行つた結果次の如く決定、安達氏より[illegible]することとして六時散會した

暫定政策
第六十三議會にて我黨の提唱せる諸政策の外左記は今日の時勢に鑑み先づ斷行を要するものなり
一、低金利の實現
一、米穀の管理
一、負債整理
一、海洋政策の確立
一、日滿經濟ブロックの建設
一、教育制度改善
一、社會保險制度の設置
一、稅制改革
一、農村漁村振興の新政策樹立
一、行政整理
一、滿蒙外交の一元化
一、統制經濟本部を設けて財政經濟の[illegible]
一、行政及び產業の[illegible]

不法解散を
大審院に提訴か
珍妙な議會と政府の對立

【ベルリン十二日發電通】成立劈頭の議會に解散の鐵槌が加へたパーペン首相は十一月三十日再度の總選擧を行ふ意向の下に奔走してゐるが、之に對し國粹社會黨系の議長ゲーリング氏はパーペン內閣不信任投票に敗北しながら不法解散を強行したるものとし依然議會の存續を主張し、十三日は總辭職の要求を提出し大審院に今回の解散命令の合法的ならざる所以を提訴すべき旨言明し、茲に議會と內閣はドイツ政治史上前例なき對立なる對峙狀態を示すに至つた

政府と正面衝突を惹起せんとしたがその後パーペン首相はゲーリング氏に書簡を送り、ゲ議長が首相に發言の機會を與へる事を拒絕した上は議會の行動は非法的なる所以を說明し、議會の不信任投票を破し、結局ゲ議長は明日の議會招集を取消した、然もゲ議長としては首相の解散手續きに服すべく解散に承服せず、暫しながらライプチッヒ最高法院に訴へた所で同法院が有效と認めるに相違ないからである

續行を取消

【ベルリン十二日發聯合】ゲーリング議長の十三日議會開會宣言を

英國議會
十月十八日開會

【ロンドン十二日發電通】イギリス政府は十月二十七日開會豫定の[illegible]

ドイツ議會解散
議長激昂して議事を續行
內閣不信任案を可決

【ベルリン十二日發電通】新ドイツ國會は十二日召集されたがフォン・パーペン首相は即日國會の解散を宣した ◇

【ベルリン十二日發電通】パーペン首相が施政方針演說を行はんとするや共產黨員エルンスト・トルグレル氏は一ケ年經濟計畫遂行の權限を付與したヒンデンブルグ大統領の九月四日付緊急令を廢止すべしとの緊急動議を

提出し

たのでパーペン首相は不信任案の採決を阻止して直ちに解散を宣した、解散となるやヒトラー派のゲーリング議長は激昂に身をふるはせながら議長席に居据り、解散の宣言を無視してトルグレル氏の動議に對する投票と內閣不信任の投票とを同時に行ふべきことを命じ、採決の結果五百十三票對三十二票（棄權五票）の大差で右動議は可決され、政府の不信任を宣せられた採決後ゲーリング議長は解散の宣言は國會が倒した政府に依つて行はれたものであるから無效と認む

と言明して

萬雷の

如き拍手を浴び國會はその閉會した、政府では國會は既に解散して存在せざるものとしてゐるが、反政府派の議員は十三日に再開さるべきものと主張してゐるので一波瀾は免れぬ形勢である、政府は十三日の國會再開を阻止する爲め戒嚴令に似た緊急令を發すると見られる ◇

【ベルリン十二日發聯合】本日以つて解散されたドイツ議會は昨夜解散された、右は社會黨より總ての大統領緊急令を撤回すべしとの動議が提出され、これに對し國民社會黨より右に關する勵議が出された爲め議事を延期すべしとの動議が出て、斯くて時局が收拾し難かざる結果となつたためである

武力に愬へても
議會を阻止
重大事態に瀕す

【ベルリン十二日發聯合】本日の議會で解散令下るや果然解散反對派（國民黨ゲーリング、國粹社會黨領袖）は國會再開を宣言すべき旨宣明し、一方政府側は場合によつては武力に訴へてもこれを阻止すると傳へられ重大事態を惹起してゐる

佛國政府の
對獨回答
軍備均等要求に對して

【パリ十二日發電通】軍備均等に關するフランス政府の對獨回答文は十二日公表されたが要旨左の如くである
フランス政府の主張とする點は全般的に制限された軍備原則を目標とする事で、斷じて軍備再軍備を目標としない、故にフランス政府は列國國民殊にフランス國民の軍備負擔輕減を熱望し更に一層の軍縮に邁進せんとするものである、この點ドイツが當然希望すべき事と言ふドイツが國家的安全を要求する事は必要であり許ふ能はざる事實である、然しこの問題に就て佛獨兩國間のみにて協議する事は反對である、而してドイツは國際聯盟を通じてでなければ何事も爲し得ぬ筈である、何ほ結論としてフランスは英國と共に今後戰爭を不可能ならしむるための條約を確實とするものなる事を並に再確言する

造船熱俄に勃興
新造船價先高見越

【大阪十日發本社特電】船舶改造助成案の通過により船主間に造船熱が勃興し九月まで造船所に註文濟のものでも船價を支拂され、長崎造船所は東京湾舶七千三百噸、長崎造船所三井七千三百噸、國際汽船六千三百噸を建造中で更に浦賀ドックの両[illegible]を、東續々キイルを據付け明年度から秋にかけて竣功すべくその他豫定造船の大連汽船四千噸級一隻の外[illegible]船汽船四千五百噸級一隻の外[illegible]

船、商船も船舶改善に新造せねばならぬので目下考慮中である、何れも新造船價の先行昂騰を認められるだけでなく舊船價格も騰貴に應じよる新造船も見越し騰貴する形勢となり造船計畫を有する船主を焦らすと共に造船所も狼狽し漸す るに至つた、即ち今後舊船價格を殆ど機軍にし老朽船の整理をなるべく阻止する筈で造船造業の發展は增大を見れないであらうと

軍縮豫算委員會
十五日に延期さる
獨逸の出席は疑問

【ゼネバ十二日發電通】軍縮會議豫算委員會は本日開會の筈であつたが、ドイツ側委員が缺席した爲め十五日に延期され、それまで各委員は私的研究をなすこととなつた、斯くてドイツに軍備均等要求に對するフランスの回答を與へられた譯で、度決定の時間を與へられた譯で、ドイツが果して十五日の委員會に出席するや否やは注目の焦點となつてゐる

だつたが、日本公社債は[illegible]強含みであつた

米棉も急落

【ニューヨーク十二日發電通】米棉は之まで暴騰を續けた反動中の失望賣のため忽ち一俵一弗半の急落を遂げ、引近く盛返し、四十二乃至四十五ポイント安に引け

紐育株式激落

【ニューヨーク十二日發電通】本日のニューヨーク株式市場は好材料出盡しの感ありしぐずついてゐた所へ米擴張化小麥安に嫌氣を先頭に諸株最近一ケ月にない激落を遂げ、アナコンダは十五弗八分の五より十三弗となり、スチールも二弗四分の三下げて四十五弗八分の五となり公社債も之に倣ひ不振

◇…無絃琴…◇

中央職業紹介事務局が本年の五月銀行會社の定期採用期を利用してどのくらゐ學校卒業生を諸會社が採用するかを調査したが、此の結果が此の程漸く出來上つた▲事務局では先づ公稱資本一千萬圓以上の銀行や各種會社四百三十五社について調べて見た、つまり四月以後の社員定期採用期において之等の各社が何人新たに人間を採用したかといふに本年の五月一日現在で四百三十五社で採用した人間の數は辛うじて百六十五人、外に臨時採用したのが三十二人あり之を合せても百九十七人しかない▲おまけに上の四百三十五社の中で全然一人も採用しない會社銀行は二百三十八もあつて今更ながら就職難の深刻さが沁み／＼味はれる、職業難の近づいてゐるだけに矢張り[illegible]

その日その日

○ 凡ては急テンポだ、國交樹立の手續きが濟み次第、國際の呼吸の合つた所で日滿の公式握手
○ 好いた同志の握手だけに、如くが多少あつても仕方がない
○ 東北の失地に次いで今度は西部西藏に英國の指し金で、大西藏國建設の計畫が進められてるとか
○ 共產軍を手を拔いてる隙だけに支那も暗からう、喰き節に彼た滿洲の兵匪どもなか／＼賑かに
○ 新聞紙頻々、相手にはゴマの蠅だけに始末に終へぬ、夜行列車は當分「満員」
○ 奉天の近郊の北陵が奈の守りとして四百年の飛行機を配へるとか氣持の悪い話
○ 本年の一期米は空前の大豐收とある、陸軍省辺では相當に神經を尖らせることだらう
○ 國聯の目的は國聯擁護にある、此目的が達せられたら不拘束もよし

火の鳥 (190)
屈辱 (五)
加能作次郎作
石塚輸畫

「………」
元夫は、秘密でも覗いてゐるところを見られたやうに、はつと驚きながら顏を上げた。
「隨分、お仲のお宜しいことね。」
彼女の瞳子の聲樂の半分かぶさつた、背後の兇れの上から、皮肉らしい笑みを浮かべた志保子の顏が覗いてゐた。
「やあ…失禮。」
「惡るいとこへ參りましたのね。」
「あら、あんなことを、ほほほほ。」
俊子もさすがに恥らひながら、さう言つて立ち上つた。
「いいんですの、いいんですの、――でも、よくいらしつて下さいましたわね。」
「ちよいと、こんな風にしたの。」と俊子が話してゐたと同じ姿勢で元夫にしなだれかかりながら
「私にも、あんな風にして下さらない？醉でもよござんすわ。」
「いいえ、ちつとも醉つてなんか居ませんことよ。さう見えて？」
志保子はかなり醉つてゐるらしかつた。
「醉つてやしない？」
元夫はそれと氣がついて尋ねた。
「醉らか…」
「そりやウイスキイを三杯確くには頂きましたけれど。」
「へえ、中々強いんだね。」
「ええ、ですが、そんなことどうでもよござんすわ、ねえ、さあ」

「ええ、一寸友達と一緒に晩餐を食べて、その歸りに一寸……」
「さうですつてね。さつき一寸京子さんに聞きましたの、すぐに伺ひたいと思つたんですけれど、……」
志保子はマッチを擦りながら、彼女獨特の奇妙な表情と姿態とを以て自然として魅するやうな、彼女獨特の蠱惑的な表情と姿態とを以て眞つた。そして、席を外して向ふへ行く俊子の後姿を見送つて、
「あの方、すつかりお氣に召しましたのね。」
「なに、戲談を……」
「いいえ、白ばつくれなすつても駄目。」
「どうして？」
「では、あれ嘘？」
「何が？」
「私すつかり聞きましたわ、――初心で、正直で、僕は君が好きだつて、ほほほほ。」
「あははは、どうも人が惡るいですね。」
元夫は頭を赧らめて笑ふより外はなかつた。
「ええ、そりや私人が惡いんですの。隨れっ惜いしで、嫉つきで、そして嫉妬燒きで……」
さう言ひながら、志保子は傍へ寄つて來て。
「……」
志保子は溺けるやうに柔かくくづれて來ながら、またも媚した
「どうも、すつかり油をしぼられますね。あははは。」
元夫は仕様事なしに啞然笑してゐた。
「出來ませんの？私には、して下さいませんの？よござんすわ。」
そして一寸つんとして見せたが、すぐ父元の艶めかしい微態に歸つて、
「では、私がしてあげますわ。」
と云ふと、いきなり自分から元夫に抱き寄りながら、卓上に殘り少なになつてゐたカクテルグラスを取上げると、丁度さつき俊子が元夫の口元へ持つて行つたやうに、自分も一緒に唇をつけた。
「おい、おい、志保子、志保子。」
その時、奥の方から、さう呼びながら丑處へやつて來た男があつた。
そして、ふと元夫と顏を合せると
「よう！秋山君ぢやありませんか。こりやどうも、あつはつはつは！」と突笑ひをした。
「いやあ、あなたは！」
元夫は一層慌て且つ狼狽して立ち上つた。

妻迄苦しめた
頑固な淋病を
自宅で治した實話
栃木縣 青木富二郎

淋病は不治であると云ふのは誰です、現に私は二十年來の執拗な慢性淋病を根治した經驗の持主であります。私は淋を病んで此の苦しさを知るものは、自分の若き經驗に鑑み苦しめる人々を一刻も早く治療法の形から聞救ひしたいと云ふ念願から[illegible]

月日を損ね
慢性に移行
淋病にコリた
一生の不幸
根本から征服
ケンゴールが良
使用が簡單

[illegible]ケンゴール[illegible]

發賣元 東京市[illegible] 日本藥業[illegible]

上海の不安日に募る
我が陸戰隊幹部を吳鐵城招待 排日巨頭を紹介し懇談を求む
わが軍は徹宵警戒

【上海十二日發電通】滿洲國承認と九・一八記念日の切迫に依り上海の不安再び增大し愛國運動に名を藉りた各種の不穩行動が勃發の危險あり、又反蔣派、共產黨員等がこの機を利用し騷擾を起さんとして居るので吳鐵城市長は十二日支那記者團を招致してこの一週間特に記事に依り市民を善導されたいと協力を求め、同時に十二日夜七時より自邸に杉坂司令官以下陸戰隊幹部を招待し排日の巨頭と會見させ、日支間の不祥事發生に至らぬやう懇談を求めた、最近不安狀態は逐日募り、昨夜は佛租界暴動の不穩計畫が暴露し佛租界と支那街は戒嚴令が布かれたので陸戰隊は徹宵警戒したが今後陸戰隊は當分徹宵非常警戒を續行することに決定した

滿洲事變戰歿者の盛大なる慰靈祭
―記念日に臺北新公園で―
終つて大行進開始

滿洲事變一周年を期し、滿洲に對する國民的認識を新たに深めるべく十八日市役所が主となつて記念行事を催すこととなつた、十八日午前六時サイレン及び花火の合圖によつて非常召集の號が開かれる[illegible]山砲などの銃火の中[illegible]在鄕軍人及び學生軍によつて編成された

兩軍は
步一及び山砲兵現役の將兵によつて野戰行動をなしつゝ午前八時頃演習を終へ新公園に集合、午前九時より同所に於て[illegible]未曾有の盛況を呈するものと[illegible]

れる、此日午前八時半屏東より飛來翼を休めてゐた「愛國號」第二十五、第二十六の兩機は慰靈祭に參列する、滿洲事變戰歿者慰靈祭が執行される、此の時刻に各小公學校生徒、女學校其他一般團體などは式場所定の場所に位置して參列することになつてゐる、慰靈祭が終ると參加各學生生徒、在鄕軍人其他諸團體の堂々たる大行進が始まり、總督府前に於て分列式を行ふこととなつてゐる、慰靈祭及び

分列式
には總督軍司令官初め軍官民有力者の參列を見る

を伸べて臺都の上空を旋回[illegible]ラを撒布し、基隆市上空を訪問する豫定である、午後七時からは新公園(或は公會堂)にて講演及び映畫の夕べが開かれることとなつてゐるが

講演者
として平塚總務長官、外山警備隊司令官など軍官民代表が登壇する豫定で十八日ハルピンから新京經由軍醫部長として來任する石黑軍醫監の講演もある筈である

支那人は安心せよ 日本人は出て來い
―口々に叫ぶ兵匪―
列車顚覆遭難者談

【ハルピン十二日發本社特電】昨夜ハルピンの南方五家驛附近で兵匪に襲はれた國際列車一旅客は慄然として左の如く語つた

十一日夜十時二十分頃同列車が突然たる銃聲とともに脫線顚覆するや五百餘の兵匪は一齊射擊を開始した、その爲め瞬く間に窓硝子は破壞されて了ひ、彈にあたつて殪れるもの、列車顚覆の爲め死傷するもの等で全く阿鼻叫喚この世ながらの生地獄を出現した、續て銃聲が一時とまつたと思ふ瞬間にドヤドヤと顚覆した列車目がけて押しかけて來た兵匪は手に〳〵懷中電燈を照らしながら外國人や支那人は安心せよ、日本人はゐないか日本人は全部出て來い、出て來なければ射殺するぞと怒號して、日本人旅客を片ッ端から探し歩いた、その內日本軍裝甲列車出動の氣配を知つたのであらう、多數の旅客を人質として拉致、逸早く逃走して了つたが日本人旅客が多數ゐた事と思ふ、自分は幸ひ一命だけ助かつた

列車顚覆の邦人被害
死傷者多數

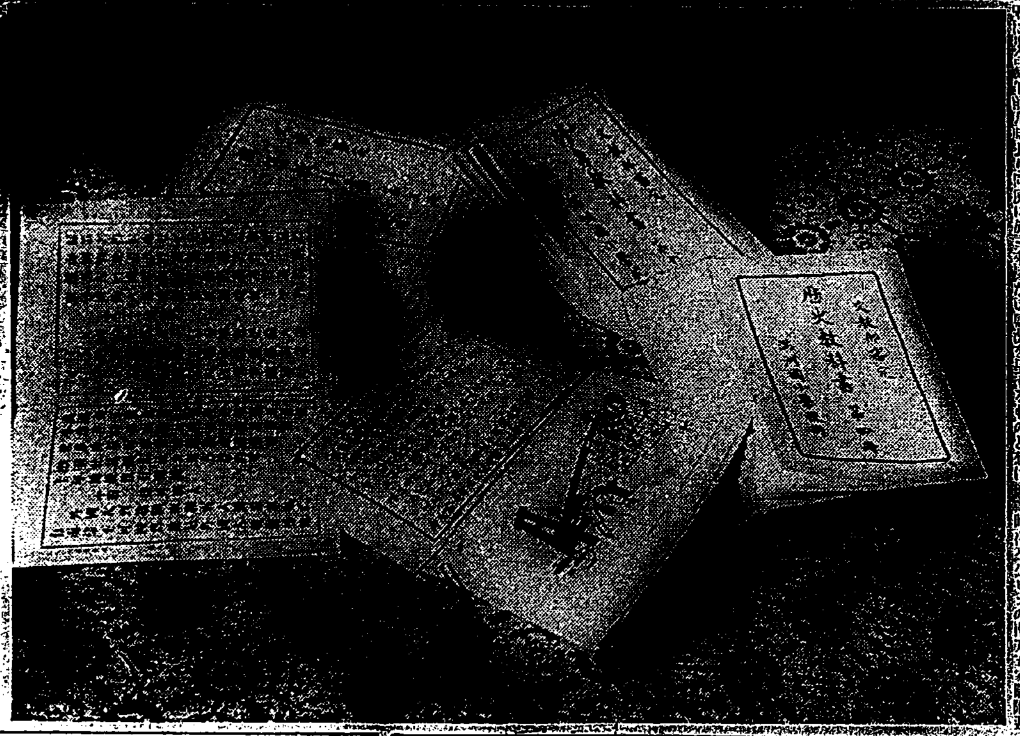
【ハルピン十二日發電通】東鐵南部線五家驛附近の兵匪の列車顚覆に依る我被害は戰死一等兵片岡一雄氏以下三名、負傷一等看護兵高原康三氏以下三名、關長縮縣人汪國萬吉氏は慘殺され一名負傷した、その他東京帝大教授矢內原忠雄氏外邦人五十名は悉く掠奪され、旅客のみ着のまゝ九死一生を得て十二日午後ハルピンに辿り着いた

邦人旅行禁止を勸告

【ハルピン十二日發電通】東鐵南部線に於ける兵匪の列車顚覆頻發し危險の爲めハルピン總領事館は十二日邦人の旅行禁止の勸告を發した

二十周年記念 乃木將軍墓前祭
三橋町墓地で擧行

乃木神社の二十周年記念祭前祭は十三日午前八時より三橋町墓地內なる同將軍夫妻の靈前に於て嚴肅に執行されたが當日は中川總督、阿部軍司令官、外山警備隊司令官、小濱長官代理、安武文教局長その他幣原帝大總長、清水參謀長、官民多數參列參拜した



滿洲國の新教科書
滿洲國小學校用の教科書は文教部選定のもとに新く完成されたので近日中に全國小學校に配付されることになつた(寫眞は新教科書と學良系の排日教科書(給付))

臺灣統治方針は同化主義の確立
他の植民地とは事情が違ふ
議會から歸つた樋口代議士談

【基隆電話】扶桑丸が十三日午前十一時半基隆に入港した、同船で政友會代議士樋口典常氏が歸つて來た、以下同氏の政界縱橫談

縱橫談
本會の人事異動、ついては何の話もなかつたやうだよ、內閣の代ることはあるまい、政友會が出なければといふときに出るのであつて政權爭奪はやらないことになつてゐる、世間では政黨の政局が六ケしいと云つてゐるが財政の俄は當の[illegible]初めから割り切つたことで赤字公債を出せば問題はないのだからこれで內閣の倒れることはない、又高橋さんの健康についてとかく云ふ人があるが人の云ふ程高橋さんは弱くなくこれからは氣候もよくなるので一ヶ月も靜養すれば心配はいらない、後は

政友出
の問題が諮める[illegible]が諮めぬかも問題だがこれも民政の大臣と重大問題で議論の合はぬ時は別として軍に諮めることはない、民政の閣僚に[illegible]事に政權に[illegible]、[illegible]らうからこの內閣、分裂もさまで配しないと見てよい、外交問題は一致せてゐる一時民政內閣の合はぬことを豫想すれば消極[illegible]にあるがこれ亦民政としても今更消極など云はれる場合でもないから之れ以上の事情で政友は殊更に民政を倒さうとはせず民政は愈々と政權に[illegible]ついてゐるとすれば內閣の代ることはない答だ、樋口氏[illegible]か？詳しくは知[illegible]だとに云つてゐるネ、それから後は今後

臺灣を
同化主義、自治主義と何れが適切なる政策であるかについて研究して見たいと思ふ、世界の植民學者は學つて[illegible]自治主義でなくてはならぬと云ふが臺灣は世界各國の植民地の如く經濟的、領有ではなく最初の目的は國防軍事の上にあつて世界に例のない所である、故に本島は我國國防の第一線に立たねばならぬ國防、精神的であるとすれば本島に同化精神的な同化主義をとつて

本島民
をして優良なる國民たらしめねばならないのであるそれがためには凡ゆる行政を精神教育に集注させねばならない、然るに今迄總督其他當局の統治方針は同化主義にあるか自治主義にあるかはつきりしてゐないやうである、今後はこれを同化主義であると云ふことに向てをはつきりさせねばならない

同船で基隆市助役[illegible]北村氏、新竹[illegible]代表者[illegible]技師[illegible]一郎氏らが歸つて來た

ガンヂー獄中から聲明
印度種族問題解決策にハンストで反抗すると

【ロンドン十二日發聯合】去る八月十六日印度の種族問題に關し英政府がその解決策として與へた最後的裁定中、被壓迫階級に對する決議に對し獄中にある大聖ガンヂーはこれを以つて彼等の悲慘な破壞狀態を何等研究するものにあらずとなし、政府がこれを固執せば九月二十日よりハンストを以つて反抗する旨聲明した

【ロンドン十二日發電通】關係者の發表に依ればガンヂー氏は印度地方自治制度に關する英國政府の方針に係らず自己の全生命を以て抗議すべく決意し、九月二十日より目下監禁され居る印度エラウダ刑務所にて絕食示威を開始する旨を記し八月十八日付有の書をマクドナルド首相に書き送つて來た

東勢坑の山奧に立籠る殺人犯狩り
內田檢察官が指揮して

【基隆電話】既報基隆郡瑞芳庄の殺人事件犯人中七堵庄東勢坑の山奧に立籠つた殘り三名は未だ逮捕に至らず、目下郡警察課の刑事巡查が赤城山の國定忠治捕物もどきの活躍を演じてゐるが、十四日には臺北より內田檢察官が來基會議を指揮いよ〳〵最後の活動に移る筈である、犯人は三名とも云はれ又二說には五名とも云はれて居り逮捕を見るまでは不明である

線路に轢死體

【基隆電話】十三日午前七時二十分基隆郡瑞芳庄四腳亭四腳亭坑二十九の宜蘭線鐵道線路內に轢死體のあるのを發見届け出たが、年齡四十二、三歲タオル、袋、マッチを所持してゐるのみで身許一切不明過失か自殺かも判明せず目下郡警察課より野村警部補が出張檢視中である

ナンセンス
電文の誤字
賃父が死んだのやら 祖父が死んだのやら
迷はされた警部補

電報の誤謬が生んだとんだナンセンス―十二日夜十時頃「チチゴゴ五ジ三〇シスシキアス」と云ふ電報を受けとつた臺北州七星郡警察課の某警部補は長男で、の警察丸で郷里福岡へ歸る手筈で十二日役所に出勤して其の手續きをしてゐると午後二時頃になつて家から電話があつて「チチゴゴ五ジ三〇シスチヨキチ」と云ふ訂正が來たとの事だ、チヨキチといふのは警部補の妹の弟に當る人なので訂正によると祖父が死んだわけであり、父が死んだのか

祖父
が死んだのかそれとも父と祖父が揃けざまにやられたのか解らなくなつたので取敢ず郷里に問ひ合せの電報を打つと午後九時頃になつて「チチブジツフシス」と云ふ返電が來たので一安心夜の夢も漸くさめて安堵の胸を[illegible]撫でおろしたわけだが、それにしてもアシキとチヨキチの誤譯はとんだ悪戯をしたものだと當の某警部補は語つてゐる

阿部軍司令官豐原へ

阿部軍司令官は臺中州豐原の戰跡視察のため十三日午後三時四十二分臺北發同地へ向つたが十四日午後三時五十五分歸北の豫定である

石黑軍醫部長十八日著任

第十師團軍醫部長から臺灣軍軍醫部長に榮轉せる石黑軍醫監は三ハルピンを出發したが十八日入港の瑞穗丸で著任する

Z伯號が愈よ定期航空

【フリードリヒスハーフェン十二日發電通】ベルリンとブラジルの首都リオデジヤネイロを繋ぐ獨逸定期航空のツエツペリン伯號は十二日午後十時十分第一回飛行の途に就いた、全航路所要時間は四日以內である

小舟顚覆して二十五名溺死
廣島縣下にて

【廣島十三日發電通】廣島縣安藝郡音戶町木村常藏所有第五相島丸(九頓)は十三日午前六時半吳工廠從業員その他百餘名を乘せ音戶渡船に向ふ途中航行中の觀光船の餘波を喰つて顚覆し、死者二十五名、行方不明負傷者多數を出し大混雜を極めてゐる

海上警報出づ
又復颱風が發生

臺北測候所は十三日午前一時三十分左の如き海上警報を發表した

颱風は東經一二八度北緯一六度卽ちマニラの東々東約四八〇の海上に前進、時速八哩を以つて北に進行し中心示度は七五〇ミリにして次第に發達の模樣である、本島南部海上の小形船舶及び漁船等は注意を要す

無鹽醬油完成さる
臨床的效果多大

【東京十三日發本社特電】理化學研究所研究委員下副忠太氏は鈴木梅太郎博士の指導で食鹽を含有しない無鹽醬油を昨年末以來研究中であつたが最近之を完成し目下帝大醫學部研究所慶應醫院各醫院長佐々廉平博士等に依頼して臨床實驗を行つてゐるが、腎臟病、心臟病、高血壓、腦病、胃酸過多、水腫等に效果あり、殊に腎臟病の水腫症は二、三日で癒り、又腦溢血患者にも效果があり、非常に評判で學界に注目されてゐる、明年四月學會に發表する筈である、この無鹽醬油は重曹と鹽類の醬油から化學的方法で食鹽を拔いたもので新しい醬油の製造法である、鈴木博士は最近の無鹽醬油は食慾不進で榮養不良に陷る缺點があつたが今度發明の無鹽醬油はこの缺點を補ひ得て期待されてゐる

故村上訓導の慰靈祭

先月二十四日淡水河にて不幸溺死した故村上三郎氏の爲め同校職員有志十三日午後四時弘法寺に於て慰靈祭を施した

臨時大淸潔法
十四日の分

臨時大淸潔法施行區域十四日の分(御成町二丁目の分)は左の通りである雨天の際は延長とす

南署管內、旅行區域町名元園町、新富町一丁目、入船町一丁目、新起町三丁目、右で市內全部の大淸潔法施行は終了する

萩原義延氏を經濟的援助
師範卒業生が

臺北第二高女敎諭萩原義延氏が眼疾を患ひ山崎てる子との戀愛事件に關しその道德的責任を負うて辭任するや十年前同氏の薰陶を受けた臺北師範學校(分教前の師範部)卒業生有志は師の窮境を救ふべく發起し同氏の窮地に同情した卒業生有志十四名が發起人となり恩師の經濟的援助をなすべく全島的に檄をとばしてゐる、醵金は臺北市末廣町五の八奧寬成方へ御送付願ひたいと

ハンスト十二日 三名は昏睡
神戶の仲仕爭議

【大阪十三日發本社特電】ハンスト既に十二日間に亙り繼續してゐる神戶北仲仕の爭議は警察當局の調停案を中心に十日交渉も纏らず十一日遂に決裂し當局の調停は完全に失敗に歸した、一方水泡に歸した[illegible]十七名中十日朝に至り自動車へ收容した、[illegible]三十七名中十日朝に至り自動車で多田、石坂及び[illegible]の三氏は衰弱の極に達し昏睡狀態に陷つたので神戶救濟會病院に收容手當を加へたが、これがため警察當局も俄に方針を一變し嚴重な取締を開始し百數十名の警官隊を以つて組合事務所に到り門扉を破壞し重態のもの十三人を

強制的
に屋外に連出さんとした所、物々しい警官隊の行動に驚いた爭議團家族連に附近町民がドッとばかりに押し寄せ警官隊と小競合ひを演ずるに至つたので、自動車總聯合與平、佐野兩氏は警察高等課長、山本三ノ宮署長と會見押し問答を重ねたが埒があかず形勢益々不穩なので當局は爭議團側の意向に從ひかねて組織されてゐた町內有志五百餘名の

調停團
に調停解決を依頼したがこれ亦不調に終り遂に當局は匙を投げて正午一先づ同隊を解散し成行に任せることとなつたこれにより共鳴三十餘名の生命は一ハンスト十二日に及ぶ三十餘名の生命を中心として愈々深刻化し何日解決するとも知られぬ有樣となつた

列車トホセンボ
北投と五堵驛附近で

十二日午後二時四十分淡水行列車が北投驛構內に入らうとした時驗道を枕にして大の字なりに橫たはつてゐる一人の男があつた、いくら警笛を鳴らしても身動きもしないので列車の他なかつた、係員が近づいて見るとこの男は[illegible]かり酩酊して前後不覺、列車内に[illegible]こみ北投驛に下したが右は北投五一五柳作仲[illegible]といひ酩酊[illegible]このために二分遲れて北投驛に着いた

▲十二日午前七時四分五堵驛を通過した上り第四列車は[illegible]東方の鐵道線路をとぼ〳〵歩いてゐる男があつたので停車した、この男は何かの通り過ぎるのに四分間を要したので列車も四分遲れて到着した、この男は汐止街保長先宗保長の[illegible]といひ鐵道法違反で科料二圓の處罰を受けた

臨海線觀月列車

【花蓮港電話】來る十四日の米崙間、臨海線觀月列車運轉の企畫は花蓮港驛發午後六時半、七時、同七時半の三回、米崙發は十時、十時半、十一時の三回運轉することに決定、目下十二輛の列車は鄕味百パーセントの飾り付に急いでゐる

戶水鐵道部庶務課長十七日發內地へ出張

戶水鐵道部庶務課長は東京、仙臺、門司各鐵道局管內事務視察並に從業員の保健衞生對策研究調查のため十七日出港の扶桑丸で內地へ出張の由十月末歸任の豫定

臺北州下傳染病(十三日の分)

▲腸チフス、臺北市堀江町一七五番地城建氏惡(四四)死亡
▲腸チフス、七星郡士林庄士林一二〇番地何錦氏好(三)臺北醫院
▲腸チフス、七星郡士林庄社子字社子一〇三番地陳文獻(二九)臺北醫院
▲腸チフス、臺北市太平町四の一七九番地陳丁祥(三)臺北醫院死亡
▲腸チフス、臺北市太平町四の二〇番地高麗北(九)臺北醫院死亡
▲パラチフス、基隆市義重町五の十番地餘川良德(一九)基隆醫院
▲チフテリヤ、基隆市福川町、番地吳氏銀(三)自宅

ウヱルカム

▲臺北州出品はいつが締切ですか(無名生)▲總督府文教局社會課宛に照會して下さい(係)▲遊來者は定價通り販賣しない(不定生)▲遊來者は定價通り販賣しないで人を集める時ばかりでなく販賣の時はお知らせ下さい(一會員)▲申込者「掃除はすみましたか御苦勞さんです」乙姫「大掃除はすんだかナ！」(一市民)▲一主婦様あなたの認識は誤解です女中の給金は元が安すぎます▲自轉車して下さい(一女中)▲自轉車の新鑑札を盜まれた人は何處で再下付を受けますか(被害者)▲松山の火力發電所の電車が稼子さん貨物に[illegible]の若女をかしてはいけません(一少年)▲大稻埕高年隊の野球は大

急性 慢性 淋病 消渴 こしけ に惱む人々へ！ 獨逸バカス寂カルニン
猛烈な淋病を一服[illegible]新しい淋病及消[illegible]とは全く眞實の外はない良い[illegible]によつて服用者の[illegible]、この點について有名な[illegible]藥局へ手紙又はハガキで照會すれば說明書と其の治療法と云ふ冊子及見本を社會奉仕のため無料で進呈する由

天氣概況(十三日)

本島は北部及西部は曇り他は晴れて居ります、颱風は北緯一六度東經一二八度卽ちマニラの東北東約四八〇哩の海上にあり中心示度七五〇粍にして漸次發達し時速八哩を以つて北に進む模樣であります

▲天氣豫報(十四日)

一區(北部)北東の和風曇勝雨
二區(東部)北東の和風曇勝雨
三區(西部)北の軟風曇
臺北地方 東の和風曇勝雨

各地氣溫(十二日)

	最高	最低
恆春	三一・五	二六・六
臺東	三一・五	二七・六
高雄	三二・四	二五・三
澎湖	三〇・六	二五・〇
臺南	三二・三	二五・二
臺中	三一・七	二三・三
花蓮港	三二・七	二三・八
基隆	三二・二	二三・三
新竹	三二・一	二三・五
臺北	三三・九	二四・七
宜蘭	三二・六	二四・〇

(十四日)

	満潮	干潮
淡水	前一〇・一〇 後一〇・二五	前四・〇五 後四・三〇
基隆	前八・〇〇 後八・〇〇	前二・一五 後二・五〇

商況(十三日)

米況

▲正米市況(前場)
▲二期蓬萊米 當限 六、五一 中限 六、六〇 先限 六、六一
▲一期在來米 五二 五九 六〇
▲一期九四米 各限共出來不申

一期蓬萊は昨後場小强み氣先今朝期米の小甘保合を眺めて小弱く保合高値六圓五一錢と二十安に前場五二錢と止め十六ヶ中限は六圓六〇錢と十二錢安に前五九錢と下向いて止め四十四ヶ先限は六圓六一錢と三十安に前六〇錢と弱く止め十四ヶ一期九四は各限共出來不申に後場を終る

大阪期米

▲前場
	寄	中	先
一節	二二、六四	二二、七二	二二、五九
二	二二、五五	二二、六五	二二、五九
三	二二、五三	二二、六〇	二二、五九
四	二二、五三	二二、五二	二二、五四
五	二二、五二	二二、五六	二二、五九
六	二二、五八	二二、六三	二二、六〇
七	二二、六〇	二二、六六	二二、六六
八	二二、五五	二二、五九	二二、四六
九	二二、五一	二二、四七	二二、四五
十	二二、五〇	二二、四八	二二、四九

東京期米

▲前場
	當	中	先
寄	二二、三〇	二二、七八	二二、〇九
止	二二、三四	二二、五五	二二、八九
高	二二、三〇	二二、七八	二二、一〇
安	二二、三三	二二、五〇	二二、八九

神戶期米

▲前場
	當	中	先
寄	二二、四四	二二、七九	二二、七七
止	二二、四九	二二、五九	二二、九九
高	二二、五〇	二二、七九	二二、七七
安	二二、四〇	二二、五八	二二、三八

ランパンツ 強く走れ 美しく跳べ
BLACK CAT
運動服發賣元 大谷義商店
(カタログ進呈)

月經 月やく止り人迷ひ 御心配の婦人方よ！
本舖 東京市

金膚の大王 ハッピー
特約店募集
下田製作所

あまだ田飴
夏やせ寢冷に森田飴
トン、トン拍子によくなる ノドはよくなる 步いても身體も強くなる
キクメは万能 薬は一つで
●頭痛にノーシン●

虫下し マクニン錠 マクニンゼリー
日本一の虫下し
お子達には菓子より好むマクニン

FBS ボールベアリング
國產随一
藤原ベアリング製作所

殘月譜 (279)

志乃田廸司作　清水三重三畫

陳　室（二）

一口飲むと、三子ケ瀨、どうも樣子が惡い。

「旦那、隣りは、馬鹿に靜かですな」

「そうか、い」

佃之助は飲みながら一生懸命、思案して居るのだつた。

如何にして河合氏等を脱走させようか、その計畫である。

「旦那、嫌に隣の客は、おかしいですぜ、だい、なんて唸つてまさアよ」

「こ〜、餘計な心配せんでもよい」

「でも、旦那」

ただ、靜かに飲んで居る佃之助の對手ばかりして居ることが、三子ケ瀨には堪まらぬらしい。

「旦那、一寸、のぞいて見ませうか？」

「こら〜」

佃之助は眼で叱して

「馬鹿を申すではないぞ」

「い――え、どうも、女と二人らしいですぜ、ほそ〜、ほそ〜、いゝ工合にやつてやがらあ」

「然し」

佃之助はたしなめた。

「それだから、お前には、默つていた所では、酒が飲ませられぬのだ」

「へへい――え、やりません、やりませんとも」

仕樣がなくて、三子ケ瀨、今度は默り出した。

佃之助が、酒だけを、搾へながら、ちびり、ちびりと搾めて居るのを、いいことにして、三子ケ瀨そつと這ひ出して、佃之助の瓶を一切れ、つまんだ。

一時に、佃之助、何とも云はない――で、いいことにした三子ケ瀨が、密で、そつ、と皿を引き寄せて、皆ら平げてしまつた。

そして、佃之助を、そつと見上げる。

佃之助、ただ、默つて、搾へては飲み、搾へては飲んで居る。

で、又、三子ケ瀨、手近かの、ぬたを引き寄せた。

氣がつかない。

そこで、また、平げてしまつた。

今度は、流石に手が出ない。佃之助の、直ぐ前にあるからだ。

「ちえつ」

と云つて、そつと立ち上つた。

「うむ」

と、小さく口の中で唸るけれども、佃之助は碧へに夢中だつた。

で、三子ケ瀨、空徳利を持つて、廊下へ出るやうな風をして、隣室を、そつと、覗かうと云ふのだ。

とても、氣になるらしいのだ。

で、ぬき足、さし足、近づいた三子ケ瀨、たてつけの惡い襖の隙から中を覗いた。

と、案外な顏付をして、も一度念入りに覗きに掛つた。

その突嗟。

「惡念だつ！」

と大聲が洩れた。

「う、へーつ」

三子ケ瀨、空徳利を持つて、ひつくり返つてしまつた。

「何ぢや！」

佃之助は、それ見ろ！と云はぬばかりに、眼で叱つた。

「口おしいぞつ！」

聲ぐれ男らしい大聲が、又して洩れた。

平和を目的とする 國際聯盟の本義（一）

過去の事實を省みて 戰爭の慘禍を想起せよ

法學博士　添田壽一

〔我國は今〕國際聯盟の難局に立つてゐる。各國國民が今から用心しないと何日何時第二の世界大戰が起るかも知れない。

戰爭する事を望むのは無理であらうが、なるだけ平和の手段によつて解決するやう努めて、軍備も各國一律に切下げ、互ひにどうしてもなくてはならぬといふ程度に切下げ、互りに〔慾張つて〕戰爭を起す國があつたなら、各國が一緒になつて干渉し、皆んなが力を合せて防ぐと同樣に、各國がこれに當り、無暗に秘密の條約などを結ぶ事を廢めてだん〜眞正恒久なる平和の近付くやうにしたいといふのが、その趣旨である。所が人間はどうも忘れつぽいもので、戰爭以來年月を經るに從つて

〔我儘を言〕ひ出して又復大きな國も小さな國も互ひに慾張りはじめ、あわや叩き合ひをやらうとする場合が屡々起つたが國際聯盟の手で無事に治つた位である。殊に戰爭のために俄に大金持となり、一大強國となつた米國が國際聯盟規約の仲間から外れ、軍縮會議を無視したりするので、世の中には國際聯盟は殆ど氣の拔けたビールであるとか、或は案外どうも役に立たぬとか云つて、けちをつける人もあるが決してさうではない

〔今秋には〕國際聯盟總會が開かれる事になつてゐるので、各國からそれ〜一流の代表者が出席される事になつてゐる。今度の會議は我國にとつて重大な關係を持つてゐるので、殊に今日の外交では聯盟といふものが非常に尊ばれてゐるのだから、現代表者の技量となり、これを援助する本國國民の輿論が一定且つ有力でなくては、全權の主張が重味を持たないのは當然である（つゞく）

◇日活映畫◇『勤王田舍新』の一場面

明朗な工藤興行係長に 映畫業者は大滿足

興行規則改正に就て懇談　封切日問題は更めて回答

大日本活動寫眞協會では二日午後一時から警察會議室に於て飯田、山本、青村、岡本の代表者と工藤興業係長以下當務係の諸員と會見し目下研究中の興行取締規則改正に伴ふ陳情書に對して懇談的に意見の交換を行つたが工藤係長は終始明朗な態度で忌憚なき意見を述べ且つ陳情書の大部分は係長の好意ある解答を得たので何れも非常な滿足を表して會談三時間にして辭去した尚係長から好意的に提案された封切日繰上げ問題は總會と活寫興行組合との間に協定を要する點もあるので、更めて解答することになつてゐるが、十月頃から實施するものではないかと見られてゐる

秋の流行は『戀の東京』から 蒲田映畫に現るる流行色

―各人にピツタリしたものを扱ふ―

松竹蒲田の大東京記念作品『戀の東京』は五所監督で進行中であるが、出演者の主なる顏ぶれ田中絹代、岡田嘉子、八雲惠美子、竹内良一、岡讓二、大日方傳等がそれぞれつける洋裝、和裝を始め總ての衣裳は今秋流行の中心たるものを使用すべく特に三越の考案するトウブスタイルを始として各スターの好みの流行を樣とするものだがここに注目すべきはいはゆるフラフ流行ではなくして、各個人にピツタリ合つた最も理想的流行を取扱ふことである

新興キネマが ラヂオ體操を映畫化

新興キネマ本社では遞信省簡易保險局、放送局、各小學校、青年團の後援を得て臺田公會、各小學校に行はれた臺中ラヂオ體操の實況を撮影した、同映畫には堀山文相、永田市長が出場して居り同社では國民保健の上からラヂオ體操の普及化を計るべく大々的に發聲する卷數は一卷ものだが營業的に撮影されたものである

公開欄

不偏は讀者の自由評壇で中傷は不可▲字數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

定期船と三等船客席の爭奪

東生

◇私がその不行屆や不徳手段の爲めに被害を蒙つた譯ではない。公衆的に利害あるものと信じて一寸述べさせて頂き度い。現の寢臺や船室、食堂、衞生等の設備に甚しく差異あることは船その者の構造として止むを得ぬものとは云へ内部の差別の最も著しく在來のそれに比べてあまりに甚しいことは公知の事實である此等に漸次改善につとめられつゝあるとは想像されやうが苦等の殊に對應に處するのは三等の客席の點である設備は現在の儘にしても取扱や監督上多大に改善の餘地あるものと信ずる

◇基隆も門司も同樣だが、基隆や旅館の客引或は學子が船客の乘船前既に船内に潛入し乘船券を持たぬに拘らず勝手に席を縱橫に占領し其女及び無賴漢の乘客に對して口錢を不法に利得して席を賣り或は因果的に席を讓るといふ駄賃を取る。甚しい事には給仕給化が當然待遇すべき客に對して斯る嫌な行爲を敢行するものさへあると聞く。從つて彼の不知慮な三等客の大部分は自席上國々しい態度に出て吾先にと席を爭ふ世界の圖をも覗らんとする國民に見るに堪へぬ行爲を演ずる

◇從て實しき旅も之れが爲めに不安を感ずる者少からず、殊に船員以外の者迄が乘客へ頻々と不法行爲をするか幾殆することは政府の補助ある船會社としての監督が完全とふへやうか、或は船員のチップの爲め頻々放任せるものなりと云ふか元來チップなるものは優遇されて而してその好意に對する報酬的祝儀として與ふるものと信ず、然るに凡ての客より求めんと欲して席を以て擔引するなどは一種の不正強要と云ふべきだ

◇又船會社それ自體も亦席なき三等客に對し當社は當然人口に受付を設、男女、家族、團體と振分け一〃等の樣な案内の代りに少くとも席と符合する席券を刊行する事も亦必要である是非筆者の考へ違ひであらうか

名家敗退將棋（二）

（飯塚氏二回勝三人目）

平手　△六段　飯塚勘一郎

先　▲六段　齋藤銀次郎

△飯塚氏持駒　歩歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	△香	△桂	△銀	△金	△王		△銀	△桂	△香
二							△金	△角	
三	△歩		△歩	△歩	△歩	△歩			△歩
四							△飛		
五									
六		飛	歩						
七	歩			歩	歩	歩	歩		歩
八		角	金						
九	香	桂	銀		玉	金	銀	桂	香

（圖は前局指了後の局面）

▲齋藤氏持駒　歩歩歩

△三三角▲三六飛△八一飛▲十八歩△二二銀▲二六飛△二三歩▲四八銀△六一銀▲六九玉△五四歩▲五六歩△五三銀

▲飯塚六段曰く　三三角は深く讀みました八八角成同銀四五角の狙に殺ふと七七角と打たれ八八飛成同角三四角一一角成で駒得でも後の味が充分でない又四一玉と寄るも同一の樣である

▲齋藤六段曰く　三六飛は他の手では七六飛と歩を取殺されて面白くない此處となれば手損でも歩得で面白いと思つた

▲飯塚六段曰く　八一飛は八四と位を張つては敵の攻撃目標となつていけない實を抱して時を待つた

▲齋藤六段曰く　六九玉と寄る所で一六歩と端の模樣を見る手もあつたが防備を先にしないと不安じられる

▲大崎八段講評　後手三三角の出は急戰にある樣八八角成と交換して激く戰ふよりは穩かで又四一玉と寄るに穩やかで苦心が偲つてゐる先手六九玉と納まつたのは手を得てゐる樣な取りの戰法に終始突くは中央に傾向かする

臺日謠

選者、何敢　無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△晴れぬ際の紅指く指に夏よさらばの合えを知る　臺北　可升

△忍ぶ逢瀨の闇路の晴を頰けて覗く今お月さん　臺北　讀水

△意地があるない我儘などは受けた痛手の都合　臺北　豪夫

△山は夾霧に吾が日も漂る一人身にしむ秋の朝　嘉義　武峰

◎間拔け絲瓜も浮世の型がよくてよらりと實を結ぶ　嘉義　破浦

（評、音律に於て多少非難の點あるも趣向の上から見て苦心の作）

新刊紹介

◆キング十月號

◆肥ゆる秋に肥えるものは馬ばかりでなく、雜誌キングの肥えたこと、十月號は斷然四五冊分を一つにした樣た大冊、この先どれだけ肥えるか知れない

◆本號は第一、第二の附録、武藏山温泉集、永井柳太郎作『大隈重信』の大戲曲、努力ものも各六十頁といふ、これだけでも一冊分分のがついてゐる

◇獨逸抵當制度論（アー・ヌスバウム原著、菅崎一郎譯）我國民法は佛蘭西民法を基とし獨逸民法を根據として各其特長を採つて制定されたものであるが、從つてわが民法の精髓を究めんとせばその母法たる獨逸民法を研究せねばならぬ、殊に抵當制度の如きは法制の沿革を絶さざる點に於てもその適用に於ても先づ指を獨逸に指るべきで獨逸の抵當制度の研究は學者にとつて實務家にとつても共に極めて必要なことである本書は伯林大學教授アルトウルスヌスバウム氏の該著書の全譯で複雜なる獨逸の抵當制度を比較的簡明に敍述したもので換容せらるる所が多い（一五〇頁一圓五十錢△東京嚴松堂、今川小路嚴松堂書店）

◇日本再建論（山道襄一著）恐慌の嵐に立つては政治家は悉くその無能ぶりを暴露した、政治家は或る時代を見る眼を有せず、國政を相乘するものである。何故にかかる現狀に陷せるかを筆者は痛烈な眼光を以て既成政黨の内面を暴露し、彼らの詐術を看破し、國民の窮乏と國家の危殆を前にして日本再建に向つて高唱してゐる（三十錢、東京市京橋區第一相互館千倉書房）

△キング（十月特別號）滿洲國總務長官駒井德三氏（長沼依山描）『人ぞ知る』（ルブラン原作）振分け小平（長谷川伸）未來花（菊池寛）菊五郎等々（子母澤寛）青春素描（三上於菟吉）（藤森成吉、大佛次郎）シグナルに青左（谷孫六）高瀨龍（佐々木三伴（三）父の哀愁（諏訪三郎）等の長短篇小說、寫真、漫畫の外附録として武藏山治氏の冠話集、永井柳太郎作、戲曲『大隈重信』（定價五十錢發行所大日本雄辯會講談社）

△事業之日本（九月號）眞なる記事百貨店と商業道德の期待は第一線（小竹郎一）長村竣祭の原因とその根本的救濟（川村竹治）日本經濟の統制問題（石橋湛山）太田正孝、早川龍六・市場對策時代の中央市場の經濟錯覺（松本國造）金融統制貿易法（木山久雄）其他財界人の經營要撰、今後良く成る會社惡くなる會社等々（四十錢△東京日本橋區事業之日本社）

臺日案内

料金　三行四回五圓　五行四回七圓四十錢　七行四回九圓八十錢　十行四回以上十一圓二十錢　十五行四回十一圓

書籍　新刊雜誌の御用命は東陽堂書店へ　臺北市新起町電話五三三番

特價部　月賦販賣・新本・古本　叶見書店　臺北市本町二

藥種商　獻金美譚　臺北新起町

エナモル　各地有名藥店にあり　臺北市本町

醫院　小林醫院　臺北大和町

許章内科醫院

中原醫院　臺北京町

治療所　増全齒科醫院　臺北大平町

寫眞　石黑接骨療院　臺北兒玉町

バテー全島代理店　臺北市榮町　フタバ寫眞機部

活動寫眞は　臺北市表町二丁目

高等理髮　德丸三郎理髮館　臺北大和町

菓子商　月見だんご　臺北市榮町三丁目

陶器　陶器　共榮商會　臺北市京町

雜件　ベニヤ板　臺北市新起町　日本樂器

メガネ専門は和田　臺北本局前

玄米精乳と牛乳　電話一七九番

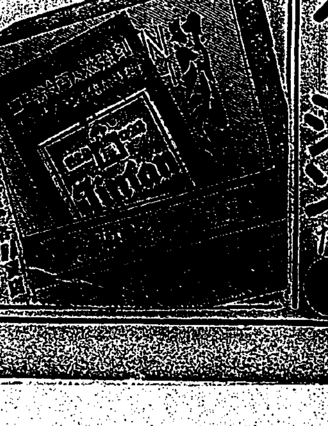
特許商標　辨理士　岸喜鑑

らい病　専門藥　大司藥廠

新藥　咳嗽喘息新藥　專賣特許　淋病内服新藥　大阪市東成區　小林藥學實驗所

新型八氣筒フォード新シボレー實習　東京蒲田　日本自動車學校

運動に何よりグリコ



●感嘆!!感嘆!!なる程頭痛によくきくノーシンだ●

漢文 臺灣日日新報

國民同盟臨時總會 決定宣言綱領政策 其一臺灣朝鮮統治政策確立

十三日東京電。國民同盟。十二日午後二時。於丸內本部。開臨時總會。協議宣言。綱領。政策。及黨組織。所關事宜。安達委員長。以下五十餘名出席。由山道襄一氏致詞。中野正剛氏。朗讀宣言。綱領原案。滿場一致可決。清瀨一郎氏說明政策原案。逐條審議決定。然則十三日協議。六時散會。決定事項如左。

暫定政策

第六十三議會。我黨提唱諸政策。然鑑今日時勢。先要斷行事政策如左。

一、政界革新。一、司法省政府外獨立。
一、設統制經濟本部。重要產業。及金融歸國家統制。
一、低金利實現。一、米穀管理。
一、負債整理。一、海洋政策再建。
一、日滿經濟協合建設。一、教育制度改善。
一、社會保險省設置。一、稅制改革。
一、臺灣朝鮮統治政策確立。一、軍備外交一元化。

日本承認滿洲國 破壞中國領土主權 中國聲明書內容

十二日上海電。日本滿洲國承認。中國如何對策。所堪注目。據可信情報。中國決定聲明如左。日本承認滿洲。違背華府條約。聯盟規約。破壞中國領土主權。滿洲國。不依民意。爲日本軍之力所造。觀之何點。不得謂國家。照國際法規。確認日本世界各國國際正義通念。又照國際聯盟加入國。爲國際犯罪行爲。希望考慮制裁云々。

軍縮豫算委員會 德國出席與否疑問

十二日巴黎電。軍縮會議豫算委員會。本日合開。因德國委員缺席。延之十五日。各委員私行研究。德國將法國所答軍備均等要求之書。十分檢討。或再參加會議。或脫退會議。以便決定態度。德國果否出席十五日委員會。大可注目云。

平塚長官 十二日離京

十二日東京特電。爲議會政府委員晉京中之平塚長官。偕殖田局長、能澤文教課長、高木殖、南出事務官等歸任。十二日夜九時抵東京驛。官民陸續到驛與南拓相、河田拓務次官、松木電力社長、島田臺銀頭取、赤司初太郎氏等。交互歡談。同九時二十五分列車西下。十三日由神戶乘船歸臺。又中島主計課長。亦于同日出發。與長官同船歸任。又岡田局長。擬一期船于十五日歸任云

宜蘭孔子祭 知事臨場

中瀨臺北州知事。爲列席宜蘭孔子祭。帶同三上文書課長。中村社會主事。于十二日午後零時四十六分臺北驛發列車。前往宜蘭。是夜一宿同地。翌日參列典禮。歸途視察懸案之大溪遊園豫定地。于十三日午後六時一分。歸抵臺北驛。

事變一周年 行事磋商

來十八日。爲滿洲事變勃發之記念日。顧滿洲乃我帝國之生命線。國民不可不以重大覺悟善處。島都欲將此日爲有意義。決爲大規模記念行事。爰于十二日午後一時。外山守備隊司令官以下軍部係員。福元臺北州內務部長。西澤臺北市尹。民間有力者等。合集于鐵道旅館。就十八日行事所關。種々磋商。是日僅確商行事大綱。詳細實施計畫。于十三日午前九時。由軍部關係者會集。協議決定云。

滿洲國承認九一八紀念日迫 上海輿情逐日不安 日本陸戰隊暫時徹宵警戒

十二日上海。滿洲國承認。及九一八記念日切迫。上海不安。再爲增大。恐藉口於愛國運動。發生各種不穩行動。又反蔣派。共產黨員等。利用此機。或起騷擾。吳鐵城市長。因於十二日。招中國記者團。求此一禮拜。特揭記事。協力善導市民。是夜七時。又在私邸。招待杉坂司令官。以下陸戰隊幹部。與拼日巨頭會見。懇談兩國間。毋發生不祥事。然最近逐日不安。昨夜法租界騷動之不穩計畫暴露。法租界與中國街施戒嚴令。陸戰隊。徹宵警戒。今後陸戰隊決定暫時徹宵非常警戒云。

臺中美展 觀覽五萬餘人

既報商業美術展覽會。去九日起。開于臺中公會堂。至十一日閉會。三日間觀覽者。約五萬五千餘人。而十、十一兩晚。至定刻閉場時。觀衆擁到。不能閉門。致均延半時間之盛況云

花蓮米種改良 開磋商會

花蓮港廳勸業係。去十二日午前九時。在廳會議室開廳下米種改良磋商會。顧現在廳下栽培米種。約十種。爲鑑地方事情。暫時限定五六種。將來欲統一爲蓬萊一種云。

暖々威德廟祭

基隆郡七堵庄暖々街。威德廟祭典。訂來九月十五日舉行。及奉迎諸神繞境現山爐主。林錦秀氏。極力鼓吹音樂隊預參加槃行儀道部。是日亦欲增結客車。以圖觀客之便云。

滿洲事照既定方針 準備用武解決 國府林首席聲明

十二日上海電。國民政府首席林森氏。對中國記者。關滿洲問題。聲明如左。政府考慮滿洲失地武力奪還。汲々準備。然事關軍事。何時準備完了。不便言明。譬如人失私有財產一部。尙須晝夜監視查尋。況北國土之滿洲見奪。不能默視。路透電報。報難作實。對日本政府。提出折衷辦法。事實無根。滿洲問題所關。政府方針終始不變。決照既定對付云。

中外要電

聖駕親臨樞府會議

東京消息。滿洲國承認所關事項。去十一日。樞府精查委員會已承認。更十三日午前十時。在宮中東溜間。開緊急本會議。聖駕親臨。倉富議長。宣告開會。平沼審查委員長。報告委員會經過結果。即入審議。事關緊急。委員會。既已精查。行見全會一致可決原案。武藤全權。正在新京待該公電之到。々則直會謝外交總長。交換署印。又訂十五日。日滿兩國。宣言中外。其內容梗概謂云。

政府不別通告列國

滿洲國承認所關。政府不別通告列國。日滿國交樹立議定書。決定用官報號外公表。及政府聲明發表。以代通告。其照聯盟規約第十八條。將議定書事項。登錄於國際聯盟之件。合應相機措置云。

滿洲國聲明書決定

新京消息。日本承認滿洲國。滿洲國。決定同時將聲明書。發表於中外。去十二日午前九時。謝外交總長。大橋次長。川崎政務司長等。鳩首起草。正午脫稿。午後二時。附諸國務會議決定。得執政裁可。下承認日發表云。

多額選貴院各派減

東京消息。貴族院多額議員。選舉結果。除北海道外。皆已明白。此回貴族院各派。不積極應援。各派所屬議員。多數落選。當選確定結果。勢力減退。各派勢力關係觀成績如左。

	舊議員數	當選者數	新當選者	減數
研究會	三二	一七	一一	二一
公正會	一	一	一	一
交友俱樂部	二	六	五	七
同和會	五	四	四	一
同成會	一二	三	二	一〇

各派皆減少。研究會。鑑於從來非難。不別運動。於貴族院之大勢。多額議員之向背。似無影響。然由衆議院各派勢力關係觀之。政友系二七。民政系一四。國同系一。中立二二。假多加入研究。交友俱樂部。同和。無所屬。又同成會。在來十二名多額議員中。今回僅有二名當選。會員減爲十七名。喪失交涉團體資格云。

美元首派英議軍縮

倫敦消息。本年六月軍縮會議一般委員會。美國大統領。提議世界軍備三分一縮小案。爲英國政府反對。至於停頓。最近英美之間。妥協氣運漸作。不遠英國馬克首相。且美國部麥大統領。馬克首相爲議會事。十月二十七日以前。不得離英國。部麥大統領。亦非十一月選舉畢。無渡歐機會。結局會見。或來十一月下旬。在倫敦開世界經濟會議之機行之。英國如斯變調。爲國內與論。漸趨於支持部麥案。亦有對美戰債問題。料與美國直接交涉。始能有利妥協。並免爲世界各國所非難。現西諾駙察告勿使英國與日本。並爲軍縮際害者云

中州市尹郡守會議 各熱心就諮問案答申 首由竹下知事訓示

臺中州市尹郡守會議。去十二日午前八時半。開于州會議室。定刻由竹下知事。就改善教育。普及國語及地方自治。非常時對策。改良農業。開發山地產業組合改善。水產業開發。州下八十條里之產業道路網完成等。約三十分間訓辭。然後附議諮問事項。即一、鑑現下情勢。于都市街庄行政上。要改善刷新事項。二、要改善事項係。各熱心答申。至午後四時頃閉會。十三日續開會議。該協議事項如下。一、財團法人臺灣社會事業協會入會。募集後援會寄附金之件。二、振興社會教化。照別低陶設州下社會教化委員及教化團體綿合會。期完成教化網等云。

布袋公創立 卅週年祝籌備

東石郡布袋公學校。去九日午後一時。該校職員。及該庄役場吏員。暨保護者。役員等。在該校會議室。磋商同校來十月四日創立三十週年紀念式擧行之事。決定爲左記諸要項。一、期日昭和七年十月四日午前九時擧記念式。紀念品贈呈。及八十歲以上之高齡者。並新舊校職員祝賀會。兒童成績品展覽會。又午後開運動會。及演臺灣戲。上映活寫。及演奏臺灣音樂諸餘興等云

赤司氏信函 渡臺處理嘉電

嘉義電燈料降價運動問題。社長赤司初太郎氏。於十二日自東京致信于徐乃庚氏之處。云來月初旬欲渡臺處理之也。

釋放者保護記念日 全島各地諸行事 主催放送講演映畫等

九月十三日。適逢明治大帝御大葬之日。且對廣範圍恩赦詔勅渙發之記念日。全國一齊于是日。主催釋放者保護事業宣傳行事。而本島亦經三成協會主催之下。全國保護記念日。爲保護思想宣傳普及。各行有意義行事。而臺北方面。三成協會本部。同臺北支部。及臺灣共濟會合同主催。十二日。釋放者保護團係者總動員。對市內各戶。配布宣傳單。且于各處貼出宣傳標及立看板。午後六時半。安武文教局長放送「就釋放者保護日」。十三日。市乘合車後。亦揭宣傳標。同六時半。醫專講堂。開講演會。講演者各係斯事之有學識權威者。即伴野臺北地方法院長。古山臺北地方法院檢察官長。三卷臺北州協議會員。福元州內務部長等。又講演後餘興。上映三成協會記載之影片。及第二世界館所映寫之凱旋七夜。鼓樂月會員出演舞蹈。以外全島的。亦均有相當行事。

臺南教育團 視察臺北

臺南市教育視察團。一行八名。于十二日夜行列車北上。十三日早晨抵北。市內小公學校教育狀況。豫定以四日間視察。至北臺北。十七日視察臺中市內。然後歸南。十三日午前九時。先赴臺北市役所敬禮。次由寺田市視學嚮導視察。

嘉圳特別 給水區關係者 陳情給水延長

嘉義郡新巷庄部落嘉南大圳特別給水區。每年至十月十日中止。因本年同區內稻作幾惡。發育不良。若如例給水中止。定致失收。是故大地主及大耕作者五十名連署。定十四日對今川知事猪口郡守陳情請爲給水延長。至十月末以救禾苗之枯稿云。

員林街眞症腸疫 郡當局活動消毒種々行事

員林郡員林街員林六五番地堀川次藏氏。彰化銀行員林支店員也。去八月二十七日罹病。於其自宅。初延會春泉。後賴鳳儀兩醫師治療中。去十二日。由賴醫師。診察結果。判明爲眞症腸疫。乃急報於員林郡警察課。警察課松本警部。羽田警部補阿部江口兩部長。以下巡查十數名。及街役場職員數名。立刻出動。急到現場。對堀川家及其近隣住宅。施行大消毒。又自堀川氏發病當時以來。有出入堀川宅者。若住郡內。即日檢查身體。住郡外者。則速報於該所管之郡。一邊對堀川宅後方之街役場經營之水泳地。即時封鎖禁止使用。現據以對全街民施行檢病的戶口調查中。然患者堀川氏以當日午後九時頃。乘鐵道自動車到臺中。入官立病院治療中云。

係長教員官吏 作製春畫暗中頒布 女給購買卒致破獲

臺北市太平町三丁目某酒場女給洋子外一名。暗藏春畫甚多。事由北署高等係所聞。即刻到訊查知。市內○○關外交員假名高某。亦曾分其一部。而某部某係長以下官吏數名。某校職員一名。計十二名。自昨年一月。即製實物浮世繪等五百枚之春畫寫眞原版。被製寫眞二千餘枚。頒布於○○關其他祕密會員四十餘名。週來北署高等係。約二箇月間。受州高等課。檢察局指揮。召關係者一同。續行訊問。十一日午前十一時。以該當猥褻罪一件書類已成。十二日午前。第百七十條。將書類及春畫。送交檢察局。

勤務處暗室 押收原版 內有知名人士

春畫頒布事件。首謀者官吏十二名。原版五百枚。寫眞二千餘枚。乃全島的稀有事件。祕密會員四十餘名。內有相當知名之士

幼兒斃於沸湯

高雄州鳳山郡大樹庄小坪頂人吳子之妻吳張氏鍔。於去八日午前十一時頃。在自宅軒下遊燙蒸粿。而其長男吳平安年二。身邊遊戲。因不注意。放平安在其處。獨入屋內。無知之平安。即川新弄鍋罍。竟被沸湯。沸傷全身。遂至斃死云。

高聲呼鬼 乘隙入內行竊

既報嘉義市埠子頭四〇七陳子榮家。被盜竊去金品三百二十餘圓。嘉義署刑事。即活動。搜查犯人。十日只野、邱、兩刑事。探知盜爲東石郡布袋庄布袋埠子頭人蔡萬。年二十七。所爲。遂捕之到案。聞是日蔡先在陳之宅後。高聲呼鬼。使附近出視。乃乘隙由後門潛入。目下被留置取調中云。

乘合車 撞傷幼兒

去十二朝十時餘。臺南市清水町二丁目。黃欣氏煙草賣捌所前。有臺南達瑞號乘合自動車南八二九號機器。馳至是處。適有安平街五七四番地。蔡氏凡事。年甫九歲。橫道欲過。爲車撞傷倒地。驚恐之際。人事不省。該司機見已罹禍。乃急爲扶往附近德愛醫院救治。右顳及左背部。負有擦過傷。雖非要害。而熱發頗高。臺南警署。接報立派員至現場勘檢。並拍照備案。又既報去十一朝於西門町二丁目大福旅館前。撞傷臺町人林粒之安輪自動車商會司機甲木正二。自林負傷入院後。渠則前往任看護。且因其精於臺語。始終自賠不是。故得林之原諒。非逐回滿解決云。

臺南小商工業救濟 重邀諸關係者會議 附某銀行家之觀察談

臺南市當局。爲救濟市內中小商工業者而計畫之短期小額金融損失補償案。其後幾經與諸商業團體代表。並各信組之主事磋商。更得州當局之助力。事漸進展。第自是議發生後。市內主要金融機關之各銀行。尙未接受是項交涉。以故市衙。特於十二朝十時。邀請臺銀。三四。商工。彰化。貯蓄五銀行支店長。於市尹公室。接洽其事。就實行問題。補償額。貸期年限。利率及其他。爲詳細懇談。擬再與各信組。商業團體。作一度之磋商。至十一時半始散。此後事之進行。或得從速。然據精於觀察之某銀行家所言。以市當局今回計畫斯舉。實爲中小商工業者之福音。惟恐不能如豫期。蓋現際各商工業團體中之會員。財力不均。欲令資金雄厚者。爲乏資力者連帶保證。其肯應否。須屬疑問。且臺人本乏團結精神。如金融梗塞時。或望策群力。一門團致念。一旦時過境遷。則淡不關焉。是故欲期其徹底秉互惠之心也難。刻今回資金之融通。係欲假諸信組之手以出借於一般商人者。其放貸之息。既定爲日利三錢以內。而組合之貸出於組員也。自輒規定三錢以上。此際若非降減。則利息顛倒。莫據海主。雖係組員不生異議。而商人中。不無係借組之組員。於組合未有留員。難於回收者。今既借得新借。債主之組合。乘機催討。得有莫大之便宜。但將來其人假款。能回收時。市當代償。務不履行部。是豈非代償者還債耶。且資金運用與融通上。亦人另有種種方法。不專待於此。故是項放貸。恐爲敏腕家所運用云

淡水祖師廟 建築工事 需費孔急

淡水街祖師廟建築。現正進行工事。期于今冬鎭座。以副一般崇仰者風望。然因土木方興。工費浩繁。收支均感孔急。雖經各委員日事奔走。亦恐有所不逮。故希四方諸善信者。既認寄附者。務期從速交納。而未寄附者。亦望及早捐輸。俾可速于落成。神靈顯赫。廟宇堂皇。神光普照。地廣人衆。一地方之增光。所欲交納寄附及樂于捐出者。可向淡水信組內該廟建築事務所接洽爲要。蓋某委員所談也。

逮捕積犯

臺中州彰化郡大竹庄牛稠子人。蔡茂。年三十一。前科九犯。數日前流落臺南。與一賣藥者。同宿於西門町一丁目東西旅館。行踪詭祕。遂招當道之注視。去十一朝。臺南警察署岩木。川田、蔡、陳四刑事。前往將伊捕獲。解署訊問後。知其爲詐欺。竊盜之積犯。乃細加追究。自供於其鄉里。竊取人家三百餘圓。逃之臺北。揮霍淨盡。再由彰化行竊。南下至旗山。而入臺南。因乏資斧。乃假冒商人。或與人特約賣藥。或藉稱米穀爰商。詐人定金。事發就捕。現尙除罪查究中也。

臺北市民歌 懸賞募集

臺北市。此次懸賞募集市民歌。其趣意書大要。以臺北市之鄉土爲根據。以其情緒。而得慰安市民者。募集規定。亦經發表。當選歌一首二百圓。佳作歌一首二十圓。選外佳作歌二首十圓。至十月二十日截收。于二十八日發表。

村漢見色心動 懷中巨金險被竊去 女係專此途爲活者

去九日午後九時半。臺南驛構內。上北列車乘客中。有一對本島人男女。於下車爭論。被驛之取締人查問理由。知男乃高雄州東港郡林邊庄人。業藥種商。林首。年四十三。攜現金六百圓。搭是日夜行中赴臺北。在車中與高雄市入船町人陳宋氏閃腰。年二十六。相逢。於不知不覺之間。兩人言語相交。眉目傳情。女向林詐云。余與夫口角後出門。現苦于無處就職。林即乘機答云。若肯與余同往。當爲斡旋。此間列車次第向臺南驛而進。閃腰見林有現金六百圓。欲竊取之。被林發覺。遂告車長。使移女他車。女竟不肯。比車抵臺南。雙方下車。大起爭論。其時觀衆。向林謂曷不贈女以一圓息事。於是林提一圓。欲與閃腰。閃腰竟擲仕欲乘車而去。林不放。其時臺南署川田。陳。千野。吳四刑事乃馳到現場。拘閃腰歸署究問結果。知閃腰專在列車中。此途爲活者。且前科二犯。林因確實商人。但帶有村氣。見色食指動。故至被糾纏不休。巨金險被竊去云。

稻江燈謎

十三、四、五。三日間。稻江永樂町二丁目四三〇(元魁星街)怡芳堂藥店前。由賴獻瑞氏主催。懸賞燈謎。不分晴雨。每夜七時起十時半止。應人猜射。

蘇澳

祝十週年

蘇澳消防組。自大正十一年創立。去十日午前九時。假公會堂。舉行十週年紀念式。蘇澳永年勤續表彰式。甲木郡守授與表彰狀並記念品。來賓祝辭。十時閉式。十時半在公會堂前實施消防。及檢點服裝。機械器具。演消防術操法。柔梯放水試驗。中午假公會堂。大開十週年紀念祝宴。至午後一時餘盡歡散去。

鬪事和解

蘇澳陳金砂。去三日午後三時餘。在同地海岸米倉。與同地林錦才外數名。以木棍毆打。致負治療二週間之傷。越五日金砂派診斷書。向警察課。提出傷害告訴。經司法係訊問數次。雙方均不讓步。至去十日由林保正。及某氏。出爲魯速逐由林錦才。支出十一圓。與金砂慰謝。事乃解決。

刑事異動

蘇澳警察課江刑事。去三日轉勤基隆旭町派出所。去九日由大南澳分室李溢淦轉來其後。

新竹

聯合簡點

新竹市郡聯合簡閱點呼。月十一日午前八時起。由內海知事郡內務部長。諏訪在郷軍分會長臨席。受閱點者。八十一名。場所在新竹小學。執行官協宮下少佐。首謀動議。大題名指導。胆科講話等。現有知事訓示。終則同少佐講評。然後解散。

員林

車體檢查

員林郡自動車々體檢查期日。決定十四、十五兩日間。現各營業者。正車體修繕中。

縱橫搜索

員林郡警察課。欲期掃盪諸犯罪者。日來每夜。續行非常搜查。就中密賣春被檢舉於多云。

南投

家畜市況

南投街自設立豚畜競市以來。市場初創。難免有多少隔閡。但邇來賣東熟道。諸事順手。故其成績。甚有可觀。視其八月中之取引狀況。亦可知其梗概矣。一、頭數四二〇頭。一、一頭平均單價七三瓩。一、一頭平均價格二一圓四〇。一、最高價格每百瓩三三圓四〇。一、最低每百瓩二二圓。一、平均每百瓩二九圓三三。一、總金額八千九百八十八圓。

縮短時間

彰化經彰所經營之彰南乘合車。從來由彰化孔子廟發車。經觀音亭前。三角公園。彰銀支店前。彰化驛前。行迴於市子尾。然後出縱貫道路。所要時間甚長。乘客多感不便。該會社有鑑及此。將時間約縮短十分。發車起點。自來十五日起。廢止自孔子廟至驛前之行迴。由彰化驛出發。其經過市子尾者如故云。

簡保成績

我國簡易保險局。自創立以來。甚得相當好成績。只南投郵便局。應在山僻之地。於三等局中亦占在全島中第一位之好成績。在本年度之豫定數。原定三五〇件。豈知自四月至現在。已突破此數。計有五六一件。累計已有二、四八九件。內地人二三三件。島人二、二六六件云。

事務研究

南投郡下街庄事務研究會。本期輪值於屯庄當番。訂來十五日午前九時。開於該庄役場。研究問題如左。一、關於住所證明之件。一、由會計法規上所關之時效問題。一、將庄吏員佩用記章之件。

新營

開役員會

新營郡及東石郡嶺竹庄。布袋庄管內酒類煙草小賣人組合役員會。去十一日午後一時。開於新營庄新營。自成樓上。郡北組合長。遂開會之禮。大移入議事。最後役員十六名中。選定六名參加。並談又同管內職合會役員。議至四時頃散會。

筆記合格

於臺南州警務部施行之巡查部長筆記試驗。新營郡警察課。山本繁、大木正則、中村秋二、高野昇、西本茂雄、六巡查應試。全部良合格。訂十三日。更施行口述考試。

佛寺秋祭

新竹郡犁頭山迦葉寺。月十四日。正値建寺三十週年紀念日。是日午後二時。欲招待諸施主臨場。宣揚經懺。與秋季大祭。入夜超度幽冥。陳列牲醴羊二百四十餘頭普施。是其預定。又開當夜對于入賞牲醴。分爲十等。半分爲六等。將賜賞以獎勵之云。

神明財產

據最近調查之州下神明會所有財產額。田一〇四五甲。園六〇〇甲。敷地四八甲。山林一五四甲。埤池一六二甲。原野四八甲。墓地二二甲。祠廟敷地。及雜種地。各一甲。現金八、六八三圓。證券三、四一二石。茶二〇、八〇〇株。

貴欄八月二十四日人氣茶亭聯求對。余各以氣命氣耳。若來寺內飲七碗生風如何。(陳元亨)同氣往氣來。但臨廟內。呼盧碗先飽。未知有合設意否(遊淡生)同氣字欲對得好極難。余爲撰迎館門屬八字。若司。請用金字嵌之。迎發財人。得好運氣。(新港關人)新竹某旅亭酒館。無所不作。不特與亭藝妓。演賦無料。去二十九日。被人召往佈酒。至中途嘔遂回。總督府局嚴禁。(姊妹花代等)株金拂込。附帶條件要求川人。已非受會社之精神明矣。願公私切勿混同。庶幾會社。可望進步。(一無條件株主)

慧空偕說

柏林寺。有方丈名慧空者。其德亦也。來自雲有。博文理。然中士紳。多與結交。秋酒賦詩。若不知世間有雲林寺者。恨之。因紫鄭中無相托覆寺淨衆僧不能止。有方丈。告以故慧空。因出而迎擊。當者披靡。無稍莫不自傷其頭。拿應恨之。險道迄頭。於夜間却之。持械。破門而入。迷離廳室。時慧空方與數師對奕。微言笑殷然。惡之。莫不中。十餘人。俱倒。自抑。迄不敢進。相持久之。恐爲官所知。乃逸。賊挾而知其技。一時親相傳播。慧空乃此寺中。閉嚴埋。學徒資試。一日。推從來三五。詣淵寺與見一篮子。年可十四五。貌甚麗。至寺前。案下謂慧空曰。「敬冀久矣。不圖幸會於此。今將觀何」慧空怨觀之子。笑曰。「吾知之矣。勿以節寄徒衆。十日後。俟善於紫山最高峯可已」少年興曰「敬如約。荀不至。何卿相識。將無倖免」。言畢。踪踨出寺門而去。徒衆不解所謂何指。請示顛末。慧空曰「是吾仇也。昔曾誤傷其兄。若不至于死。殊回略。再詢之則不答。及至空探日中。長者代方丈。遺散徒衆。期以一年。爰出家。至期不爽。

人事

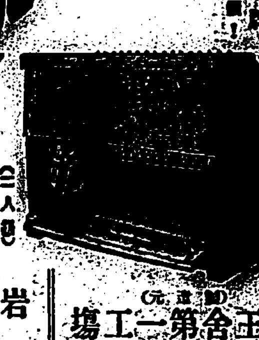
▲臺北三達石油會社々員陳國政氏。由劉振傳氏執柯。與彭華林春香氏之長女阿梅締婚。男係臺北高商畢業。女係臺北三高女卒業。▲昭和新報編輯記者吳萬村氏。此回請假。擬來十五日便輪上京。順赴朝鮮滿洲各地觀察。

臺灣日日新報

臺北各州 臺灣總督府 帝國大學 農事試驗場 專賣局 鐵道部 御買上

ミノル式 親王號 (二人用)

全國博覧會 名譽金牌受領!



用途 研究 ・ 見本 ・ 故 一部 ・ 一二

發賣元 岩倉兄弟商會 熊本市九品寺町八〇四番地 (電話二七八六番)

製造元 細王舍第二工場 神奈川縣生田村

頭痛にノーシン

臺灣銀行

昭和七年九月十四日

アダリン

世界的に優秀なる

催眠鎭靜劑

(0.1g) 30錠 ¥1.40

(〃) 10〃 ¥0.60

Adalin Tabletten

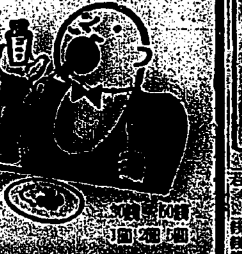
バイエル・マイステルルチウス

BAYER

フルゴ

美味 胃腸藥

山海珍味・も なんでもど



聯合式株藥製品黃

日蓮聖人遺文集

最新發賣

清水龍山 鈴木一成 榊原久遠 守屋貫教 中谷良英 各氏共編

時難にして英雄を思ふ切なる時萬人渇仰の經典出づ!

「我れ日本の柱とならん」と立正安國の爲に身命を捧げられし日蓮聖人の憂國慨世の文字と明鏡の如き澄徹なる三昧境を語る安國論等の五大部を始め百廿有餘篇を取り之を年代順に分類して其教義信仰思想人格の全貌を知るに便じ更らに聖人の御義口傳御講聞書其他を併せ收めて清水龍山先生を始め教界の碩學專門大家が、苦心數年に亘り、前人未踏の新註釋を加へたるものであつて、日蓮聖人讃仰者必携の書である、尚卷末に聖人一日一訓聖語字解を附す。(內容見本進呈)

特製美本 千百餘頁 定價二圓五十錢 送料廿一錢

境野黄洋著 宗教の門

佛像圖鑑

普及版發賣

本書は各佛像の總體・持物印相等を配し且つ佛像の位置・誓願・功德・眞言等を簡明に記述し之に佛教各派の原本に據り正傳をのせる空前絶後の寶典である。

第一卷 天等篇 明王篇
第二卷 菩薩篇 觀音篇 如來篇
第三卷 祖師篇 先德篇
第四卷 解說 佛道解說 佛教年表 音訓索引

全四册 配本 即時

內容見本 無代進呈

全卷悉く即時配本 普及版 金八圓 送料三十錢

東京神田區錦町一丁目一九番地

振替東京二六九四

誠文堂

アスター

水むしたむし其他一般皮膚病に

効力―斷然傑出

痕を殘さず 奇麗に治す

アスターの ―特色―

アスターは皮膚に最も吸收し易く、而も浸透性に富む故に其特有の殺菌―收斂―消毒の諸作用を完全に營み、深部に達して、常在菌を殺滅しかゆみを止め腫汁の腐敗を防ぎ、分泌を制限し、上皮を再生して、速に快癒せしめます。

適應症 田虫、水虫、いんきん、くさ、ひぜん、はたけ、しらくも、ただれ、かゆがり、に因り其他病出もの

包裝 約一〇瓦入 〇・三五 チューヴ入 〇・五〇 約四〇瓦入 一・〇〇

三共の研究品

主婦之友 十月號 別冊附錄

和服裁縫

冬物の百數十種を新發表

冬物の和服裁縫

冬物の和服裁縫 愛讀者に一冊づつ無代進呈

(四百頁の和服裁縫の獨習書)

▲東京一流の和服裁縫の先生方が、着工合がよくて恰好のよい秘訣と共に公開した冬の和服一切の仕立方で大評判です。

▲一流の先生方が仕立てた冬物和服一切を、實物ソツクリに發表した美麗な口繪だけでも約百廿頁、全部で四百頁の大冊で和服裁縫全集として大評判。

▲安くも三四圓の價値があるとて專門家でもビツクリしてゐます。これこそ「主婦之友」十月號の愛讀者だけの御利益です。

(一)赤坊の冬物和服一切
(二)男兒の冬物和服一切
(三)女兒の冬物和服一切
(四)男物の冬物和服一切
(五)女物の冬物和服一切
(六)婚禮用の冬物和服一切
(七)夜着寢具の冬物一切

主婦之友 御愛讀を

宮內省より…し賜りたる…の光榮…の全愛讀者の御家庭へ進呈いたします

廿三日 (六十錢 送料六錢) 東京 神田 主婦之友社

聯盟の調査報告書と滿洲
滿洲問題の解決には縁遠い

[illegible]

…日本政府の殿然として滿洲國を承認し日滿の關係を天下に闡明するに至つたならば、右の調査報告は或る點に於て時效にかかり益々その立場を失ひ崩せねばならぬこと必定であつて聯盟案の事の恐なきを得ぬ。滿洲の現地調査は、滿洲に現出してゐる當面の事實を見てするにあつたのだが、此の事實に對し遂と眼を外らして作製した調書は…

中外に宣明すべき宣言内容につき審議
書類お下渡しを乞ひ閣議開催

【東京十三日午後零時四十分發電通至急報】樞府本會議に於て基本條項原案を滿場一致可決したので、政府は直ちに書類の御下渡を乞ひ、午後一時半より首相官邸に閣議を開催し、十五日午後四時右基本條項の發表と同時に中外に宣明すべき帝國政府の宣言内容に付き審議を遂げ、一方内田外相よりは上奏の手續を執り御裁可を仰ぎたる上直ちに武藤全權に之を通告する事となつた、斯くて豫定通り十五日新京に於て午前十時歴史的調印を完了し、武藤全權より完了の報告あり次第政府は持廻閣議を開き、最後的手續を終り齋藤首相、内田外相、荒木陸相、岡田海相の四大臣副署に依つて公布し、之と同時に十五日午後四時（内地時間）中外に對する聲明を發表する筈

調印上奏御裁可の手續を昨日閣議で決定
外相、宣言書内容を説明

【東京十三日發電通】十三日の繰下定例閣議は午後二時より首相官邸に開會、齋藤首相以下各閣僚出席、十三日の樞府本會議に御諮詢の滿洲國承認に關する基本事項の御下渡を乞ひ閣議で右の調印上奏御裁可を得る手續を決定し、直ちに内田外相より奉天の武藤全權に訓電を發したが既報の如き豫定を以て十五日國務總理鄭孝胥氏との間に正式調印を爲すこととなつた、尚内田外相は右と同時に爲すべき宣言書内容についても説明し書類を以て上奏御裁可を得ることとし三時散會

武藤全權に訓電
御裁可あり、調印せよと

【東京十三日午後四時四十五分發電通】内田外相は午後四時半外務省より武藤全權に對し『御裁可を經たるにより豫定通り調印すべし』との訓電を發した

滿洲國側の準備整ふ

【新京十三日發聯合】日本の滿洲國承認も愈々實現の日も迫つたので滿洲國政府要人鄭國務總理、駒井長官、謝外交總長等は過日日本より歸來した滿洲國國承認少將を交へて重要協議を開き種々協議を進めつつあつたが今や萬端の準備なり殘るは唯事務的手續きのみとなつた、政府要人は勿論一般市民も一日千秋の思ひでその日を待ちつつあり、一方武藤全權は日本政府の命令あり次第直ちに新京に赴かんと總ての準備を整へ興奮な緊張を示してゐる

匪救追加豫算を可決確定
五萬四千坪の道路鋪裝工事費
十三日の臺北市臨時協議會で

時局匡救事業の遂行に伴ふ臺北市の鋪裝道路工事其他に關する臨時協議會は十三日午後一時半から […] 只今から第二十二回協議會を開催する […]

[illegible]

十三日の追加を致した次第であるが、この臨時道路費に對しては州から六分の五の補助があり市の實質的負擔は二千二百三十圓に過ぎない […]

大稻埕が延長二千五百間、面積一萬八千坪、城内が延長一千七百間、面積一萬六千二百坪、萬華が延長一千三百間、面積一萬二百坪、南門方面が延長一千五百間、面積一萬坪で總計延長七千七十間、總坪數五萬四千九百十二坪である […]

[illegible]

首相が軍縮全權招待

（寫眞は前列右より永野全權、首相、松井全權、後列岡田海相、内田外相、南遞相、荒木陸相）

齋藤首相は十一日一部を殘して歸朝したゼネバ軍縮會議に出席した全權委員諸氏の勞を犒ふ爲め午前首相官邸に招待し午餐會を催した

…の件

高橋猪之助氏　鋪裝材料の製造を民家附近でやつてもらはねやうに願ひたい

議長（安田氏の質問に對し）政府はこれだけで事足れりとしてゐないやうだ、中小商工業者の救濟に就ても考慮中であるやに聞いてゐる、臺北市としてはこの道路鋪裝工事以外に何か後十萬圓の鋪裝をやりたいと考へてゐる

安田氏　道路鋪裝工事以外に時局匡救施設はないか

[illegible]

來年は出來るだけ仕事をやりたい
出帆前の吉野丸船上で　平塚總務長官語る

【神戸特電十三日發】平塚總務長官は途中大阪に下車、自動車にて神戸へ、白根兵庫縣知事初め官民多數の見送裡に殖田殖産局長、[…]事務官と共に折柄降り頻る雨の中を正午出帆した吉野丸で元氣よく歸任の途についたがサルンにて語る

臨時議會も御承知の通り無事に終り、豫算としても先づうまく行つたと云へやう、議會の問題は今更云ふまでもないが一番心配したのは米の問題であつた、併し何等米穀の問題としては心配はいらないことになつ…

我滿洲國承認に關し米國の輿論は好轉
注目に値する二記事

[illegible]

一、國際政策に關する米國の…ソク・エチ・サイモンズが八月二十八日華府サンデースター紙上に寄稿せるリットン報告の滿洲外交に及ぼす影響と題する論説

[illegible]

滿洲は

[illegible]

危機に

[illegible]

效力を

[illegible]

二、ハースト系紙上ラリスペン氏の論評（八月廿八日）

[illegible]

滿洲國承認の官民合同祝賀會

【東京十三日發電通】東洋協會中央滿蒙協會、東亞經濟調査局等は十六日午後五時より東京會館にて滿洲國承認官民合同祝賀會を開くこととなつた

佛國政府から獨逸に回答
軍備均等要求の

【パリ十二日發聯合】ドイツの軍備均等要求に對するフランス政府の回答は十一日正午駐獨佛大使よりドイツ外相ノイラートに手交され十二日夜パリ、ベルリンで同時に發表された要旨左の如し

一、ドイツは軍縮會議で成立せる協約は總てヴエルサイユ條約の條項に代るべしとしてゐるが佛政府は此の點には全然同意し得ない

一、フランスの希望は國家の安全保障に必要なる最低限度までの軍縮を要求する聯盟規約の第八條に基くものである

一、ドイツ政府が軍縮會議で成立すべき協約を不充分なりと豫想しドイツ自體の軍備の更生を企てるならばドイツはヴエルサイユ條約を無視し今後の一般的軍縮を不可能ならしむる

[illegible]

殖田局長は語る

米の問題は我々の豫期通りに決…

非常な

[illegible]

高橋藏相葉山で靜養

【東京十三日發電通】高橋藏相は […] 十三日午後三時自動車で葉山別邸に赴いたが約一ヶ月同地で靜養する豫定である

林滿鐵總裁歸任を延期

【東京十三日發電通】滿鐵總裁林博太郎は事務整理のため十五日の歸任を延期したが一旦大阪の官民招待會に臨み東京に引返すに決した、歸任期日は目下未定

町田小山兩氏留任を承諾
若槻總裁の慰留で

【東京十三日發電通】若槻民政黨總裁は十三日午前十時半十二日の顧問會議の決定に基き大角村の自邸に町田總務、小山幹事長の兩氏を招致し、時局重大で民政黨の立場も極めて考慮を要する秋であり党務も頗る困難であるし顧問も一致して慰留するに決してゐるから辭意を飜へし黨務に努力ありたしと慰留する所あり兩氏も更新の意氣で黨務に盡す旨答へ正午辭去した

三宅福馬氏十三日赴任

【神戸十三日發特電】[…] 三宅福馬氏は十二日東京より歸神、十三日朝下の […] 甚だ元氣で出發した […]

僕には多少荷が重すぎるが出來るだけやつて見る心算である、全く自信はないのだからどうか宜しくお願ひすると語つた

基隆市の臨時協議會
十六日開催

【基隆電話】豫報基隆市における時局匡救の市區改正事業費に伴ふ…

臺北州で地主農談會

[illegible]

基隆水産商船講習所創立促進打合せ

【基隆電話】[illegible]

八月中の對外貿易

【東京十三日發電通】大藏省發表八月中に於ける内地對外國貿易（朝臺を含む）左の如し（單位千圓）

輸出	一四〇、三二七
輸入	七八、六八二
計	二一八、九〇九
出超	六一、七四八

而して一月以降累計額は […] 九千九百十萬六千圓で前年同期に比し七千八百七十五萬五千圓の入超である

辭令（東京十三日發電通）

新竹州警務部長　吉田　德次
任總督府事務官　[…]
府中央研究所技手兼督府技師　田中　正助
依願免本官　府事務官　[…]
任總督府中央研究所技師兼督府技師　[…]
依願免本官兼官　[…]

督府辭令

[illegible]

人事

[illegible]

シナチク

[illegible]

急告

臺灣放送局推薦新ナショナル五球受信機の品質の優良と聲價の偉大なるに對し一見同樣の模造品を安價に宣傳する者有之候へ共ナショナル五球受信機は定價七拾圓（一式付）にして定價以下に販賣する者には粗悪模造品と御判斷願ひ候受信機正面の名稱はナショナルのマークに御注意願上候右急告仕候

ナショナル受信機臺灣總配給所
小林商店電氣部

ウルトラ・グロ へちま

こいつはブルジョアの如うに非生産的な奴です

ぶらりとしては居られもせぬこのせち辛い世の中に、これは又なんとのんきなへちま。濃い光と大地から吸上げる滋味に日に日に大きくなるへちま。

愈よ著手する 下淡水溪工事

早くも傭員の新採用

【屏東電話】下淡水溪工事が追加豫算三十三萬圓で活氣づき工事促進といふことより傭員數の意味を現はしてゐる同工事事務所では十三日午前九時白木技師其他採用手代會[illegible]員人夫傭員の採用を行つたが、十二、三名とも何れも頑强の若者が

失業苦に 惱んでゐただけに各人の面に喜悅の色が現はれてゐた、而して同工事の傭員は下淡水溪へ亘る傭員數等も[illegible]となり又一部失業救濟を示してゐる、右につき西務主任内田國は語る

まだ〳〵手許には各方面から數十通の就職願書が來てゐるが云ふまでもなくこれら各人の事情を調査して採用して見ますそれが多少でも失業救濟ともなれば此の上ありません

宮殿丸船中の 及傷事件和解

骨を折つた臺南署

【臺南電話】既報去る九月七日午前二時頃航海中の汽船宮殿丸船中に於て同船水夫香川縣三豐郡豐島村生れ大田熊藏（三）と同船[illegible]部内村生れ山口喜一（二）と同船本籍[illegible]じが些細な事から喧嘩をはじめ大田は矢庭に出刃包丁で山口の頭部その他數ケ所に斬つけ瀕死の重傷を負はせた傷害事件はその後加害者を臺南署に留置

取調べ中であつたが、十一日午前臺南署の川田刑事は加害者を伴つて入院中の被害者を見舞つた所が被害者の方も今後こんな事は絶對しない事を誓ふと云ふ事で兩者は圓滿に握手し加害者は被害者の入院治療費一切を

辨償 すると云ふのでそれでは被害者で半分なりとうけやうと云ふ事になり無事に收まつたがその雙方の親類間にも色々と便宜を計るやう努めて臺南署の斡旋によつて宮殿丸は十五日基隆出帆内地に向ふ筈である

新竹州の 茶業改良事業

新竹州下は目下秋茶の忙繁期で各地とも茶業改良、優良茶生産の爲努力してゐるが各地に於ける最近の茶業改良事業左の如し

△竹南郡製茶講習會 九月三日から九日まで

△竹東郡茶業講習會 九月十日から十四日まで

△關西庄茶業講習會 九月十日から十四日まで

△頭分庄製茶競技會 九月十二十三の兩日

△新竹州茶業講習會 九月十四日から二十日まで

△新竹州農會主催茶業技術員講習會 關西庄にて九月十四日から二十四日まで

△竹南郡製茶競技會 九月[illegible]日參加人員六十名

坂口警務部長 南投郡檢閲

【臺中電話】坂口警務部長は十四日南投郡警務部面の檢閲をなすこととなつたが十四五兩日は警察及び衛生監査十六日は草屯分室を十七日は甲種巡查の點檢を行ふ筈

臺中鄉軍の 警護隊演習

【臺中電話】臺中在郷軍人より成る警護隊演習は十三日午後二時半から臺中公園忠魂碑前廣場に於て行はれ服裝の檢査、閲兵、軍刀[illegible]

裏切られた男が 未練の後家殺し

加害者は猫イラズを嚥下

十三日朝嘉義郡民雄で

【嘉義電話】十三日午前六時頃嘉義郡民雄庄民雄に於て本島人男女間の殺人事件勃發し急報に接した同郡警察課田尻司法主任は刑事數名を伴ひ直ちに現場へ急行加害者同郡民雄庄三九二張行商人林湖螢（三）を同所三六〇六番地陳氏罔（三）の死體を檢證して引揚げたが加被害者は

情交關係 あり、最近に至り被害者が第三者に心を移さんとした事から加害者の激憤する所となり同日時連發刀を揮つて被害者の左右大腿部に斬りつけ即死せしめたものであるが、加害者は犯行後猫いらずを嚥下し自殺を圖つた事が判明したので取調べ中である。而して民雄分室に於ては被害者の死體は嘉義醫院に收容し小倉檢察官立會の下に解剖に付した

キング自動車屋で トンダ痛事

百二十圓入りの金庫竊まる

【高雄電話】高雄市内ではこの頃三人組竊盗團の横行によつてしばしく盗難事件の後を絶つてゐるが十二日夜又復西子灣キング自動車商會に何者か忍び入り表六疊の間においてあつた現金百二十圓入りの手提金庫を竊取逃走したとの屆け出により十三日朝高雄署員が臨檢の結果空になつた手提金庫が屋内から發見されたが未だ犯人の目星はつかぬ模樣である

術銃劍術等の試合ありて後乃木將軍の二十年祭に參列した

部長試驗合格

臺南州新營郡警察課巡査部長一貫、山本榮、鈴木正則、高野昇、中村秋一、西本惣壽等六巡査は此程臺南州警務部に於て巡查部長筆記試驗に應じたが全部良成績にて合格したが十三日に口述試驗を行ふと

臺灣物産の 開拓は有望

滿洲視察から歸つた 新竹柑橘組合員談

新竹州下の新竹州稻田主事及び柑橘組合役員一行は十日歸新したがその談に曰く

「百聞一見に如かず」と云ふ通り我我は滿洲國と云ふ特別な用務は無くとも日本人として是非一度は視察して來る必要があり、中等學校あたりの修學旅行も此方面に振向け各都市に在る我々邦人が如何に

迫害を 受けつつ雄々しくも今日の地盤を築いて來たか雄々しい努力の跡を見て認識を新しくしなければならぬと思ふ。北滿地方は知らず南滿各都市は中華民國の力も露西亞の力も加へられてゐない滿洲人と共に勇敢なる我が同胞の建設した市街であり文化的市街は本島各都市の及びもつかぬ我々想像以上のものである。我々の今回の使命たる柑橘の販路開拓にも大に力強さを覺えたが販路の障害が除かれない以上、海陸輸送と關稅は困難である。北部の柑橘は年々二十萬圓内外輸出されてゐるが之は

果實の 何んともない三四月であるから非常に評判がいい譯である。然し上海柑と新竹の夫れは質的に比較にならぬから關稅問題さへ解決付けば充分販路は得られる。茶なども本島人は下[illegible]

警察をダシに 情夫を告訴

約束の金が貰へぬので

【高雄電話】高雄市[illegible]町四丁目カフエー快樂の女給[illegible]はこの程藥業主の[illegible]を相手取り臺北北署に[illegible]を[illegible]十二日一件書類は高雄署に[illegible]され目下[illegible]中だが聞く所によると

碧霞 は本年六月臺北から高雄に來て前記快樂で女給をしてゐる内去る八月[illegible]百圓の約束で關係を結んだがその後男が約束の金を出さぬので

再三 催促せ嚴しく[illegible]ら非を呼寄せ嚴しく催促したが約束を履行せぬので本月[illegible]日に一先づ臺北に歸り男の母と共にもらしいが警察を[illegible]して手當金を取る事が目的であるらしいとは不都合な女もあるのである

製帽界は 依然好景氣

米國筋の大量註文で

【臺中電話】臺中州下の製帽界は依然好景氣を續けてゐるが九月に入り八分、六分、セル帽等の大量註文が米國よりあり一層活況を呈してゐる

イキンチ生蕃劇團の 山本次郎（アミ族）歸る

內地の不景氣を喰ひ—

花蓮支廳で嚴重訓戒す

【花蓮港電話】花蓮港[illegible]社アミ族人山本次郎は數年前から十三名の本島人と共に生蕃劇團なるものを組織して内地各地において興行して歩いてゐたが

不景氣 風に祟られて、内地で解散した後郡口に[illegible]し親元より送金させては費消しては飲食店の出前持等をしてゐる有樣なので花蓮支廳では[illegible]山本次郎の親より支廳の手を經て

旅費を 送金せしめた所十日歸花したので支廳では將來をいましめ正業につく樣にした尚この生蕃劇團一座と言ふのは純粋の蕃人は山本一人で他は總て本島人のインチキ劇團であつた

中瀬知事 頭圍視察

【宜蘭電話】孔子祭の為來宜中であつた中瀬知事は十三日午後一時[illegible]

神主さんの行列 商業美術振興として催された臺中市内各商店の[illegible]行列

湯の里關子嶺の 宣傳披露宴

講習所落成式をかねて

【臺南電話】臺南州新營郡下の關子嶺溫泉はかねて[illegible]局の熱誠なる指導援助の下に溫泉場の開發について極力施設を進め大いに宣傳して來たが今回州警察公共浴場[illegible]の經營を[illegible]變更したので自動車にて官民多數を[illegible]に[illegible]

その披露宴に白河庄講習所及び公共衛生[illegible]の落成祝ひを兼ね[illegible]泉場を宣傳すべく郡主催で十五日來る二十四日同所に於て州下官民三百餘名を招待し一大祝宴を催すと

刑務所職員等が 街頭を宣傳行進

臺中の保護デーに

【臺中電話】臺中刑務所では十三日は釋放者保護日に當るので同刑務所で拵へた竹の葉に宛内保護を書込んだものを市内要路で配布する所あり、又刑務所員同家族等二百餘名は刑務所職員官舍に集合して午後七時半同所を發し隊を先頭に提燈を手に手に宛内保護の宣傳[illegible]

空陸相應じ 屏東の演習

滿洲事變記念日に

屏東街で十八日滿洲事變記念日の催しである防空演習は屏東飛行聯隊の飛行機や高射砲隊も出動するが[illegible]愛國機や聯隊本部の飛機に呼應してある軍部の協力と飛機に依る戰鬪[illegible]で[illegible]の參加者は在郷軍人分會員百四十名、農業校生徒二百二十名小學校兒童二百名、壯丁團員[illegible]十名

消防組員 二十名、公學校兒童四十名の計六百三十名で外に空兵隊に依る假設敵七百五十名を配置し防衛隊本部を街役場に置き銃警及隊兵官は武田部長、防衛隊長は西大尉（屏東）の下に午前七時三十分花火一發モーターサイレンを合圖に演習を開始し約一時間で終了後、全隊員は公會堂廣場に集合武田部長の講評があつて午前九時散開する事になつて居るが、尚當日は各關係者の[illegible]十六日午後四時より各關係者部關係者は打合せをなす

屏東會館で 筧氏の講演

屏東郡役所では[illegible]部長は滿洲方面を旅行視察[illegible]したので屏東街では同氏に懇望十八日の滿洲事變記念日に午後七時半より屏東會館で「滿洲、上海地方戰跡の話」と題し講演する事となつた尚同時に飛行聯隊將校の時局講演もある筈

和光會の 『映畫の夕』

【宜蘭電話】十三日午後七時より[illegible]

十日の拘留は 輕い！ ルンペン男の 啖呵

【臺南電話】臺南州新營郡安順[illegible]四四番地[illegible]は常に一定の住所生業を持たないで諸方を徘徊してゐるものであるが九月十二日夜臺南市水[illegible]町三丁目街路にて無燈自轉車を乘り廻してゐたのを引致の途中隙を狙つて逃走してゐたものであるが、同日午後九時頃市内西門町二丁目小公園内を徘徊してゐたのを臺南署の岩本巡査が發見し拘留十日を言渡し取調べ中だが同人は一ケ月位拘留される心算でゐたのに十日とは輕いと喜んでゐたと

城隍爺祭で 迷子三十一人

その他の事故は少い

【臺中電話】十、十一日の臺中市に於ける城隍爺祭は市内は勿論近郊から何萬人といふ人出であつたが事故は比較的少なく迷ひ兒三十一件、負傷一件、盗難一件、傷害一件、交通二件であつた

宜蘭孔子廟 祭典執行

【宜蘭電話】十三日午前九時半より宜蘭孔子廟に於て既報の如く中瀬知事主祭官となり之に[illegible]谷、甲木の三郡守をはじめ上[illegible]宜蘭醫院長、石[illegible]校長、宜蘭街長、石松大尉、小島街長等も夫々祭官となり嚴かに孔子祭が行はれ十時半終了した

羅東小學校にて羅東本願寺内和光會主催の下に映畫の夕べ及作[illegible]郡守と[illegible]臺北[illegible]の講演もあり盛會であつた

新竹市の 時局座談會

臺灣政治經濟研究會十屋末吉氏主催時局問題座談會は十日午後一時から新竹公會堂にて開催張式穀、李良弼、鄭大明、許振乾、陳北斗諸氏其他出席臺灣を中心とした時局問題に就し忌憚なく意見を吐いたが有識者は如何に進言する方針であり因[illegible]各地でも開催する由

六斗

道路完成

斗六郡斗六街内林より[illegible]坑庄に至る間二十[illegible]は[illegible]丁の山路を去る五月頃より四間道路に擴張すべく保甲民が全力を盡して著手したが此の程竣功し交通上一大便宜を與へたので同[illegible]民は大いに喜び近々に相集つて開通式を行ふとの事である

種牡牛の檢査

斗六郡農會では郡下に於ける牛畜組合畜牛種牡牛の改良を計る爲め左の日程に依り郡及び各街庄技手が現場に出張し種牡牛の檢査を行ふと

十六日古坑庄、十七日斗南庄、十九日大[illegible]庄、二十二日[illegible]二十四日斗六街

黃氏斗六駐在

臺南新聞本社[illegible]記者黃國[illegible]氏は今度同社[illegible]局勤務を命ぜられ斗六に在する事となつて斗六に駐在する事なつて去る十日には各方面を訪問し挨拶をした

補習教育

斗六[illegible]公學校では卒業生の實力補充として[illegible]公民科等の科目を施すべく去る九月十日午後一時より卒業生を召集し補習教育開始式を行ひ爾來十日間補習教育を行ふと

高雄醫師會の ゴタ〳〵解決

觀月會を催して 圓く納まる

【高雄電話】久しくゴタ〳〵を續けてゐた高雄の本島人醫師會では十二日午後七時から西子灣千鳥で觀月會を開き席上李會長其他有志が助役の陳文[illegible]反對派の間を調停して懇談會、懇親の結果其他醫師會内部の改革を條件として陳文元氏の形式的讓歩を求めかくて表面は一先づ圓滿な和解を見る事となつた

北港郡の街庄 技術員打合會

北港郡では十三日午前八時より郡役所會議室に於て管内各街庄產業技術員を召集し左記事項に付き打合會を開催する豫定

打合事項

一、甘蔗獎勵計畫に關する件

二、共同甘代品評會褒賞授與式舉行に關する件

三、水稻立毛品評會褒賞授與式舉行 關する件

四、蔬菜栽培獎勵計畫準備の狀況調取

五、木麻黃苗木山出狀況並山出苗木調整上の注意及殘存苗木處分計畫に付聽取

指示事項

一、耕地防風林手入に關する件

イ、害蟲驅除の件

ロ、剪定整枝の件

ハ、枝打鋏を準備する件

二、畜產獎勵に關する件

街庄に於て計畫を樹て指導獎勵をなすこと

イ、共同販賣の件

ロ、採肥の件

ハ、厩肥利用の件

二、補助購入の件

ホ、牛の種付獎勵の件

へ、牧草栽培獎勵の件

三、豚の共同販賣に關する件

イ、共同販賣をなさしむる樣斡旋すること

ロ、搬出に對する諸注意に付指導すること

ハ、飼分地改良と灌漑用水の件

五、排拔に關する件

イ、農民をして發見次第排拔をなさしむる樣指導すること

ロ、拔取りたる稗の處分に關する注意

六、堆肥の製造の指導に關する件

イ、完備せる堆肥豚舍を有するものに對し堆肥製造指導計畫を樹つること

ロ、簡易堆肥豚舍を有するものに對する堆肥製造指導をなすこと

七、農民指導に關する件

イ、部落出張の際田畑に於て作業中の農民に對し個別的指導をなすこと

前科九犯の 賣藥行商人 竊盜て御用

臺南州新化郡大竹庄牛湖子[illegible]一三八番地[illegible]（三）は前科九犯のしたたか者であるが以前臺南市内にて賣藥行商や野菜行商をなし市内西門町一丁目東門旅館に宿泊してゐたが約一週間程前姜某と臺南市西門町二丁目[illegible]なる者と一緒に賣藥行商をしてゐた市内西來庵[illegible]刑事が同人を[illegible]不審と睨み注意してゐたが同人は其處を[illegible]て一旦何處へか姿を消し三四日後再び來南したので竊盜犯人の[illegible]で前記四件の事が臺南署に引致し目下取調べ中であるが同人は本島地北、南投、新化、新化等に於て相當の竊盜を働いた[illegible]もある。尚同人は常に「自分は米や糖の行商人である」と稱して取引先より手付金を捲き上げてゐたものらしい

花蓮港小學校でも 乃木大將追悼

【花蓮港電話】花蓮港小學校では十三日、乃木大將殉死記念日に際し全校生徒は花蓮港ゴルフ場、飛行場一帶方面へ遠足を行つた

花蓮港高女の 乃木大將追悼

【花蓮港電話】花蓮港高女では乃木大將殉死記念日に午前八時から同校講堂において全校生徒の學藝會を催した

偵察二機 臺北へ

連合演習參加で

【屏東電話】臺北聯合演習に參加する飛行聯隊の八八式偵察機三十一號、九十七號の二機は既報の樣に搭乘者によつて十三日午後十二時三十分屏東飛行場を出發し市街上を旋回後目的地淡口臺北飛行場へ向つた

偵察機は[illegible]を[illegible]しながら市内を練步いた

百件を議了

臺中州市尹郡守會議第二日

【臺中電話】臺中州の郡守市尹會議は十三日も前日に引續き開催し當日の日程協議事項（既報）及び指示事項三十二件各部及び市[illegible]事項百餘件を議了して散會した

斗六郡の二派出所 落成式擧行

既報斗六郡新[illegible]坑子派出所及び[illegible]子腳派出所の落成式は去る九日新庄子派出所、十日に新[illegible]子派出所にて何れも午前十一時より保甲役員全部出席の下に舉行、臨席官には臺南州知事代理州警務部長及斗六郡守代理村田警察課長、木[illegible]校長、大[illegible]文書等の挨拶[illegible]長斗六街長、斗六庄長、新[illegible]庄長外十數名で正午に至つて閉式したが直ちに記念撮影に移り續いて祝賀宴會を開催し一同は盃を擧して盛會裡に散會した尚夕方より芝居演藝及其他の催しを行つたと

花蓮港の點呼 好成績

【花蓮港電話】花蓮港分屯大隊に於ける簡閲點呼は十三日午前八時より執行十二時終了したが點呼人員花蓮港分會八十九名吉野分會三十九名で人員全部軍服を著用し服裝態度共非常に良好であつたと

森醫長は 兩三日中赴任

【花蓮港電話】花蓮港醫院長の後任は約一ケ年間空席であつたが十二日臺中醫院長森茂夫氏に任命されたが同氏は二三日中に赴任の豫定

乃木將軍の 二十年祭

盛大に執行さる

【臺中電話】臺中乃木神社の乃木將軍二十年祭は十三日午後三時から官民及在郷軍人等多數參列の下に臺中神社にて嚴かに行はれた

大津義人氏 嘉義水利組合理事に就任

【嘉義電話】總督府殖產局囑託大津義人氏は今回嘉義水利組合理事に就任し十二日嘉義[illegible]同に對し新任の挨拶をなした

新竹

講演會

大成[illegible]關屋田中二氏の新任及[illegible]本[illegible]に關する講演會は十二日午後七時から公會堂にて開催されたが同日午前十時半から州會議室にて州廳員の爲講演した

愛婦慰勞會

愛國婦人會新竹州部にては過般のバザーが大成功を納めたので十二日午前十一時から公館にて慰勞會を開催した

同好會觀月會

同好會に[illegible]

豐原

城隍爺祭典

豐原に於ける城隍爺祭典は大甲郡梧棲街に於いて大々的に擧行すべく目下臨祭典委員が準備に[illegible]中である九月十五日[illegible]（舊曆八月十五日の中秋佳節）の日に於いて大々的に擧行すべく目下臨祭典委員が準備に[illegible]きに城隍爺祭典は無期延期中の所來る

車體檢査

臺中州警務部に於いては去る九月九日午前九時より豐原郡役所前に於いて豐原郡下の自動車車體檢査を施行したが受檢車數二十七臺の中合格十六臺不合格四臺、不合格（[illegible]）七臺は全部受檢合格の日迄使用停止を命ぜられた

課長歸任

豐原郡警察課長[illegible]氏は嘗て内地出張中の所九月十二日午前十一時五十八分豐原驛着の急行車にて歸任した

死囚保護

來る九月十三日[illegible]

馬公

庭球爭覇戰

澎湖廳[illegible]支部主催の庭球爭覇戰は九月十一日午前九時から公館コートに於て開催し本間支部長、三浦街長、[illegible]、楊水各殿長其他多數出席者あり先づ本間支部長挨拶、[illegible]內田、[illegible]三校長、大塚支部長等の挨拶試合から始まつて熱戰の展開は支部長に移つたが第一回に工作部聯隊の勝利の上に於ては工作部聯隊[illegible]を收め同工作部[illegible]と成り決勝の工作部聯隊の決勝では大熱の出る樣な競技が見られたが[illegible]優勝し優勝カップは午後四時本間支部長の手で手渡され[illegible]

海軍講演

九月十二日午前八時半から正午迄公學校に於て山内要港部司令官、水戸參謀長以下全藤に於いての[illegible]の講演があつた

一、馬公基隆間の前大航海に就て　村上海軍大佐

一、要港通信に就て　澎湖北上隊長

水災救濟

臺中州澎湖島[illegible]

九月十一日　同　十二日　同　十三日　同　十四日

保甲會議

去る九月八日午後二時より[illegible]保甲會議を開催した

事務所新築

臺北内埔庄信用組合にては去る九月十日午前九時から新築落成[illegible]

納間信組の再起

[illegible]

[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K　九月十四日(水)

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答△職業は果して有るものか
【一〇・一〇】家庭料理獻立▽野菜心中蒸し△松茸吸物

午後の部

【一一・〇〇】日用品小賣値段臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一二・五九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表
【〇・二〇】放送局編輯ニュース「晝間娛樂時間(レコード演奏)映畫物語と流行歌」一、映畫物語(イ)チャムプ(田見義郎)(ロ)木村長門守(鈴木光太郎)三、流行歌(イ)海の女王(富山千惠子)(ロ)海邊セレナーデ(市川元)(ハ)夢をつゝんで(和田春子)(ニ)青空(佐木幸夫)
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

夜間の部

【六・三〇】子供の時間「日本を愛する少年」(童話)吉川省三
【七・〇〇】趣味の尺八講座第五講佐藤晴美
【七・三〇】楊琴獨奏(臺北のみ)金鑾 一、譜「揚州美調」二、譜「從千後」三、曲「少少魚兒」
【七・五〇】長太夫(東京)(臺北のみ)未定
【七・三〇】臺灣音樂(臺南のみ)鳳鼓花鼓(素珍)伴奏醉仙閣樂師
【七・五五】ラヂオ・ドラマ(臺南のみ)佐々木四郎高綱 桐山森雄、伊藤美濃、浦田菊枝、礒山三郎、坂井比佐、清田菊枝、深本豐三
【八・三〇】講談(キッコーマン醬油製造元野田醬油株式會社提供)「孝子背割正宗」(讀切)邑井貞吉
【九・〇〇】連續講談(キッコーマン醬油製造元野田醬油株式會社提供)甲斐勇吉(第五席)邑井貞吉
【九・三〇】時報△氣象通報(臺北測候所發表)△放送局編輯ニュース(臺北のみ)△放送局編輯ニュース(臺南のみ)△公示事項△明日のプログラム發表

讀切講談　孝子背割正宗

—午後八・三〇—臺北—
(野田醬油株式會社提供)邑井貞吉

藤澤の下の刀鍛冶行光、此の行光の仕事場を毎日の樣にのぞきに來る十二、三の男の子、弟子達の刀を打つのを脇目もふらずに熱心に見てゐる、これに眼をつけたのが行光、身分を尋ねて見ると浦島太郎作の小倅だとの事、行光がその太郎作に逢つていろ〳〵聞いて見ると、あいつは可哀想な奴で去年の暮背の張る由三つ又の松澤木で年寄の難儀に遇れてゐたので、助けてやり、家に連れて來て手當をしたが、その甲斐なく死んで了つて、あとに殘つたあの小倅、若し弟子にして貰へるならしてやつて頂きたいとの話に、行光も可哀想に思つて、これを引取つて弟子とした、名前はと聞けば五郎、彼へイと見ると背によく似てる、誠に天才、行光には夫婦の中に新太郎といふ五郎よりは一つ年上の子供があるが、これがあまり出來がよくない、五郎の進境は驚くばかり、ある日の事行光が五郎を呼んで、身の上を話し聞いたが五郎が所持の母親がたみの短刀、これがもとで涙の物語りの一席である

連續講談　甲斐勇吉(第五席)

—午後九時より—臺北—
(野田醬油株式會社提供)邑井貞吉

さて甲斐勇吉、擬態の周旋屋山道方で船の出るのを待つてゐる、いよ〳〵出帆の日、親友甲佐次と樋吉に送られて一路米國へ出帆、著いた處はサンフランシスコ、同伴の留吉、熊造の二人に送られて來られたのが、此の地切つての親分ボーイの中宿をしてゐるライオン辰五郎本名は佐藤辰五郎といふ弱きを助け強きを挫く男達、辰五郎も甲斐勇吉を見込んで、勉強の出來る所に世話をした、そこはジャクソン町の紳商ホグソンといふ人の所へスクール・ボーイとして入つた、勇吉は一生懸命に勉強をし働くので主人夫婦の評判もよく信用をされるといふ事になる、此の家にメリーといふ娘がある、或日この令嬢の用事で使に出た時に、サンフランシスコの大通りでの甲斐勇吉の大活躍といふ場面が展開する—

コドモノ時間

童話　日本を愛する少年

【午後六時三十分】—(臺北)—
吉川省三

久し振りで吉川省三氏のお話です吉川氏はトテモ子供の好きな方、皆さん方の爲めならどんな事でも進んでなさらうといふ人です。臺北童話會の世話もしてゐられます今晩のお話は、淋しい村の秋祭りからはじまります。兄さんと見世物の興業を見に行つた一人の少年が迷ひ子になつて、見世物小屋の小父さんにだまされて、流浪の旅をしてたうとうアメリカまで來てしまひましたが、領事館の世話で再びなつかしい日本に歸ることになりました。さて此の歸りの船の中で大勢の外國人を相手に一つの出來事が起りました、はてなんでせうか——。(寫眞は吉川氏)

臺灣音樂

【午後七時三十分】(臺南のみ)

▼鳳鼓花鼓　素珍
伴奏　醉仙閣樂師

趣味の尺八講座

【午後七時より】(臺北)

▼第五講　佐藤晴美

いよ〳〵今晩からは、現に尺八を奏してゐる人達への講義に入るのである

楊琴獨奏

【午後七時三十分】(臺北)
金鑾

楊琴の名手金鑾女史の獨奏で、曲は得意の三曲、次の通りである
一、譜「揚州美調」
二、譜「從千後」
三、曲「少少魚兒」

ラヂオ・ドラマ

午後七時五十五分(臺南のみ)

▼佐々木四郎高綱
桐山森雄　伊藤美濃
浦田菊枝　礒山三郎
坂井比佐　清田菊枝
深本豐三

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)

▼映畫物語と流行歌

一、映畫物語「チャムプ」
田見義郎氏の解說である、フランセス・メリアン女史の原作脚色でキング・ヴイダーの監督作品、名優ワオレス・ビアリーとジャッキー・クーパーの出演になる名篇、うらぶれの重量拳闘選手とその子にまつはる父性愛の綴ぐましき悲劇である

二、木村長門守
これは鈴木光太郎氏の解說による大阪の役に於ける名將木村長門守の一篇

三、流行歌「海の女王」
富山千惠子さんの獨唱
ジャズで踊つて、小唄で更ける
赤い火の燈の、花園や
はでな姿に、やつしてゐても
心は淸い、ヒヤシンス(以下略)

四、海邊セレナーデ
市川元氏の獨唱、矢張り「海の女王」の主題歌
海はコバルト、渚は浜砂
よせてかへすは、波の唄
明けて日暮れて
また夜が明けりや
踊る人魚に、戀の風

五、夢をつゝんで
山田としを作詞に池讓氏の作曲で和田春子さんの獨唱
小草匂へる、ふる里の
補曲にひびく、笛の音に
夢をつゝんで、咲く花は
今日もほろほろ、散るばかり
(以下略)

六、青空
佐木幸夫氏の獨唱である
空は青空、陽は映えて
胸は高鳴り、氣はほがら
のぞみ輝く、瞳よ
若き心の、血は躍る(以下略)

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北)
荒木遞信技手

▼野菜心中蒸し

もやし	百匁
筍	十匁
椎茸	四個
片栗粉	大匙三杯
魚の身	五十匁
醬油、砂糖、味の素	少量

▼松茸吸物

鷄身	三十匁
ターフン	五錢
椎茸	中二個
タワツ	一個
燒豆腐	一丁
清水	四合位
醬油、鹽、味の素	少量

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

足らぬ男との結婚を強ひられる

私は十九歲の本島人娘です、今年某女學校の三年生を中途退學しました、私は三歲の時に養女にやられました、養父が事業で失敗したので私は實父の方で世話になり女學校へもやつて貰ひました、その養父は神經衰弱で仕事も充分できず養父の子で私の許婚の青年も病氣のため少し馬鹿で他人の言ふ事を何でもハイ〳〵と言ひ公學校も三年でやめました、今年は二十五歲です。昨年の舊正月前に養父は私を實家より呼び戻し學校を退學させ其の足らぬ青年と結婚させやうとしました、私は反對しましたが養父は私を脅迫し私を監視して一歩も外へは出しません

大晦日の結婚の日が來ました、貧乏故に式も何もあげません、此夜私は平生の如く私の部屋へ入つてゐると青年は養父に言はれてハイ〳〵と言ひ乍ら入つて來ました、私は彼と結婚する意思がありませんので知らぬ顏して其の夜を過ごしました、彼も色々な事を言ひましたが私は相手にしませんでした、その後彼は他處へ行き出稼ぎしてゐます

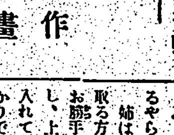
私は幾度となく死を決心しましたが養母は人情味のある人でお前が死ぬなら私も死ぬとて慰めてくれます、彼はまだ歸つて來ませんが、養父はどうしても結婚させるつもりで既に結婚屆を出したとも言ひます、係樣私はどうしたら宜しいでせう、お教へ下さい(不幸女)

養女離緣の手續をとりなさい

親たちが子供の一生の運命に關する約束を三歲位の時に勝手にやるといふのが間違ひの基ですあなたは此の事を實父に話して此の結婚に力強く反對してお貰ひなさい、或は養女緣組みを離緣する手續きが取れれば一番よいのですが之も養父が聞き入れますまい、養父としては足らぬ子供だけに一層可愛く好都合させたいわけでソレは父性愛として認めねばなりますまいが、あなたとしては一生を暗く送らねばならぬわけで困る事でせう、かういふ事になつたのは親同志が勝手な取極めをした爲めであなたこそよい迷惑です、然しあなたが此の場合自分の運命を諦めて不幸な夫たる青年の一生の面倒を見てやる程の崇高なる決心はつきませんか、女性も時に自ら大きな犧牲に甘んずるといふ悲壯も必要と思ひます、唯此の決心は誰にもできるといふ決心ではないのであなたが死を擇ぶ位に嫌ふ男なら今の中に別れるのが好いと思ひます、それには可なり強い決心を持つて實父や養家にすがり養家から出る方法をとる外ありますまい、ソレには實家から相當の金子を出して養女離緣の手續をとるのが一番よいでせう(係)

曙光 (104)

生方敏郎作
中野修二畫



浮氣と貞操(四)

辻と道子との會見により、春田と平田家との葛藤は、一先づ平和に解決したので、春田はその日の中に大森の宿を引揚げ、澄江と共に小石川の家へ歸つて來た。

もう此時は、春田も稍圖々しくなり、澄江と一しよに步くところを近所の人々や姉の弟子たちに見られても、以前のやうにビク〳〵せず、姉の手前は流石にまづかつたが、姉から責められない限りは(もう何うなるもんか。その中何とか成るだらう。)位に強いて自分を落ち着かせるだけの度胸が出來てゐた。

氣の強い生れ付きの澄江は、自分の家へでも歸つたやうに、少しも臆する樣子がなく、その日からはすつかり女房氣取りで、襷をかけて、掃除をしたり、お勝手へ飛び込んで。

「姉さん、私がしますから。」

と、飯を炊くやら、お料理をするやら、甲斐々々しく働いた。

姉は一つところに坐つて、針を取る方は得意だつたが、もとよりお勝手の仕事はすきでもなかつたし、上手でもなかつたし、弟子を入れて四人暮しの炊事に、二人がかりでやる程のこともないので、澄江の欲するままに彼女に任せたのだつた。

「姉さん、魚屋は參りませんの?」

「鐵砲をかついだのか、この邊を廻つて步くやうだけれど、やつぱり屋敷廻りの魚屋はなか〳〵値段がお安くならないから、家ぢや面倒でも毎日買ひ出しにいつてゐますよ。四五丁は離れてゐるけれど、そこ迄行けば八百屋もあるし乾物屋もあるし、みんな何うやら間に合ふからね。」

と、姉は澄江に細々と魚屋へ行く道を教へた。

「ぢやあ、一寸行つてまゐります。」

と、いつたかと思ふと、姉が小錢を數へて渡さうとしてゐるあひだに、もう澄江の姿は見えなくなつてゐた。

しばらくして澄江が歸らないので、姉は(道が分らなかつたか知ら。まごついてゐるのぢやないだらうか?)と、心配してゐると、そこへ澄江が歸つて來た、そして。

「姉さん。あの魚屋へいつたけど何もありませんわ。さばだのぶりだのあつたけれど、鰺なんか目の色が變つてますし、鰯なんか生きが惡いのよ。姉さん、あすこの魚はダメです。うつかり食べられませんわ。だから私、あすこはよして、何處かないかしらと思つて、其處らちら步き廻つたら、一軒いい家を見付けました。そこはこんな山の手に似合はず、氣の利いた品を持つてますの。だから、私これから家へ毎日來るやうにいつて置きました。」

さういつて、澄江はお勝手へ入り、しきり何にやら刻む庖丁の音が賑かしく聞こえた。

春田は二階にこもり、姉に何か聞かれるのを恐れて出ても來ず、留守中に來た郵便物の整理などしてゐた。すると。

「あなた、もう御飯よ。」

と、突然聲をかけられた。振り返つてみると、後ろに澄江がにつこり微笑してゐた。

「ああ、びつくりした。いつの間に入つたんだ。」

「もう五時よ。ご飯になさいませ[illegible]」

「まだあんまり食べたくないが……。」

「でも新鮮の心盡しのお料理よ。」

と、澄江は小聲でささやいた。

「ぢやあ、食べやう。」

「すぐいらつしやいね、すぐ。」

と、そこに澄江は立つてゐた。

「ああ、今行くよ。」

と、春田は仕掛けた仕事を片づけながら、うるさ相に答へた。茶の間に引き出された小さな食卓の上には、食べ切れぬほど料理を盛つた器物が、押し合はんばかりに置かれてあつた。春田は一見して

「いやア、こりやあ、大變な御馳走だなあ。」

と、思はず驚嘆の聲を揚げるのだつた。

資生堂化粧品デー

資生堂化粧品を
五十錢お買上げ毎に

御愛用の皆樣へ奉仕の爲
「銀座みやげ」といふ近代的
玉手箱を洩れなく差上げます

九月一日より
同三十日まで

全關西・臺灣・朝鮮の
資生堂化粧品デー
參加店に於て

殘された問題　米專賣（中）

その是非を検討す

政友會内閣政會の提唱する米專賣案によれば政府は農家自身の消費量を除いた殘餘の内地米專賣の他に臺灣朝鮮米の移入、外國米の輸入の一切を政府の直營管理下に收めんとするものであつて、その目的は内地米、殖民地米、外國米の專賣によつて我が米の需給及び市價を完全に調節し農家にも消費者側にも適當と認められる價格で買上げ賣却し之を以て農家の收支計算の基礎を確立せしめ一方米價の變動による動搖から消費者を免れしめんとする「一石二鳥」の案であるのであり、而して現在の如く國民の必需食糧たる米穀が投機思惑の具に供せられ自由放任によつて價格

外國米

の輸入並に内地米の移出を政府の管理下に

維持の必要をもためんとする根拠の然なき事をもためんとするものである、要する所米價の維持策として

米價の

下落を阻止し之を釣上げんとするに米穀法による買上げ等にては完全に目的を達したることなく加之既に之が爲に二億圓もの國家の損失を來したるはその方法にあらざることを證するものであつて今後米穀資金三億五千萬圓を四億八千萬圓に増額しても決して損失を免れ得るとは限らない、不完全なる米穀法より專賣法によるを適當とすると言ふにある、而してその方法は公平なる價格を算定する爲農民會案では米穀評議員會の評議を經て每年一回全國標準價格及び

格附表

を公示すべしと規定してゐる、次には米穀の買上は無駄な手數を省略する爲に農家の自家用消費米は專賣外に置かんとし買上に對しては米穀證券を交附する方法をとらんとするものである政友會案は概略であつてその詳細な具體案は不明なるも天下の大政黨の主張であり非常時を脊景に掲げる所に強味ありと云はねばならない、此の政友會案に對して米專賣を學究的に發表してゐるのに谷口京大助教授の米專賣の問題がある、同氏によれば米專賣の理論的根據は最早問題ではなからう

反對論

者は官行上又は方法上の點から反對してゐるに過ぎない、即ち專賣には財政專賣、經濟專賣、社會專賣の三種あるが米の專賣は最後の經濟專賣でなければならない、とて米專賣の理論を述べその論據として米價を安定せしめる必要と米はその經濟的特質より來る必然の結果として價格の騰落による生産消費の調節作用は

殆ど行はれないこと更に米の生産は全國的に普遍的であると同時にその消費も國民一般の常食である此の點外國に於ける小麥の比でないことを擧げ自然放任の自由

競爭ご

すべきでないことを指摘し、而して最近傳へられる米價公定案の如きは全く公定に終るべきは明であつて必然に專賣へ行かねばならない、と云つてゐる又米穀法の無力は同一の商品たる米に對し一方は市場の自由競爭に放任し乍ら他方に國家が商人相手の市場に出動して價格の統制を行はんとする矛盾にあるとし米專賣を理論的に述べ更に米專賣の效果として普通考へられてゐる米價安定と在稻の減少と農村更生と食糧確保の四大效果を學問的に檢討して

無産者

消費者相互の立場より專賣への必要を導いてゐる、而して專賣と米價の高低に就て現在の中間商人の利得を縮少すること

とは恐らくは不可能かも知れないが現在より高く買上げ得ることは生産費を基礎とする以上確實である、從つて今日より高い米價は生産費を基礎とするもの補助金を出すことを思へば仕方ないことと言ふよりも寧ろ當然ではないであらうか、現に再一番問題になるのは米專賣をやるとして然らばその方法如何である、之に就て谷口氏は、買上げ價格と賣上價格、配給、密賣問題等反對論者の多くが茲に主張の論點を置いてゐるのは當然であつて之を一解決すれば

專賣は

可能であらうと見てゐる、先づその買上價格の決定であるが多くの專賣論者は買上は米の生産費によると簡單に片づけ反對論者も此の生産費算出の困難を述べて實行不可能を主張してゐる、成程さう簡單には生産費は決定し難いとしても必ずしも不可能の問題ではないであらう、それは實際田毎による生産費による買上

上決定は殆んど不可能であらうが之に對して大字別標準生産費、町村別標準生産費、郡別標準生産費府縣別標準生産費、全國的標準生産費或は等級標準生産費と言つた具合に色々標準生産費が考へられる、何れの

標準に

よるかは研究を要するべきであるが第一に基準となるべきは全國的標準生産費であつて之が算出は農林省當局帝國農會その他專門機關學者の間に研究されてゐる通り技術的に規定し得るは不可能ではなからう、此の全國的生産費を年々の實收高に依り算出し之に等級別又は地方別の指數を乘じて各地方の標準生産費を算出することが出來る、而して實際買上の場合は現在の米穀法による買上價格と大同小異となら方が重要なる相異點は專賣の場合に於ては現在の如く自由市場に成立する市價によることなく標準生産費に基準を置く點にある

商工會議所の身替り？　商工協會の設置案

官民合同の組織に據つて　調査連絡調停等を目標とす

本島には未だ内地に於けるが如き商工會議所といふものなく各地に商工會議所の組織はあるが斯る社交機關たるを多く出ず業界の相互連絡統制、調停、商況調査、相互扶助等々の實を擧げることが出來ないといふので今回殖産局商工課が先導となつて内地の商工會議所の働きに似た仕事をする機關を設立すべく目下立案に努力してゐるが之に關する具體的の決定は殖田殖産局長の歸臺を待つて一氣呵成的に纏り上げ本月末にはその創立に取掛る段取りであるといふ、その機關の名稱は臺灣商工協會となるべく、組織は商工關係の官吏と民間側商工界の個人加入とによる官民合同の組織であるその目的とする事業は將來は内地の商工會議所のそれと同樣な事業を行ふものであるが差當り出版物の刊行を主とするとのことで、これに官民の有力なる意見を綜餘し内容外觀共に商工業の實際に即した月刊誌たらしめ業界に貢献し漸次商工會議所の機能具備するやう仕向けてゆくとの事である

全島煙草賣捌人の　諸條件緩和さる

減資と備付限度引下を許容

專賣局では九月十日より全島煙草賣捌人の減資、備へ付限度低下等により現下の不況に對する賣捌人の

窮境を

緩和することとなつた、昨年十月全島の賣捌人更新に當り專賣局は賣捌人の資金を増加せしめ且つ賣捌商に對する歩合を低下し（一般地では二分より一分八厘に低下した）、これによつて新指定の賣捌人は前任者に比して右の加重條件ある上にその後不況が益々深刻化すると共に賣上高も減じて來るといふ譯で配當金の減少を來し從つて資金の運轉にも窮するに至つた、よつて昨年七月全島煙草賣捌人組合長より專賣局に對し公價減額を願出で取つて置く爲めの

歎願書

を提出し更に本年一月には賣捌代金延納期間を四ヶ月から六ヶ月に延期され度き旨の歎願をなしたが之等の歎願が諸般の事情によつて實現しなかつたため本年八月十三日賣捌人組合總會を開き右の件及び減資、備へ付限度の低下の件を決議し再び當局に歎願書を提出した、專賣局としても之に鑑みるところあり叙々本月十日附を以て全島の賣捌人の營業狀態を審々に調査し既記の二項を認めることになつてその賣捌人の資本金に對する備付限度の低下を許容したのは

を有利ならしめることとした、右のうち全島一律に同樣な條件を以てせられたものは、備付限度の低下で即ち從來は

賣捌所

に於て七日分の煙草を備付けて置かねばならなかつたものが今次の改正により五日分を備付ければよいこととなりこの點のみでも臺北の一般地で三千六百圓餘が固定を免れて運轉されることが出來るといふ、減資は全島各組合員によつて異なるが約五分から六分程度のもので之と備付限度低下とを合すれば全島賣捌人を平均して二割餘（資本金に對し）の

減資に

相當するといふ賣捌人としては未だ公價減額の額面維持、賣捌代金延納期間の延長、利益歩合の引上等の希望條項は容られなかつたとはいへ前記二項を容認されたことによつて若しくその經營に餘裕を生じ現下の不況に際し相當容易に處することが來る樣になつた譯である

内地在米の　端境カスレ

大したことなし

【大阪十三日發本社特電】九月一日の持越米千五百十四萬六千石は八月一日當時に比し百三十四萬八千七百石の減少、これに一ケ月の朝鮮米三十五萬石、臺灣米五十萬石の移入を加へると八月中消費額五百二十萬石となり夏期減收の著しい八月としてはかなりの消費量である、而して右の數字を基礎に端境までの需給を見ると今後二ケ月の移入高は臺灣六十萬石、朝鮮五十萬石と押へて供給高一千六百十四萬六千石消費を一千百萬石と推定して端境持越高は五百餘萬石となり政府手持約四百萬石を勘酌すれば例へ新米の早喰を若干考慮に入れるとしても數字上では一時に比してかなり緩和になつて來た尤も目下正米の實狀から云へば阪神大在荷の消化難、中國九州方面の在米豐富を米だかすれを云々するに早く、結局は今後の天候と作柄如何によることであつて若し今日の不順が一段と續けば米月

低資利子引下

【大阪十三日發本社特電】農林省では十月一日から郵貯利下げに伴ひ農林省關係の低資利子引下げに關し目下大藏省預金部に對し交渉中であるが既往貸付の分に對しては大體左の如く引下げる事に内定し資金全部運用委員會の議を經て十月一日以前に貸つけた各種資金の利率は四分（現在は四分八厘）に引下ぐ

一、昭和五年十月一日以後に貸付た資金の内（イ）普通資金の利率は三分三厘（現在は四分二厘）（ロ）融通資金の利率は三分六厘（現在は四分五厘）に引下ぐ

即ち右によれば平均八、九厘見當の引下げとなり現在預金部より約四億圓の低資融通を受けてゐる農村にとつて年に約四百萬圓の負擔輕減となる譯である

購買事業

最近三ケ年の　全國道府縣區域組合成績

我が農村に於ける購買事業は金融に於いて取扱はれてゐるがなは道府縣を區域とするものにおいても今回發表されたものと比例して事業の擴大を示してゐる、その狀況を示すと先づ全購聯に於いては昭和六年八月より七年七月迄の事業狀況によれば肥料取扱高三八一、五九六噸、一八、五二四、四二〇圓を示して居り昭和四年度に比較すれば取扱高に於いて二二・七％、金額に於いて一〇％の各増加で極めて好成績である、道府縣區域の購買組合の成績は六年度に於いて、肥料取扱高數量三六九、四四三噸、金額一七、二九八、六六七圓で、一聯合會當り數量七、八六〇噸である、之を四年度と比較すると數量一、九九、九％、金額五一％、一聯合會當り數量八九％の増加である

全島公共團體への　無擔保貸付

各州廳別（金融課調査）

總督府財務局金融課調査による昭和七年上期末現在島内各銀行の市街庄公共團體に對する無擔保貸付金（州市街庄に對して四百五十四萬五千餘圓、其他共の合計に於て二千五百四十一萬八千餘圓に上つてゐるが前期末に比し稍增加を示してゐる、次に之を各州廳別に表示せば次の如くである（單位圓）

	州市街庄	其他共計
臺北州	一、九六九、五六七	五、二三六、四二七
新竹州	三五六、三九九	六六四、五五四
臺中州	六七四、〇二〇	四、〇五九、三九八
臺南州	一〇六九、二九八	八、六五五、九九九
高雄州	五九九、〇〇五	一、五三七、三三七
臺東	二九、三三二	六四、五六九
花蓮港	一	五六四、三四〇
澎湖	八八二、三二	八九、〇二二
計	四、五四五、二三二	二五、四一八、二三七

中小商工業者の　負債整理と融資

通常議會に提出すべく立案に方針を決定

時局匡救策として現内閣は約一億七千萬圓の追加豫算を今議會に提出してゐるが、その大部分は内務及農林兩省の農村救濟費であつて中小商工業者救濟の豫算は僅かに三十五萬六千百五十四圓と云ふ些少のものである、從つて中小業者間には政府の方針に對して非難の聲さへ起つものがあり今議會に於ても各委員から當局に對して盛んに論議してゐる狀態であるが、商工省に於ても他省の救濟策に比してその豫算に過ぎた事を自覺し今後來る通常議會に於て中小商工業者に對する相當の救濟策を講ずる事となつた所によれば

一、中小業者負債約二十億圓の整理案

一、低利資金を増額して手段を簡易にする

と同時に中小業者と設備改善の爲め、ふその他であつて右案が商相言明の如く實現すれば中小業者は相當救濟されるものと見られてゐる

逐月低下する　公社債利廻

一月以降九月一日現在　勸業銀行調査

勸業銀行の調査に依る公社債の利廻を見るに一月以降何れも低下を示して居るが試みに一月以降九月一日現在に於ける利廻を各公社債別に見れば次の通りである

月別	平均	月別	平均
一月四日	六・二六七％	三月同	六・二七四
二月一日	六・二五九	四月同	六・二三五八
		五月二日	六・二三六一
		六月一日	六・二三五一
		七月同	六・二二九〇
		八月同	六・二二七〇
		九月同	六・二二二八

外國汽船の　東洋配船激減

運賃は引締樣模

【大阪十三日發本社特電】商船歩調にある外國船の東洋配船は定期船のみならずトランパにも現れてゐるが船腹減少による運賃引締りの傾向があつて九月倫敦米電は特に極東海運市況の改善を報じてゐる外國船の極東撤退は

一、米材の移動が著減した事
二、爲替安による日本船の勝目を感じつつある事
三、日本中心の船荷減と支那の購買力が恐つた程でない事

等に敏感になつてゐるためだが配船ブロックは固けられ八月船の日本寄港は減じた

一期の移出餘力　なほ百萬袋

順調によく消化された

總督府殖産局農務課の發表した所に據れば本年第一期作蓬萊實收高は百八十八萬八千八百七十三石であるが、之を石二百五十斤と見做して計算して全實收高を袋數に換算すればザット四百七十二萬袋となり、この中一期米出始めてより二期米の出始める時までの蓬萊の島内消費二十萬石即ち五十萬袋を差引けば一期蓬萊の全移出力は四百二十二萬袋と見られる、この中より更に十三日現在、基隆、高雄港迄の一期蓬萊移出累計三百二十六萬六千七十七袋を差引けば餘餘の移出餘力は百萬袋足らずとなるわけである、これを前年の例に照して今後の移出狀態を考へて見るに、本年よりの殘存米の多かつた前年でさへ九月に四十萬袋、十月に四十萬袋、十一月から翌年二月まで五ケ月間に約二十五萬袋出した得たのであるから、本年は移出事情にして恐れそれ容易く消化されて因る所を見れば、九月に四十萬袋、十月に四十萬袋を出すのは困難ではなく、殘は殘りの二十萬袋を十一月以降に出すのも困難ではないものと見られて居る、而して内地及び朝鮮での正米市價の餘りに芳しくなかつた今年に、斯くも大增收の蓬萊が案外に容易く移出しそれが順調に消化されて行くを見ると蓬萊の品質が飛躍向上したのと値段の安いとにより内鮮米よりも歡迎された結果であるやうである

昭和六年中の　果實收穫高

梨、苹果、柿、葡萄　減收四百萬圓

昭和六年に於ける果實その四、即ち日本梨、西洋梨、苹果、柿、干柿、葡萄の收穫高を調査せる所によれば價額合計三千八十九萬一千百七十三本で干柿を除き一億二千九百六十五萬四千五百十一貫、二千八百七十四萬五千四百二十四圓である、之を種類別に收穫狀況を示すと日本梨は數量四一、三七三九八四貫で昨年より三、七六一、七〇四貫増加、價額九、三一二、六八三圓で四五〇、二二七圓減少、西洋梨は數量五七七、一六七貫で三千、十六二貫減少、價額二二、七九九圓で四一、四二〇圓減少、苹果は一九、五三九、〇〇〇貫で七、二七二、五六一貫減少、價額四、六四四、八九一圓で一、七五七、一九二圓減少、柿五三、八〇三、七三〇貫で八、九四六、一四一貫減少、價額九、六三七、六〇五圓で一、四一一、六六七圓減少、干柿四、三六〇、六三二貫減少、價額四、九二八、四四二圓で五七七、九八八一〇貫で五一四、七〇一貫減少、干柿は二、二四九、七一四四二、四〇四貫で三〇一、一四七圓で三、〇〇一、四〇一圓減少價額に於いて四百二十三萬九千四百八十七圓（一割三分九厘）の減少である

利子改定で　据置貯金

拂戻に應ず

【大阪十三日發本社特電】遞信省では十月一日より實施される郵便貯金利子引下げは來る十月一日より實施されるが從前預け入れの据置き貯金及び月賦貯金についても同樣新利率を適用することとなるので之等預金者中同日現在十一月末日までに利子引下げを理由として拂戻しを許可する

屏東米友會の　宣傳歌

屏東米友會では高雄州米穀商同業組合の後援を得更に米穀檢査所、郡、街、庄と共同して講演會その他の蓬米の宣傳等をなすこととなり目下準備中である、その宣傳については宣傳歌を作製し歌中に蓬萊を以て輕すべきこと品種は六十五號に統一し一期は蓬萊二期は丸糯に力を注ぐべきこと更に石拔きに留意し以て中部米に負けざる樣改良努力すべきこと等を織込んでゐる

宜蘭信組利下

宜蘭信用組合では低金利時代に順應する意味で役員會議の決議により貸付金及貯金利率の引下を十日より次の如く改正實施した即ち

△貸付金　日歩二錢三厘乃至三錢二厘（各種を通じて一厘下げ）
△貯金　當座貯金六厘据置の外は全部各種につき一厘下げ

新竹金融

九月十日現在の新竹州銀行の貸預週報左の如し（單位千圓）

	當期	前期	前年同期
預金	二八、八〇六	二八、八〇六	二〇、五一七
貸出	七〇、八五五	七〇、八六八	七〇、九三七
金銀在高	六三	六六	六六

米檢の試食會

總督府米穀檢査所では十四日午前十一時半から商工課内に於て宜蘭六十八號、淡水旭、苑裡六十五號の三種につき試食會を開催する

臺中米價（十二日）

蓬萊米六、六三錢　在來米八、五〇錢　內地七、三〇（下略）

東西南北

米穀界最近の著しい現象の一つに東京市内に著しく白米業者が増加した事がある、從來東京市内に八千軒の白米商があつたが最近一年間に一千軒近くも増加したといふ、その原因はこの不況によつて他の商賣がアガつたりになつてゐるに反し白米商だけは割合に儲けが多く世間の不況にも拘らず繁に生活してゐるところから失業者が我も我もと白米商に早變りし、中でも商賣のコツをのみ込んだ連中になると邪に來るお客自身に勝手に例を見つて知らせ斯くして入替の機微を利用して粗利多數の利を擧げてゐる相な、自分に盡きて下さいといへば大抵の客は尻込みする、中に自分で量るものがあつて米屋の利益が少くなつたも結局宣傳となり粗利多數を招來する▲又内地の米が蓬萊米は實に有難い存在である、といふのは蓬萊米は混ぜ自由自在の歩きが出來る位に品質が改善されてゐるにも拘らず地米との値開きは從來より內地米との値開きは二、三圓程度もあつたので白米商は蓬萊米なることを消費者に隱して巧に内地米と混じて販賣すると其間に大なる利ザヤが轉がり込むといふ譯である▲右の樣に内地の白米商は消費者に蓬萊米を誑入れてゐることを告げてないところから先般蓬萊米のみが内地米に比して著しく暴落した際などはこれを理由に價値を上げる譯に行かず儲けそこねたといふ話しもある、斯く見ると混ぜ米としての蓬萊米も面白い役割を演じてゐる譯だ、併し此頃では蓬萊米の使用も多くなつた關係上內地米との値開きは二、三圓程度に縮まつて來た

商況（十三日）

米況

臺米現物相場　基隆高雄貨車乘渡百斤

高雄在庫米（十二日現在）

基隆在庫米（十三日現在）

正米市況（後場）

大阪期米　東京期米　神戸期米

堂島前場先限兩建　控除主なる手振

堂島兩建控除俵合

堂島前場先限主なる手筋

堂島米況前場　堂島米況後場

株式

東京短期　東京長期　大阪短期　大阪長期

東京株況前場

東京銀行實株

公債

東京國債

銀塊

爲替

外國爲替相場　神戸日米爲替

穀肥

大連特産　神戸豆粕

絲況

大阪綿絲　大阪棉花　橫濱生絲

神戸市中相場

砂糖

大阪清算

シカゴ小麥　大阪現物

青物卸相場表（十三日）臺北市中央卸賣市場

魚類卸相場表（十三日）臺北市中央卸賣市場

文藝

自國文學の不振(下)

湯地孝

明治大正の 文學は就中それは明治の文學に於いて甚だしいのだが、或る意味で日本の文學ではなかつた。成る程その中には幾人かの日本的な作家はゐた。けれども全體としての傾向に於いて自國民族の傳統の上によく生きてゐたらうか。大正期の心境小說の如きは日本の新文學としての特色をもつてゐるが、概して何れかと言へば、彼等は新文學ではあつても泰西の明治大正文學といふに近かつた。否、其處にこそ特色があつたのだから

泰西模倣と いふことは彼等の場合への非難にはならない。しかし將來の文學が泰西の文學であつてはならない。明治から大正へかけてのものは一つの前提であつた。それは次に來るべき主體への準備時代であつたのだ。此の意味に於いて彼等はよくその役割を果した。その點で一つの區切りはもつてゐる。しかし、それは東京時代とも言ふべき一つの大きな文學時代の初期に當るもので、新しい世紀を代表するに足る日本の文學は、既に獲得した基礎の上に立つて、

世界の水準 に通じると共に、一面に於いては又獨自の色彩を發してゐるものでありたい。さうした所から、日本も明治以來既に半世紀を越えてゐるのだからもうそろ〳〵本當のものが出て來てもよささうなものだ、といふ樣な考へも起つて來るのである。さて、それには現代の趨向、長所をとることも無論必要だが、かつての如き海外模倣をのみ事とするには當らない。それよりも寧ろかくの如く自國文學に對して、深く自ら顧み自國文藝を取り上げて

民族の傳統 を新しく活かすことである。そこで自國文學への理解を深める必要が生じて來る。しかも明治の如く、現下の文壇に於いて中でも將來を期待されてゐる若いゼネレーションの間に於いてその現狀が著しいとしたならば、これは更に緊急なことではあるまいか。一體こんなことは今更言ふまでもないことなので、作家が自國の文學を知らないなどといふことは少し

滑稽でさへ あるのだ。或る文學者が批評した所が方々で古事記や萬葉のことを聞かれて弱つたときで、この人は外國文學者で、その人であつたから大分その實は傾いとすると、これに似寄つた樣な話は澤山ある。專門的な細かい事柄は別として一通りのことは知つてゐてもらひ度い。否、知識として知つてゐなくてもいいが、少なくとも國文學の特徴位は感々心得てゐたいものである。殊に上述の樣な今日の時代に於いては

國文學のこと せはないか。もつとも過去の文學なんて何の足しにもならないではないか、といふ人もあらうが、否可成りに多いことだらうと思ふが、よく味はつて見たらば、決してさうではない樣に思ふ。文壇は今小手先きの動き以外には見るべきもののない樣だ。その行き詰まりを打開する一助としても自國文學をもう一度見直すことは決して無駄ではないと思ふ。しかも東洋殊に日本古來の文化に就じこの世界の興味が漸く高まりつつあるかに見える。浮世繪も、水墨畫も、能樂も、歌舞伎も既に

歐米の藝術 を肥しつつある。吾々が彼等の新傾向と思つてゐるものの何處に逆輸入がないとも限らない。東大寺の五重塔を新にしやうとしたり、日本の古美術がアメリカに行かなければわからなかつたりするのを再びしない樣にしたいものだ。現代を擺ぶと同時に傳統を新しく活かすことは作家の大きな務めである。此の點は若い作家、これからといふ作家の時に考へなければならないことであらう。私は繰返して言ふ

自國文學を 見ることを勸める。とはそれのみに安住せよといふのではない。それの光輝をも新しい姿に創造せよといふのである。最後に一言する。自國の文學を知るといふことについてもう一つ肝要のことは文壇と學界とが都合に一つになつてゐた。直文、逍遙、樗牛、鷗外、敏、抱月等諸先輩の例を擧げるまでもなく明治文學があれまでの發達を成し得たのもその一つは確かに此點にあつた。然るに今日に於いてはどうであらうか。お前はお前、俺は

俺といふ風 に互ひに輕蔑し合つてゐる。それは確かに學者にもこちらにも弊があるが、作家にも亦イージーゴーイングな又は喰はず嫌ひの態度がありはしないだらうか。斯くして兩者は愈疎遠の樣に益々遠ざかつてゆく。それでは何時までいつても握合理解し合ふ時はないではないか。尤も明治と現代では時代が違ふ。從つて明治に必要であつた意味に於ては今日の文壇は學者を必要としないだらう。しかし、又別の意味に於いて今日は一層學者が必要な時ではなからうか。今日に於ける

國文學者に は明治にだける外國文學に劣らない仕事が將來文學の爲めに待つてゐるのではなからうか(完)

「繪を鑑賞せん」とする人の爲に

本方古都

畫は南畫に限るなぞと云ふ鑑賞家もあるが作家もある。大雅堂などの繪はどこがよいのかさつぱり判らんと云ふのである。そんな人達に洋畫の名作を見せてみるとてんで無理解である。それが鑑賞家であつたり作家であつたりするのは本當の鑑賞家であり作家であらうが少なくも作家であるものは南宗北宗は云ふに及ばず、洋畫にも理解をもつて居なければならない。而も藝術家である以上はすべての藝術に亙つて理解する所に本當の

藝術が生 れると思ふ。又これと反對に北宗の繪は俗惡なりとして居る南宗畫愛好者も又畫の全體を知らないんだと云はれる。繪畫の方面だけでも充分に理解をもつ人でなければ、眞の鑑賞家なり作家なりと云ふ事は出來ないと思ふ。もしそれが作家なり鑑賞家であつたとするならば、その人の鑑賞の標準は狹いものである

その作品 は極めて淺薄なものになるのは當然であると思ふ。それをもし人生に於て見るならば主觀、客觀との兩方面がある樣に、それを一方面にのみ論證を立てる事は非常な危險なものである。例へば陽の部分だけが全てで陰の部分を否定する事は出來ないのである。北宗がもし技巧的であるとして全然の否定するとすれば、技巧を要せずして繪が製作されると云ふ

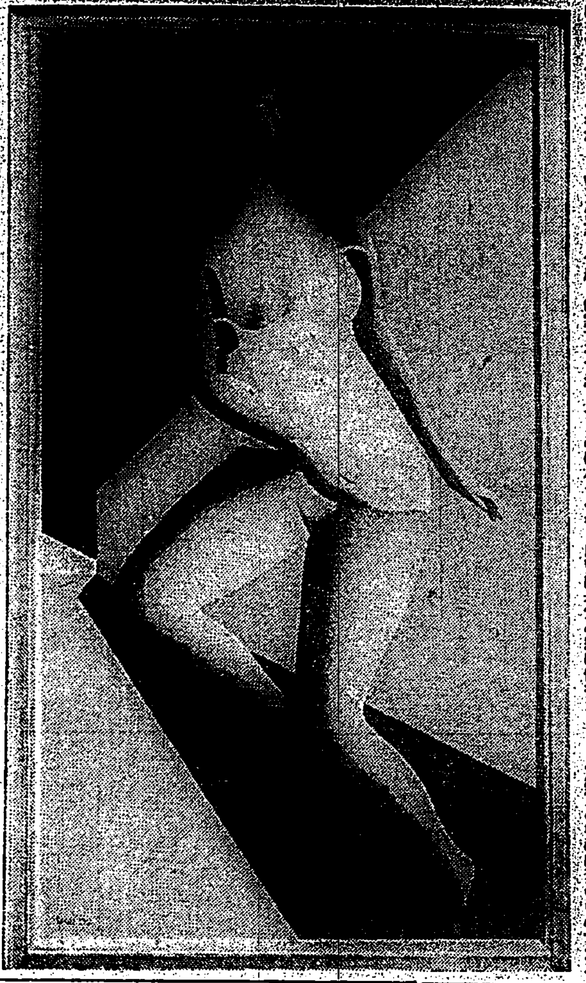
結論に達 するのである。表現の手法を選ぶ事が即ち技巧であるのである。けれども技巧のみを以て一の繪を製作したとすればそれは造花と同樣に形は美しいが香氣のないもので、ウヰンドの人形を見るのに異ならないのである。内容と表現との兩方面が程よく調和されてこそ始めて、よき繪が完成されるのであるそれで南畫の思想的な特の内容が繪畫の上に欲求されるのが必然である。南畫に於ける

氣韻生動 と云ふのは即ちその内容の現はれを說くのであるけれども氣韻生動と云ふ事は南畫だけが獨占して居ると思ふ事は又大なる間違ひであると云はなければならない。北畫のもつ深い大きな莊嚴さは又氣韻の生動にあらずして何であらう。私達の東洋畫は總體から南畫北畫と云ふはつきりとした區別はなかつたのである。それが年代を經るに從つていつとはなしに二つの形式が出來たのであるから、この二つが以前に歸つて溶け合ふ所に

東洋畫と して完全なものが生れるのである。南畫は東洋畫の長所短所に就いては深い研究をなすべきである。より上き南畫を製作せんとする人は北宗を大に學ぶべきであると思ふ。日本畫を完全に生かす爲めにも又洋畫を充分に理解し研究する必要があるのは云ふまでもない事である

邪道に陷 ると云ふ事も繪畫するといふ事も他のものを充分に研究しない結果であつてそれは自分がより世間見ずの然らしむる所である。常に他の仕事を見て自分が反省して行く所には正しいものが生れるのです。食べず嫌ひはそれ自身を不幸に導く事を悟らねばならない

二科同人出品『月夜』—東鄉青兒—



人物を中心に觀る 非常時日本と『英雄の貧困』(NO7)

渡邊國弘

安達謙藏 (續) この鋭い洞察力と龍の如き敏感に加へて、元來彼がとみに人格的に一種の風格をもつてきたことは益々彼の非常時的存在に興味をそそらせる。犬養なども一種の風格をもつた政治家だつたが、なんとなく色氣のうせない氣障なところもあつた。

五・一五事件の最後の瞬間まで老闘がかつてゐた。が安達の風格には純日本的な錆がある。彼が責任を逃うて民政黨を離脱し、國民同盟組織にいたるまでの、あのつつましやかな隱遁的生活は哲人の風格さへあつた。彼の八聖殿建立なども、俗惡の假面をかぶれる安……第一流の政治家だ—といふ政壇の中衝、訣程不足な政治家どもの壇頭にすぎない

安達が民政黨を離脱したのは責任を逃ぶといふ以外に、政治上經濟上未曾有の一大變革期に處すべきみちをこの隱遁生活に於て求めたのだ。そこに彼の無限の思想の閃きがある。古代ギリシャの哲人は「汝自身を深く掘れ、そこに必ず泉あらむ」といつた。安達の隱遁生活はまさにその言葉の實踐であつた。政敵爭奪の渦はしさから、蝸牛角上の痴人的あらそひから暫らくでも身を退くことによつて彼は己の自己を深く掘ることによつて新らしき政治的水脈をもとめたのだ。果然その企ては新らしき水脈は發見された。六三議會前において結成した『國民同盟』は即ちその政治的泉が、安達の一鍬によつて迸出したのだ。

× × ×

だが、以上のごとき優れた特質才能にも拘らず所詮安達も亦過渡的政治家にすぎない。蓋し國民同盟のイデオロギイによれば日本資本主義はまさに崩潰の危機に在る從つて資本主義發展の線に沿うて擴大強化した政黨政治—資本主義—兩黨立憲政治もその階級的基調たる資本主義制度の危機とともに崩潰すべき運命に在るとの一般的認識に先づ正確であるといつていい

だが『國民同盟』從つて安達のイデオロギイは、この認識が科學的歷史的に把握されないために資本主義諸制度及びその上部構造の全般的危機を資本主義の修正によつて喰止め得るとの反動的立場に立つてゐる

安達及び『國民同盟』が一方に於て所謂ブルジョア・ファッショ諸運動との合流性を有しながら、同時に土地國有、銀行國營等の社會民主主義的諸政策をとり入れてゐるのは實にかかる安達及び『國民同盟』のイデオロギイの非科學性非歷史性を暴露したものと謂ふことができる

だが、安達が過渡的政治家としての重要性は卻つてこの非科學性非歷史性にある。それは右と左に通ずるが故に左右兩翼の危機にある現下日本の客觀的情勢においては安達即ち『國民同盟』の立場はきはめて大衆性を有する。若しも現實における、ヒトラーが再生、小金利生活者小地主官吏等のプチブル層とともに小數の勞働者農民層の支持をうけると同樣、安達の支持所は國民の中間階級及び右翼化せる一部農民勞働者の支持共鳴をうることは困難でない。安達及び『國民同盟』の狙ふところも亦し、そこにあるだらう

× × ×

觀相家の小西久遠といふ男は、ここ二三年のうちに「安達時代」が來ると豫言した。これは觀相家の觀相と多く反對ではあるが、觀相上は兎も角、それから二三年のうちに「安達時代が來る」の豫言が的中するのではないかと思ふ。中野正剛は『内外國難の重大時に當り、國人として育つた安達さんがその本來の面目に歸り、國難事件以來の面目に歸つたのだ』といふ。これはかけ値なしにソックリ頂戴していい言葉である。安達は最後の國家奉公のつもりで大いにやるだらう

だが、それは安達の過渡的政治家としての最後の花々しき一頁ではあつても〇〇への首途ではない(つづく)

馬賊の話

◇…片山哲…◇

昨年滿洲へ行つて色々面白い話を聞いた。二十年間も長春に居住されてゐるU君や滿鐵に勤務されて十數年になる諸君から親しく話を聞く機會を得たことは大變愉快なことであつた。その時の友人の話やら私共の見聞した感想の二三を書いて見やう

□

馬賊の話は誰れもがききたがるさうだ。馬賊とは馬に乘つて勇ましく隊を組んで民家を襲撃する泥棒を言ふのだと思つてをつた。所が實際はさうでなく馬を盜む泥棒のことを言ふのだ相だ。馬泥棒のことであつて馬に乘つて泥棒にくるのではないとのことであつた。昔交通の不便な時に隊商物やその他の物品を馬に積んだり馬車に積載して滿洲から直隸方面へ隊商に出たものだ相だ。歸りには物々交換やら金を受取つて、前と同じ樣に馬車に積んで北へ北へと馬を進めるのであるが勿論數日或は十數日を要したことであらう。東海道五十三次の樣なもので宿々でそれぞれの旅商は泊る。その泊つた所をねらつて泥棒が襲撃する。まづ眼をつけるのは馬である

□

馬に積んである交換された荷物である。盜んだ物は悉く更に馬に積んで馬ごとかつさらつてドンドン自分の根據地へと一目散に逃げると云ふことからこの泥棒のことを馬賊といふ樣になつた。馬賊は遠方から町の旅館に數名で泊り込み普通のお客の樣な顏をしてゐる。所が夜中になつて態度一變、旅館のものやらお客のものまで強奪してしまふといふ出來事もあるといふ。それだから泥棒は非常に武器をほしがる。ピストルを持つてゐる客人を見るとピストルほしさの餘り不逞行を喰はしてその旅人を殺す樣なこともある。汽車の中で誰も居ないと思つてウッカリピストルを出して色々調べてをつた所がそれを支那人に感付かれピストルを持つてをつたが爲に殺されたといふ話しがあつた

□

それと同じ樣な出來事である。支那人が汽車中でしきりに札束を出して勘定をしてをつた。支那人に金を見せるとたまらない。札束欲しさの爲にやられたといふ樣なこともあつた。勘定の現場で直ちに腦天に一擊を見舞ひ、歩いてゐる時でもウッカリとポケットに兩手をつつこんでゐると危險だと云ふ話もきいた。それはそのポケットにピストルをかくしてゐるのではないかといふ疑ひをかけられるためであると謂ふことである

□

今日では滿洲國となつて追々秩序もととのつて來てゐるが、私の行つた頃は國家の秩序が少しも統一されて維持されてゐないから權力又は法律の制裁をまつことが出來ない。止むを得ず自分の力で自分を護らなくてはならぬ。それには武器と金だ。それさへあれば自分の命と生活が護れる。そんな調子だから金を持つてゐるものを見ると目が眩むのも當然であらう。同行のS君が奉天驛前の露店で五錢の陶器(内地では十五錢以上のもの)を買つて五十錢の銀貨を渡した。さあさうなると露店のおやぢ、この五十錢銀貨をもつて銀貨を引つくり返して頗る丁寧に調べる。それでもまだ疑ひがはれずに、がりりと齒切り齒でこれを嚙んで見た。齒形が入つたらその跡を見てやら〳〵これの間違ひないことを認めて大切に持つてゐた白銅四十五錢を惜さうに出したのを目擊して思はず吹き出したことがあつた

臺日歌壇

安成二郎選

淺水 岡崎莊一
我が窓に今日つるしたる風鈴の涼しく鳴りてたそがれにけり

臺北 中島俊男
我が行けば街田の畔ゆ白鷺は一羽のあとに又一羽飛ぶ
金借ると訪ね行きしが金借らず世間話して歸りきたれり

布袋 弘田朝子
酒のめどあふりのめどもいやましに淋しさつのり今宵は醉はず
すこやかな我がまつ肌を照月の光にみつつゆあみするかも
淺緑に映ゆる若葉の下蔭に涼々しもよ山路ゆきつつ

臺北 英昭子
霧っ霧のしぶきを浴びてゆく〳〵と揺れて咲くなり山百合の花!
家庭の小川の水に足ひたし子等は遊べり暑さ過ぎ

短歌、俳句を募る

短歌 安成二郎選
俳句 村上鬼城選

規定 季節隨意、用紙官製ハガキ 締切毎週金曜日
宛名 編輯局文藝部

萬なかだち
求職一件一回 金四拾錢 其他一回 金七拾錢 名 前 頭

譲店 カフエー商賣中止に付讓る 電三六二六 合資會社三成社
電話 賣買金融 **商品債券** 賣入 樂天地 電三六二六 合資會社三成社
貸住宅 文化村二條通中程左側 番地十八 六六三 玄關南向 三疊及四疊半十四圓 天電三九八六 江夏
自動車 二臺及電話 格安讓る 臺北市西門町二ノ六 電二一三六 蘇
外交員數名募集 本町四ノ一 目鎗田醫院前 若松商店

若い時は二度ない 生殖器の弱小は一生の悔を招く
專賣特許 強大發育 物理療法

醫學博士六十餘名實驗證明推奨
無料 (非賣品)圖入說明書 送呈 (多數實驗者告白文集共)
東京新療法研究所
東京市芝區宇田川町十八 電話芝三二三三
大阪市北區堂ビル四階 電話北八二六八— 新療法研究所大阪支部

●頭痛にノーシン●

中學
寫眞 東京 寫眞專修學校
帝國教育會出版部

秋のお肌を整へるとこは冬のお肌を美しく守る秘訣です
メンソレータム
世界の家庭藥 陽やけ アレ止 外傷 火傷 虫 凍傷

乳兒に 大印 滋養糖
牛乳やコナミルクで育てる赤ちやんが、兎角育ちの悪いのは、おちゝの成分がお母さんのお乳と違ふためです
和光堂 東京神田 大阪心齋橋

メヌマポマード

menumo
新涼に送る秋波の髪
見よや この髪!
雅びの色艶……
清新な感觸……
朗かな若さ……
更に情味豊な爽かな香氣!
あゝ美はしの メヌマの黒髪
艶まけした赤い毛 色あせた髪 それを艶々した黒さにする美髪料……メヌマ
秋口に多い傷ましい脱毛 アイロンに因る切毛と折れ毛 その悩みを未然に防ぐ養毛料……メヌマ
だらしなく亂れた毛 そゝけた髪 それを品よく美しく整へる調髪料……メヌマ
濃度は中性、粘性は適度、それで石鹸に素敵によく落ちる…メヌマは純正な植物性油です

上海の學生聯盟が 各所で排日氣勢を揚ぐ
市内商人は一齊に閉店し 外人側からも取締要求

【上海十三日發電通】上海學生聯盟は九・一八事件を記念すべく各所に學生演説會と稱し排日氣勢を揚げてゐる、辯士は街頭に立ち民衆に呼かけ九月十八日には大示威行進を爲す等過激なる計畫をしてゐる、このため怯え切つた市内商人は一齊閉店する有樣で外人側も支那側の嚴重取締を要求してゐる

◇……すすき

軍神乃木大將の 二十年祭を執行
きのふ赤坂乃木神社で

【東京十三日發電通】軍神乃木將軍が明治大帝に殉じ奉りてより滿二十年、二十年祭は乃木神社に於て十三日午前八時より荘嚴に執行、[illegible]宮内次官、有馬宮司外陸海將校及び東伏見宮殿下以下[illegible]等二百名、[illegible]中[illegible]した一般參拜者引きも切らず今更ながら將軍の徳を偲ばせた

日本國際陸上競技
競技に先立ち代表選手歡迎 眞保孃が槍投で新記録

【東京十三日發電通】オリムピック選手歡迎日本國際陸上競技大會は十三日神宮競技場にて擧行され十三日午後一時より神宮競技場で擧行された、競技に先立ちオリムピック選手歡迎式あり、スタンドを埋めた觀衆の歡呼の裡に選手達に山本監督、[illegible]眞保女子主將の[illegible]一時三十分マラソンの出發に始まり[illegible]決勝記録左の如し

▲砲丸投
一、高田(慶應)一三米四六
二、ヤルヴイネン(芬)一三米二三
三、西田(文理大)
四、ヒアペク(芬)

女子百米
一、渡邊(日體)一二秒四
二、[illegible]一三秒六

三、[illegible]
四、[illegible]

高飛
一、南水(早大)一米九秒四
二、三宅(奥)
三、[illegible](文理大)
四、村上(早)

二百米
一、中島(オリム選手)二二秒六
二、吉住(明大)二二秒
三、西(オリム選手)
四、三宅(奥)

五千米
一、田中(長野青年)一五分四〇秒[illegible]
二、マチフイネン(芬)一六分二秒

三、鎌田(オリム選手)
四、李(本大)

女子四百米リレー

一、オリムピックチーム(村岡・中西・土井・渡邊)五二秒六
二、女子體專A組
三、女子體專B組

男子四百米リレー
一、オリムピックチーム(吉岡・南部・阿武・中島)四二秒四
二、選抜チーム(小池・小池・原・真野)

走高跳
一、小野(オリム選手)一米九〇
二、竹内(無所屬)一米八五
三、中野(慶應)
四、朝隈(日體)

棒高跳
一、望月(オリム選手)三米九〇
二、西田(同)同記録
三、大江(慶應)
四、野秋(早大)

女子槍投
一、眞保(オリム選手)三五米八三(日本新記録)
二、高橋(體專)
三、清水(高雄クラブ)
四、我崎(體專)

走幅跳
一、田島(オリム選手)七米〇八
二、淡川(早大)六米九四
三、四田(フエニックス)
四、南部(オリム選手)

千五百米
一、多田(早大)四分五秒二
二、ピオマーネン(芬)四分七秒六
三、今井(慶應)
四、保坂(文理大)

圓盤投
一、コトカス(芬)四三米三七
二、板橋(慶應O・B)四〇米三〇
三、シツバラ(芬)
四、下條(早大)

千六百リレー獨走(張・増田・大木・西)三分二十秒

マラソン決勝
一、矢萩(府中)二時五四分一八秒
二、大西

午後五時[illegible]され會を終つた

職業戰線潜行記(三三)
K記者

肘鐵砲どころか 全治二週間の傷
凄じい勢の工事場の女
日月潭の工事場から(4)

に隧道、過坑は蛇の多い所である、所に蛇と隧道工事とは何も關係はないが、それでも蛇が澤山ゐる。ボンヤリ歩くと矢鱈に蛇にぶつつかりさうである、蛇にぶつつかつたつて驚くはあるまいが、美しい蛇が死んでは氣の毒である「蛇は苦に」であれば蛇は敬遠しなければならない。

× ×

現場の人々にとつても蛇は[illegible]である。木馬道、過坑あたりの[illegible]所では、色とりどりの麗しい蛇が藝術で[illegible]に飾されてゐる。「此のあたりには綺麗な蛇が澤山ゐますよ」

アーネスト・トーレンのやうな[illegible]者の話から[illegible]ばかり光らし てゐるコワイ小父さんがさう[illegible]ふのである、一寸不自然である が、恐い氣持ちのするものでは ない。

× ×

アセチレン燈を借り受けてトンネルに這入る。足元ばかり氣に すると頭に邪魔にされる。あ たりに氣をくばると枕木につま づくか、水溜りに落ち込んでしまふ。火薬の匂ひで顔をゆがめる。首筋に落ちた水滴にヒヤリとする。次第に坑が低くなる。小さくなる「天は小を愛ねる」と言ふが、狹い隧道の中で五尺七寸七分は決して小を愛ねない身を二つ折りにしてやつと奥に進すると、軍艦鐵に似た[illegible]空氣の穴が鑿岩機がドドドドッと十さまじい音を轟かせて[illegible]させて了ふ。坑夫生活は、どうも私の性に合はないらしい。

× ×

やつと隧道を飛び出して深呼吸する。鼻の先に蛇が絡れて來る。始めて蘇つた氣持ちがする。就職勉強にやつと開放されて現場に出て娘さんに見とれる時のやうに蛇を愛しく感ずる

× ×

絡れる蛇を追ふ視線の隧道に、コンクリートの混和器の傍で立働いてゐる本島人の娘さん達の姿が浮かんで來る。北海道の内地で暮しあつた娘さん[illegible]ば、大抵十里か二十里離れた部落でチラッと見かけた事ひ出であつたが、日月潭工事場では現場で娘さんを目にする事が出來る。目の保養つて言葉があるがこいつは確かに目の保養になる娘さん達は風俗習慣の物を脱に巻いて、駒などロずさみながら働いてゐる。

× ×

「あの娘さん達を取巻いて悪い組織などは起りませんか」恐いだけに第一そこらあたりが氣にかかる。

「連れて來た方で見張りが嚴重なのでエロ事件など、なかなか起るどころぢやありません、それどころか先月は、此の販賣の內地人の男がたまげてゐた女を突いたとかで、女がシャベルをふり上げてその男に全治二週間の傷を負はした位ですよ」

あ危い、肘鐵砲位なら色氣もあるが、全治二週間はチト手キツ過ぎる。心して娘さん達に近寄るまいぞ、近寄るまいぞ。(つづく)

關大蹴球團 高校と會戰
爪哇遠征の歸途來北して

ジャバへ遠征の歸途十二日高雄入港の便船で來臺した關西大學蹴球團は臺北高校と會戰すべく十三日午後來北、二時半山口監督、山野主將、柴[illegible]、眼田先輩の四氏本社を來訪して語つた

ジャバは丁度日本で子供がキャッチボールをやつてゐる樣に田舍の子供でも裸足でボールを蹴つてゐます、強くて日本のチームでは歯が立ちません、臺南でも招待されましたが時間がなくて殘念ながら試合が出來ませんでした、たつた一度の試合ですが臺灣蹴球界に何等か貢獻出來れば幸です

一行は十三日午後十時基隆出帆の便船にて内地へ向ふ由

六對一で 關大快勝
對高校サッカー試合

關西大學對臺北高校のサッカー試合は十三日午後四時十二分から臺北市新公園運動場で行はれた、關大は長途の航海に[illegible]の色も見せず高校を[illegible]して好試合を展開したが、コンビネーション、スピード・フットワーク共に關大に一段の長あり、前半二一、後半四一〇結局六一一で關大快勝す

高校		關大
井田泉	G	井本
森澤和森上長山戶田十條	[illegible]	[illegible]
高島松井田能勢小野石石武大能西黄[illegible]	LWLGRWRLCRLRG / IFIWHHHFFG	[illegible]

關大(二一)(四〇)臺高

▲前半、關大のキックオフに試合開始、關大臺高に逐高を壓迫し十八分戸川ゴール直前の密集からシユートして一點を先取一九分臺高にチャンスあつたがハンディングあつて盛返される二十分關大又一點、二十八分臺高の石橋、ゴール直前に於ける關大コムビネーションの隙に乘じて一點を返し二一一のまま前半を終る

▲後半關大終始優勢に出で十八分、二十三分、二十八分、二十九分に得點、臺高は十三分絶好のチャンスを逸してから意氣揚らず敗陣に追る暇なく四一一〇後半を終る

貿易館に 行幸
大阪工業奬勵館にも

【東京十三日發電通】天皇陛下には今秋十一月の特別大演習終了後、臺蔵貿易御獎勵の思召しから大阪市内公共産業機關に行幸遊ばさるる御豫定の所十三日正式に行幸御所仰せ出され大阪工業獎勵館、府立貿易館の二ケ所が天覧の榮に浴することとなつた、貿易關係天覧は大阪が嚆矢で市民は陛下の貿易御獎勵の思召しに感激してゐる

四A對三で ミシガン勝つ
對慶大戰

【東京十三日發電通】慶應對ミシガン野球一回戰は十三日午後三時より神宮球場で擧行(球)池田、谷澤(ミ)三氏等[illegible]慶應先攻に開始結局四A對三でミシガン勝つ

戰 四時五十五分										
慶	0	0	0	0	2	0	0	0	1	3
ミ	1	0	2	0	0	0	0	1	A	4A

名月よりも先きに 明朝の月食
臺灣は最も觀望によい

十五日の早朝に月食が見える、夫れについて天文同好會臺灣支部で[illegible]氏が左の如く語る

本年の中秋名月は明晩であるがその十五夜の月よりも今夜の月の方がまんまるい、それは明朝の五時が滿月であるから斯うなるのである、さうして月食の起る場合は

滿月の 時に限るから

今回の月食に明朝になる、これは皆既食ではないが月の直徑の九分八厘まで光がなくなるので午前五時前後には殆んどなくなるので暗くなるであらう、併し夜明けに近い時間であるから携帶のために空は明るくなる時である。

臺灣での時間を云へば午前二時五分に月が地球の半影の中に入るけれどもこの時は一般の人には氣がつかない、これから一時間あまりして月が西に傾いた三時十八分といふ時に、黒い影が月の上の少し左の方からかかつてくる今夜の滿月の時間は午前五時即ち地球を中にして太陽は東に月は西に三體が

一直線 になるのがこの

時であつて月の右の方だけが細く糸のやうに殘るこの場合が食甚である、見てゐるうちに影は次第に月より早く下の方にさがつて行つて六時五十六分になれば下の左で復圓する譯である入りであるから臺灣では五時四十四分が月の半分黒くなつたままで入つてしまふ、斯ういふのが即ち日帶食であつて月の入る時間が早いから食甚までしか見られない、北海道あたりでは月食がはじまるとまもなく月が入るといふことになる結局西にある土地ほどよく見えるわけであつて日本で今回の月食を一ぱんよく見らるるのは臺灣である

釋放者保護の 活寫と演劇
新竹更新舍で

【新竹電話】新竹更新舍にては十三日[illegible]出にて釋放者保護に關する各種の宣傳ビラを撒布して保護思想の普及につとめ午後七時から公會堂にて活動寫眞及戰[illegible]劇のジャンバルジャン等演ぜられ[illegible]盛會裡に[illegible]につとめた

岩崎、白上兩氏 市ケ谷に收容
東京瓦斯疑獄擴大 取調に[illegible]

【東京十三日發電通】東京瓦斯會社事件は目下檢事局が極力取調べに全力を注いでゐたが白上氏は十二日夜[illegible]檢事の[illegible]自分が鈴木、赤澤兩人の手を通じて受取つたと見られる七萬五千圓と言ふ數字は何かの間違で前[illegible]院議員奥田[illegible]氏(島取縣選出多額)の中間に在つた筈だと聞いてゐる」と供述した爲め更に事件は發展し十三日午前十時代々木の奥田邸より前記奥田を[illegible]に拘引當局の手に依り取調べを行つてゐる、同氏の召喚は單に參考人にすぎぬと言はれてゐるが

奥田氏 は瓦斯會社[illegible]當に[illegible]の旅館龍名館に居を構へ運動の策源地としたものである又[illegible]に留置中の岩崎東京瓦斯社長は業務上横領、白上佑吉氏は收賄罪に收賄罪の罪名で十三日午前[illegible]十四日刑務所に收容さるる筈

奥田氏を 留置

【東京十三日發電通】瓦斯疑獄に關聯し取調べ中の前多額議員奥田[illegible]氏は十三日夜[illegible]に留置され一方白上佑吉氏は十四日中に令狀を執行刑務所に收容さるることとなつた

學校は卒業したけれど 醫者にはなれぬ
臨床實習が足りぬ爲 大阪高等醫專の百六十二名

【東京十三日發本社特電】世間を騒がせたインチキ醫校問題もやつと總決算が濟み、更正の第一歩を踏出さうとしてゐる矢先去る三月臨床實習で足りないとの理由で文部省から九月迄因師の特權をお預けにされた大阪高等醫專で は又復インチキ醫師を出す百六十一名の醫師の卵子が孵化も出來ず街に迷つてゐる、先に文部省では九月中[illegible]行ふべく學校當局に內命を發した所調べに學生達はそんな約束はないから絶對に受驗せぬと頑張る文部省や學校側の不當を鳴らし猛烈に反對運動を試け不穩な空氣を見せてゐるが文部省でも重大視して嚴重審議の結果

試驗問題は文部省で作成し答案も文部省で採點する受驗せぬものには斷然醫師の特權を與へぬ

一名でも受驗パスすれば醫師の特權を與へる

其の他強硬方針で進む事となつた

俺の子だーと 引渡の請求
お前の子ぢやない 女は引渡に應ぜず

内地人には往々子供を厄介視して生活難の爲め捨子までする例があるが之と反對に、父親と稱する男が戶口簿上婚姻關係のあつた女を相手取り其の女が別居後產んだ子を引渡せと訴へ出た事件一人間に於て財產同樣に取引されるが往々本件は一見戶口簿上幼兒が自己の籍にあるのを

奇貨と して引取らうとする魂膽があるのではないかと疑はれる樣な事件——「幼兒引渡請求事件」の控訴審が十三日午前十時、鈴木裁判長かかりの下に開廷された

〈原告〉臺北州中[illegible]楊梅庄上田心子字田心子二〇、劉[illegible]

〈被告花蓮港〉[illegible]劉[illegible]二十歲

[illegible]

「自分は大正十三年胡鴦[illegible]と婚姻し胡との間に昭和元年十二月二十九日長男春[illegible]を昭和三年六月十六日次女[illegible]を擧げたが月日[illegible]自分は原告の妻となつてゐた爲め胡との婚姻届けを出した[illegible]二人の子供の出生屆は原告の子として屆出でたものである又原告と婚姻したる事實はない」と[illegible]

原審で 原告が敗訴となつたものである、文部省では證人として[illegible]所在地[illegible]に於て[illegible]胡との[illegible]

代理人から更に證人訊問を行ふ事に決定午前十一時閉廷した

「被告は[illegible]一般に[illegible]昭和三年十二月[illegible]

女を押倒し 頸飾を強奪
通行人に捕はる

【基隆電話】十三日午前十時半基隆郡七堵庄八堵字八堵前一二八番地先主願が同庄堵内二六〇先道路を通行中突然物かげより一名の本島人男が飛出し同女を押し倒し所持の頸飾り一箇價格三十圓を强奪逃亡したが折柄附近を通行中の同庄[illegible]が悲鳴を聞いて駈けつけ犯人が畑の中に逃げ込んでゐるのを取押へた、同人を基隆警察署に連行したが右は七堵郡內[illegible]庄[illegible]字三[illegible]番地[illegible]の下で目下取調べ中

執行猶豫者が また惡事を働く
第二師範生と詐稱し 商品を騙取

[illegible]北州中[illegible]北投[illegible]番地[illegible]は[illegible]所不定[illegible]は本年七月中[illegible]で詐欺の罪で[illegible]懲役十ケ月、三ケ年執行猶豫の[illegible]に浴して釋放されたが少しも改悛する所なく同月直ちに[illegible]臺北第二師範の生徒だと詐稱し[illegible]「父が博愛病院に入院してゐるから品物を持つて來い お金はその時に上げるから」と博愛醫院を根據地として市内建成町一丁目八〇番地[illegible]その他數軒の商店より商品を騙取してゐた事が判明

海上警報

海上警報(午後七時十五分發表)

● 颱風は東經百二十七度北緯十七度即ちマニラの東北東約七百粁の海上にあり中心示度七百四十六粍に發達し時速凡そ八粁を以つて北に進行中なるを以つて本島近海の小型船舶漁船等は注意を要す

參謀本部の測量手 列車から飛降轢死
大演習の測量に行く途中

【大津十三日發電通】十三日午前六時二十一分頃富山發明石行五一〇列車が東海道大津駅を發した時前部より三輛目の二等車のデッキよりトランクを携へた背廣服の男が飛降り列車に轢斷して死を遂げた取調べの結果同人は參謀本部の測量手で東京市外[illegible]村[illegible]二宮田[illegible](二十)と判明した同人は秋の大演習の現地測量の ため大阪に赴く途中であつた

渡米の吉田晴風 氏二十二日歸朝

米國[illegible]行中の新日本音樂の吉田晴風氏は病氣全快し二十二日横濱入港の[illegible]丸で歸京するとの通知があつた

前科の有無 戶籍謄本に書かぬ
伊藤檢察官の談

十三日は前科の有つたものを戶籍謄本に記載したものは內地では[illegible]裁判所、本島では檢察局に犯罪人名簿が保存され警察署にも其の名簿が保存されてあるが之は秘密の書類で公開することは出來ない以外に被疑者となつて警察に留置された場合指紋と前科を照らし社會的に[illegible]しやうと云ふ意味で前科の有無を記載されて有り仕すまいか、若有りとすれば社會に立つて活動するに際し戶籍謄本等に前科の有無が記載されて社會に立つて活動するに戶籍[illegible]及ぼす精神上の打撃は大なるものあり同時に社會に立つて活動するに大なる支障を來すと云ふ[illegible]釋放者に[illegible]らも來る者もあるがこれに對し高等法院の伊藤檢察官は語る

前科を受けて出獄した場合者は戶籍謄本に前科の有無を記載し一見して前科者である事が判つたものだがソレは舊時代の事である、然し戶籍謄本などを見ても判ることは無いし一般には其人の前科を知る方法は無い、前科の有

電話交換 開始さる
汐止其の他で十四日から

[illegible]に搬出されたものである[illegible]目下[illegible]中

遞信部では來る十四日より左の各局に於て電話の交換を開始することとなつた

汐止、新埔、關西、北埔、後龍、苑裡、卓蘭、員林、[illegible]、魚池、土庫、新營、北門、九曲堂、里港、萬丹、枋寮、里壠

全國小學教員 會議開かる

帝國教育會主催第十四回全國小學校教員會議が來る二十日から三十日迄三日間帝國教育會館で開催されるが本島からは臺灣教育會代表として新竹小學校長久保[illegible]、花蓮港小學校長渡邊[illegible]の兩氏出席すべく十三日[illegible]丸で上京の途に就いた

三等郵便局職員 事務研究會

十五日から十八日まで四日間、臺北郵便局樓上に於て臺北[illegible]三等局職員の事務研究會が開催される、同研究會は毎年新秋臺北に於て開催せられ全島三等局職員中より[illegible]名宛選出してその日常取扱ふ所の郵便電信電話其の他の關係法規を講習し研鑽せんとするものである、參加人員は百三十六名で第一期は大體二日にて了し第三日は宮土博士の講演、郵政局の見學、第四日は基隆に赴き內地定期航路[illegible]見學の豫定になつてゐる

婦人子供博に 臺灣館設置を

——勸誘

阪神急行電鐵會社では婦人子供博覽會を來る十一、十二月の兩月に渉り寶塚に於て開催することとなつたが昨年この兩月は五十萬人の家族的觀覽者があり十二月には陛下の御親臨の榮に浴した大[illegible]あり臺灣には特別分がないから場を設け臺灣の宣傳をやつて頂きたいと臺灣總督府に勸誘して來た爲め同府でも目下考慮中である

片山義勝博士 招待晩餐會

中川總督は十三日午後六時半から官邸に片山義勝博士を招待して晩餐會を催したが陪賓として、平塚總務長官代理、[illegible]交通局總長、安武文教局長、[illegible]、殖產局長、[illegible]醫院長、[illegible]、[illegible]臺北州知事、[illegible]、[illegible]臺北市尹、[illegible]等諸氏で[illegible]、[illegible]、[illegible]、中村[illegible]醫院長等と知り合ひの人々ばかりの集ひで歡談に時を過ごし八時退出散會した

女優が 樂逃げ

【ウインナ十二日發本社特電】撲支の花形「上海鈴金」に出演して[illegible]を起し、又佳川[illegible]洲の相手役として有名であつたアメリカ生れのマガレット、オーストリア人作曲家フリッツ、ネーム、メイ、ウオン[illegible]はウインから[illegible]チエコスロヴアキアの首都プラーグに向ふ途中で自動車で[illegible]、オーストリアの首都プラーグに向ふ途中で自動車の[illegible]を[illegible]、[illegible]

[illegible]で[illegible]され同府[illegible]目下[illegible]に[illegible]。

新竹州稅務課の 物故職員慰靈祭

【新竹電話】新竹州稅務課にては二十三日午後三時から物故職員二十二名のため[illegible]寺において慰靈祭を執行す

會場手狹の爲、開會早々滿員と相成候ため入場御斷り申上候皆樣に對し深謝の意を表し候
九月十三日
臺灣講演活動寫眞大會
主催 [illegible]
[illegible]
オリンピック [illegible]
[illegible]

漢文臺灣日日新報

滿洲國承認基本條項 於樞府本會議 滿場一致可決

十三日午後零時十分東京至急報。十三日午前。聖上陛下。親臨宮中。開樞密院本會議。十一時五十分。滿場一致。可決滿洲國承認基本條項。

帝國政府宣言內容 審議上奏仰御裁可

十三日午後零時四十分東京至急報。樞府本會議。滿場一致。可決基本條項原案。政府卽請委親御下付。午後一時半。在首相官邸。開閣議。十五日午後四時。右基本條項將發表。同時宣明於中外。審議帝國政府宣言內容。一方內田外相。作上奏手續。仰御裁可。卽通告於武藤全權。十五日於新京。午前十時歷史的簽印完了。武藤全權。若有完了之報告。政府卽開持廻閣議。最後的手續告終。齋藤首相。內田外相。荒木陸相。岡田海相四大臣副署公布。十五日午後四時（內地時間）。發表聲明於中外。

樞府本會議審議 承認基本事項 天皇陛下親臨開會

十三日東京電。滿洲國承認所關。重要事項。樞府本會議。於審議決定。十三日午前十時。在宮中東溜間開會。樞府倉富平沼正副議長以下各顧問官。二上書記官長。政府齋藤首相以下各閣僚。堀切法制局長。有田外務次官。柳川陸軍次官。松田條約局長。谷亞細亞局長出席。定刻天皇陛下親臨。倉富議長宣言開會。卽入會議。將承認所關基本事項御諮詢之件。緊急上程。就審查委員會之經過。由平沼副議長說明。次卽質格。岡田良平。石黑忠悳兩顧問官。質問國際關係其他。內田外相荒木陸相答辯。質問告終。石井菊次郎子。亦長時間。作熱烈贊成演說。黑田長成侯亦有贊成演說。午前十一時五十分。滿場一致議決。奉送陛下退出而散。承認乃照既定方針進行。

日滿議定書 滿洲國署名者 變更鄭總理

十三日東京電。十五日新京將簽印之日滿議定書。滿洲國署名者。最初內定外交總長謝介石氏。然鑑於滿洲國歷史的重大性。乃由國務總理鄭孝胥氏簽印。十三日午後與兩國外務當局。與軍部交換意見結果。乃承諾之。事經同渦全權部。

大阪產業機關 兩處天覽

十三日東京電。天皇陛下於今秋十一月特別大演習終了後。以產業貿易御獎勵旨。行幸大阪市內公共產業機關。十三日正式發表左記行幸場所。大阪工業獎勵館、府立貿易館。

小舟顛覆 溺死二十五名

十三日廣島電。廣島縣安藝郡音戶町木村常藏所有第五柏島丸（九噸）。十三日午前六時半載吳工廠從業員其他百餘名。由音戶發。航行中受觀光船橫浪顛覆。死者二十五名。行蹤不明。負傷者多數。極大混亂。

東鐵南部線 兵匪來襲列車顛覆 邦人被害甚大

十二日哈爾賓電。東鐵南部線五家驛附近兵匪。襲擊列車。我損害戰死一等兵片岡一雄氏以下三名。負傷一等看護兵桑原廣三氏以下三名。又長崎縣人江樹萬吉氏被虜殺。二名負傷。其他東京帝大教授矢內原忠雄氏外邦人五十名。悉被掠奪。僅得九死一生。十二日午後。歸哈爾賓。

東鐵南部線 邦人旅行 禁止勸告

十二日哈爾賓電。東鐵南部線。最近兵匪襲擊列車頻發。危險無極。哈爾賓總領事館。十二日勸告邦人旅行禁止。

林滿鐵總裁 事務不進 歸任未定

十三日東京電。滯京中林滿鐵總裁。因事務不進步。十五日歸任延期。一旦臨大阪之官民招待會。再歸東京。歸任日期。目下未定。

英國議會 十月十八日

十二日倫敦電。英國政府初擬十月二十七日。開催議會。茲更易十月十八日開會。此乃經濟會議成立之諸協定。欲早實施。速求協贊也。

美棉急落

十二日紐育電。美棉因買投機者。失望賤賣。一俟急落二弗半。大引後。亦四十乃至四十五波引。

東京瓦斯疑獄擴大 前上院議員召喚

十三日東京電。東京瓦斯會社事件。目下檢事局總動員。俱傾全力。取調前東京市助役白上佑吉。白上於十二日夜。對渡邊檢事之取調。云余由鈴木。赤沼兩人手所受七萬五千圓。有所誤謬。前貴族院議員奧田龜造氏（爲取締選出多額）亦在中間。事件更發展。十三日午前十時。由代々木假宅。拘前記奧田氏於警視廳。依芳賀檢事之手取調。同氏召喚。不過參考人。然奧田氏瓦斯會社增資當時。在駿河臺旅館龍名館種々策動。

臺北州爲業佃事業 開大地主農談會 假州立農業傳習所

臺北州。以爲業佃事業之進展。在於地主階級之佃人。徹底理解。及佃人之精勵。然農民指導地位之地主階級。因一般缺農業智識。而佃人智識。尤見低下。以是各種農事改良施設。遲々不進。終必難期實際農村振興。故州當局。乃基本年度之計畫。欲實施大地主中愛佃施設。招集重要地主約三十名。于州立三角埔農業傳習所。主開左記初回地主農談會。會期于來十九二十兩日間。出席者地主三十名以外。郡街庄關係員約三十名。開會順序。初日至正午。會集于士林庄三角埔州立農業傳習所。午後一時至二時。就開地主農談會趣旨。及農業傳習所設立精神。次實地見學同所施設及丸糯原種田等。午後三時至五時。開農事改良施設所關座談會。及小作關係座談會。是夜七時半至十時。映照農業關係活寫。並參觀傳習生生活狀態。第二日午前六時半。參觀傳習生國民體操。同八時至十時。傳習生感想發表會。並就昭和八年度。入所傳習生募集所關磋商會。同十時至正午。見學士林園藝試驗支所。午後二時解散。又是日富田勸業課長。暨州係員。均擬臨席云。

臺北市內本島人 腸疫患者最近續發 要與官民協力撲滅

臺北市內之發生腸疫。至本年六月。發生數甚寡。而入七月以後。再見增發。殊未可樂觀。州市衞生當局。異常緊張。力圖防遏。就此發生狀況。據督府衞生課下條博士談云。臺北發生腸疫。本年一月至六月末現在。累計五十七名。比前年同期之百十二名。減爲半數。然自七月中旬發生數俄然增加。同月中有四十一名。自一月累計百名。昨年同期百[illegible]名。而七月激增。昨年同期三十一名。則本年八月發生累計四十五名。而昨年同期三十一名。則本年八月反激增。一月以來發生累計百四十七名。昨年同期百七十三名。九月至九日現在。累計百七十一名。昨年同期百七十五名。蓋入九月。與昨年發生數略同。長此以往。至九月末。或突破昨年發生數。或未可知。觀統計如是。不勝寒心。本年度前半樂觀。後半悲觀。殊如八月來之暴風後。發見尤增。其原因正爲研究。一言以蔽之。病菌雖已繁殖。而對此防疫事務。決不馳緩。故希與一般協力防遏之也。而本年之特色者。以本島人多發生。發見從來所無之多數保菌者。此則豫想于本島居住地。伏有原因。正爲研究。又最近由本島人死體檢案時。發見保菌者之事例。亦不少。故希本島人特加注意。及之至于防遏之衞者。則如從來。設備充實活動。警務局長。對此腸疫發生。亦大爲憂慮。竊爲嚴密注意。此際要望官民協力。請求撲滅法云。

若槻民政黨總裁 慰留町田小山兩氏 兩氏俱承諾留任

十三日東京電。若槻民政黨總裁。十三日午前十時半依十二日顧問會議決議。於大和村自邸。邀町田幹事長。小山幹事長兩氏。總裁謂時局重大。民政黨立場。大須考慮。黨務亦困難。顧同一致決定慰留。希翻辭意。更爲黨務努力。兩氏以更新之意氣。欲當黨務。正午辭去。有所慰留。

時評

樞府本會議。議滿洲國承認基本條項。聖駕親臨。滿場一致可決。閣臣樞臣。協恭盡責。宸衷大悅。可以拜察矣。

○來十一月大操畢。聖駕擬幸大阪工業獎勵。及貿易兩館。足昭獎勵產業貿業之至意。臺灣本占地利。一毅力方能。自治體。更致大力。增益無疑也。

○本邦在美國。募集公債社債。信用漸見。邦交前途。何私甚過計爲。

○印度非地。不滿地方自治制度。獄中絕食。勿論在犧牲一已。以爭自治權利。大衆幸福。功效如何。且回首南望之。

○美居布哇。且行總選。日系市民。列名其中。有二十六。在外者如彼。在內者如此。吾人愈不足矣。不當更加奮勵乎。

○釋放者保護日。臺各當路所談。未嘗不稱善。然觀前科屢犯。固有其愚不可及之人。亦有不得不然者之獄吏開導。警官規勸。有求諸者。

○有朝出獄。夕再犯科者。獄吏開導何功。有謀生未就。見賣復變者。警官規勸何效。民間不易與自新之路。亦有責任。盍改成法。協力濟之。

○中川總督。謁龍祠聖廟。觀物免之美。極口稱讚。翁拉勉喜翁。金揚聖道。翁抑求指導。今而後。上方行之。下力效之。自相濟衆人。亦宜首親之。

○美矣。

○官吏。教員。密製春畫。付女給密賣。既占官級。復犯斯法。且壞名教。論製造多少。售出多少。其答罪輕矣。

○鳥人方面。多患腦病。至於斃命。不善療養。不喜節食。是爲致命之原。患者本人。固要自愛。

臺北市對滿洲事變 開戰歿大慰靈祭 舉對敵演習及分列式

滿洲事變一周年紀念日。卽由市役所計畫諸行事。卽十八日午前六時。鳴號機及打揚花火爲號。由鄕軍及學生軍。編成兩軍。與步一及山砲兵。對敵演習至同八時告終。集于新公園。參列同九時在同園內舉滿洲事變戰歿者之慰靈祭。而市內各小公校及女學校生徒。並一般團體等諸參加學生。及鄕軍諸團體等。行列到督府總督前舉分列式。該慰靈祭及分列式。中川總督。及阿部司令官等。均擬臨席。而欲飛愛國號兩機。翔上空。撒布宣傳單。更訪問基隆市。下午七時。假新公園。（或在榮座）開講演及映畫夕。講演者。卽平塚總務長官。外山守備隊司令官。外重要官民數名云。

馬公議歡迎 上海陸戰隊

特務艦野島。載上海陸戰隊百六十餘名。於十四日抵馬公。十六日寄港基隆。後歸佐世保。馬公當局欲歡迎在上海苦戰勇士。現請關係者磋商中云。

新營郡鄕軍 主催寄附活寫

由新營郡在鄕軍人會新營分會主催。得警察課後援。訂十六日下午七時起。在同郡役所構內。映寫榮舉之消防手德太郎及其他電戲。其收入金總利益。全部欲寄附爲軍用自動車購入費。及新營小學校奉安庫建設費云。

新豐郡豚疫 防遏無效 約達七百頭

臺南州新豐郡下。豚發生豚虎疫。蔓延猖獗。至去六日。發生數達五百餘頭。十日竟至七百頭。願入秋季。血清告不足。於是僅執消極的防遏而已。而關廟庄。因有種豚育成所。故極力防遏病毒侵入。又去六日。發生頭數如下。太子廟。三百三十九頭。歸仁八十七頭。仁德五十六頭。永康二十六頭。車路墘三頭。關廟十三頭。大灣二十二頭。媽祖廟七頭。而最近台文郡廠豆街亦發生五七頭云。

艋舺俱樂部組織變更 出資者多年苦無配當 地稅被侵欠五千餘圓

艋舺俱樂部。自明治四十二年。創買收綠町一丁目東昨街舖地址。值約三千圓。迨龍山寺落成後。乃買現俱樂部後八百餘坪。每坪二圓五十錢。約值二千圓。又投理境費二千圓。建築店舖五軒。費萬餘圓。總資金約二萬圓。而今地價膨脹十數倍。每坪約值二十五圓。全部二千餘坪。總財產不下七八萬圓。然出資者百餘名。自投資以來。無一分文配當。良由借地者侵欠地稅五千餘圓。且司賬者賬簿混雜。不能提供清算。荏苒至今。先是昭和三年。雖開總會。決議組織變更。舉創立委員黃金生。蔡彬淮。陳其春。倪炳煌。歐陽光輝。林輔雲。吳永富。黃啓駿。林成祖九氏。率未著手而罷。茲欲斷行整理。來十四日午後七時。欲在信組樓上。開創立委員會。一任於倪炳煌氏計畫籌備。當日議事如下。一、俱樂部現在狀態調查報告。二、組織變更詞之維持。三、組織變更前後債權處理。四、組織變更進行方法。五、現在應急事項其他。依當議後。再擇日開役員會及總會。又欲作會社組織云。

全島產組大會 開磋商會 著手準備一切

全島產業組合大會。訂來月十六七兩日。將開于花蓮港廳。於是今非廳長。去六日赴督府。與內務及殖產兩局。磋商開會事宜。決定期日及會場。去十日歸廳。按十六日集廳內係長。開磋商會。來週中。更集民間重要者。磋商歡迎其他事宜。然後著手準備云。

南部沿海 豫防沙眼 並除寄生蟲

臺南州下沿海地方。因屬沙地。患眼疾者甚多。從來當局研究方法。現已決定。實行造林。以拒季節風。並供給清潔飲料水。對既染患者。巡回診療。一方面開催講演會。努力著手豫防宣傳。而州下各街庄民十二指腸蟲生蟲。近亦將實施驅蟲法云。

茶販賣所 再製輸出 五千二百箱

臺灣茶共同販賣所。自本年夏茶以來。開始烏龍茶再造輸出。至八月末再製新。凡五千二百箱。換算斤量十七萬一千六百斤。全部經野澤組之手。輸出海外。又野澤組。前年至八月輸出額三千三百箱云。

淡水海浴場 十六日二週間 漁船機關講習

臺北州水產試驗場主催。訂來十六日起二週間。假淡水海水浴場。開發動機漁船機關部講習會。願本島施行海事法規以來。無試按免狀者。不得爲機關手。又前回基隆講習會時。講習員均熱心聽講。故皆得合格。今回講習會亦同業者之熱心希望。且對他郡參加講習亦極歡迎云。

臺南州道 小石運搬用 購自動車數

既報臺南州當局。爲產業開發上必要。對轄下各市郡之道路修造。小石運搬已令購入貨物自動車運用。以期早日竣功。最初計畫按臺南嘉義各購一臺。餘各郡照運用之程度。或一臺兩臺。全州豫定購入十八臺。然綜諸到下情況。及此後工事之延長。該數恐不敷用。故將來或增購至五十臺。亦未可知云。

鐵道營業違反 兩名被拘

淡水行列車。去十二日午後二時四十分。欲駛入北投驛構內時。發見前面軌道上。有一人橫倒。卽鳴警笛。該人亦不動。不得已停車。觀其人酒醉睡眠。卽爲舁上車內。載至北投驛。使之下車。該醉漢爲北投庄北投人。農夫陳圳。年五十。爲是汽車遲到二分。又同日午前七時。通過五堵驛第四號列車。駛至驛東方千米軌道。發見前面保長坑鐵橋上。有一人迎面而來。機關手。急爲停車。其人係汐止街保長坑人。陳再添。年四十四。卽依鐵道營業法違反。處罰科料二圓云。

瑞芳龍潭堵 泉成商店被盜

基隆郡瑞芳庄龍潭堵泉春商店。去十一日午後十一時半。至翌十二日午前四時頃之間。被梁上君子。盜去黑羽緞二疋。黑斜紋一疋。點梅紗一著。付金鈕二仅一付。足袋二足。桃園製布雨傘一本。雨切煙支十本。枕頭箱一箇。內藏舊龍銀一箇。被害額約及五十圓左右云。

岩崎 白上兩氏 十四日收容刑務所

十三日東京電。警視廳留置中岩崎東京瓦斯社長。以業務上橫領。白上佑吉氏以收賄並收賄帮助罪名。十三日發令狀。十四日收容於刑務所。

六家協議會

新竹郡六家庄。去十三日上午九時半起。在庄役場由上山庶務課長列席。開昭和七年第二回協議會。是日何庄長。首報告六年度一般會計歲入出決算。就同年度特別會計基本財產之造成費所關。歲出入決算兩件。並入於日程。庄長說明諸問案之七年度一般會計追加豫算八五〇圓。欲資與堆肥豚舍百七十棟之獎勵費。次附審議。得全同協贊散會。

在基郡平溪 捕獲無賴 爲前傷刑事者

既報去十二日下午。在基隆郡平溪庄。被刑事巡查捕住之淡水人。無賴漢子德桂。年二十九。照會本居地結果。判明客年用菜湖刀。斬傷士林分室勤務峰下刑事。逃走至今。現更取調餘罪中云。

瑞芳殺人犯 入東勢坑 諸刑事搜查中

既報基隆郡瑞芳庄殺人事件。其後兇手者逃入七堵庄東勢坑深山消息。現由郡警察課刑事。極力搜捕中。去十四日。有臺北法院內田檢察官按至。指揮郡警察課全員。行嚴重大搜查。又現未捕住犯人。風傳三名。或五名不等。人數莫明云。

瑞芳聯合運動 決定期日

瑞芳聯合運動會。及郡主催之男女青年團學校職員體育會。郡下小公學校兒童體育會。去十二日。由各關係者。再開具體的磋商。決定來十月二十九日舉瑞芳聯合之部。十一月一日二日。瑞芳庄殺之人運動場舉行。東部聯合之部。各擬在瑞[illegible]。目下關係者及學校郡當局。極力準備中云。

瑞芳

鑑札換新

瑞芳庄役場。由臺北州告示。訂來十七日午前八時起。至同十二時止。欲執行本庄內自轉車許可鑑札全部換新。若是日若無往換者。須向郡役所換新云。

脫稿配付

瑞芳庄小學校。去十四日同窓會時。由會員提議。欲扣行機關雜誌。諸會全部脫稿。卽配與會員關係者云。

宜蘭

議築出所

宜蘭郡礁溪庄大陂保甲會議結果。決定議築。大陂安宜派出所內。爲開築溪要道路起見。選定新開三條自動車通行道路。一、通坪林山後。一、過四結方面。一、通過大陂派出所。工事費按三千餘圓。目前業已著手設計工本。又此派出所庄民希望及早實施云。

信組業績

員山庄員山信用購買販賣利用組合。因當事者熱心斯理。業務漸見進展。列其自昭和六年十二月以降之狀況如左。

一、貯金前占全貯金額之四分五厘。八月現在。回收二分五厘高達二厘。

一、購買成績（肥料關係）

昨年十二月		三三八四、〇〇
本年	八月	一三六五九、〇〇

一、前年度組合員數 九四六名

現在（八月） 九五九名

斗六

產技磋商

斗六郡勸業課局。訂來十四日午前八時。召集郡下各街庄產業技手。於郡役所樓上會議室。會議左記事項。一、諮問事項。諮問各街庄之本年度關係勸業實行計畫事項。二、協議事項。關于農業基本調查之件。三、指示事項。一、關係促進小作慣行改善事項之件。二、指導街庄農事實行小組合之件。三、關于契約齊之佃人指導之件。四、關于農政良之件。五、米種改良之件。六、柑橘栽培之件。七、關于蔬菜栽培獎勵之件。八、關于農產物販賣斡旋之件。九、關係畜產組合之事業實施之件。十、模範部落指導之件。

保護宣傳

九月十三日釋放者保護宣傳日。斗六郡。於前日午前七時。由更生會主催。在斗六座。開釋放者保護講話。後在同所。演保護宣傳之活動寫眞。十三日午後七時。又在街紀念公館。召集郡下之社會事業關係者。敦各地有志。開座談會云。

畜牛去勢

斗六郡畜產組合。前對郡下數處。施行畜牛去勢。共成績頗佳。故再計畫本月十二日翻榻。十三日潮厝內。二十一日溪邊厝。由郡技手那須及陳得貴兩氏出張現地實施。

篤農懇談

[illegible]月十五日午前九時。會場假街紀念公館。開篤農家懇談會。事項如左。

一、昭和七年度農會計畫事業之說明。

二、篤農家各自之研究發表並視察談。

三、各自之意見懇談。

詩壇

石垣島　天隨　久保得二

奔潮一道赴東溟。風捲殘花涼滿汀。浦口擊蓬過雨後。夕陽山入畫圖青。

椽榕作蔭晚風催。迸戶芭蕉墟落開。縱板雞聲[illegible]

談叢

張獻忠七殺碑　潤菴

成都縣署東偏。高頭石碑。碑內有明末流寇張獻忠七殺碑。[illegible]

金塊行情

英美滙水	三弗四八仙八分三	十三日
上海金塊	七一六兩	十二日

銀塊行情

倫敦現物	一八片八分一	十三日
同 先物	一八片四分一	
紐育現物	二八仙一分	
同 先物	二九仙六分	

對外滙水 十三日臺灣銀行

倫敦電信賣	一志三片八分七
紐育	二三弗
孟買	一八六留比
新嘉坡	一八〇圓
上海	[illegible]

豫防．滅蟲

安住蚊煙香

本舖　安住大藥房

漢文臺日案內